

第2期四街道市教育振興基本計画策定に係る アンケート調査報告書

【令和4年6月実施】



四街道市教育委員会

目 次

○ 調査概要	-----	1
○ 調査結果		
1. 児童	-----	2
2. 生徒	-----	10
3. 保護者(小学校)	-----	18
4. 保護者(中学校)	-----	25
5. 保護者(幼稚園・保育所等)	-----	32
6. 教職員(小学校)	-----	37
7. 教職員(中学校)	-----	43
8. 市民	-----	49
○ アンケート調査票(サンプル)		
1. 児童・生徒	-----	58
2. 保護者(小学校・中学校)	-----	66
3. 保護者(幼稚園・保育所等)	-----	73
4. 教職員(小学校・中学校)	-----	77
5. 市民	-----	84

調査概要

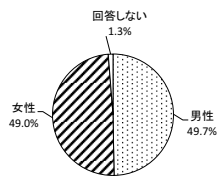
本調査は、市民等の意向を把握することにより本市の教育の現状や課題を抽出し、令和6年度を開始年度とする新たな教育振興基本計画（第2期四街道市教育振興基本計画）を策定する上での基礎資料とすることを目的として実施しました。

調査対象	児童・生徒		保護者			教職員		市民	合計
	小学校 (5年生)	中学校 (2年生)	小学校 (5年生)	中学校 (2年生)	幼稚園・ 保育所等	小学校	中学校	18歳以上 の男女	
標本数	895人	830人	895人	830人	3,195人	334人	180人	2,000人	9,159人
抽出方法	悉皆							住民基本 台帳から の無作為 抽出	—
回収数	873人	593人	490人	342人	941人	240人	115人	743人	4,337人
回収率	97.5%	71.4%	54.7%	41.2%	29.5%	71.9%	63.9%	37.2%	47.4%
調査方法	インターネットで回答							インター ネット又 は郵送で 回答	—
調査期間	令和4年6月1日～6月30日								—

調査結果 < 児童 >

I-1 性別

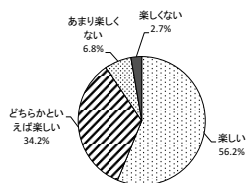
	回答数	構成比
(1) 男	434	49.7%
(2) 女	428	49.0%
(3) 回答しない	11	1.3%
計	873	100.0%



回答者の性別は、「男性」が49.7%、「女性」が49.0%となっています。

II-2-1 あなたは、学校に通うのが楽しいですか

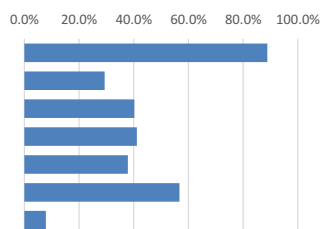
	回答数	構成比
(1) 楽しい	491	56.2%
(2) どちらかといえば楽しい	299	34.2%
(3) あまり楽しくない	59	6.8%
(4) 楽しくない	24	2.7%
計	873	100.0%



学校に通うのが楽しいかについては、「楽しい」56.2%と「どちらかといえば楽しい」34.2%を合わせた『学校に通うのが楽しい』が90.4%となっています。

II-2-2 問2-1で「1.楽しい」、「2.どちらかといえば楽しい」と回答した方だけにおききます。 楽しいと思う理由は何ですか（あてはまるものすべて）

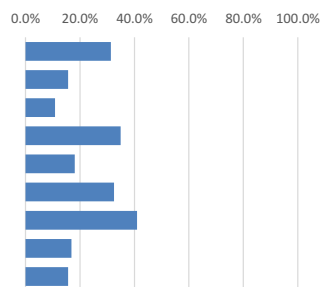
	回答数	票数/人数
(1) 友だちと話ができる、または遊べる	702	88.9%
(2) 先生と話ができる、または遊べる	232	29.4%
(3) 授業がおもしろい	318	40.3%
(4) 放課後の時間が楽しい	325	41.1%
(5) 給食の時間が楽しい	299	37.8%
(6) クラブ活動や部活動が楽しい	448	56.7%
(7) その他（ ）	62	7.8%
計	790	



学校が楽しい理由については、「友だちと話ができる、または遊べる」が88.9%と最も高く、次いで「クラブ活動や部活動が楽しい」56.7%、「放課後の時間が楽しい」41.1%、「授業がおもしろい」40.3%、「給食の時間が楽しい」37.8%、「先生と話ができる、または遊べる」29.4%となっています。「その他」では、図書室、係・委員会、行事等の回答がありました。

II-2-3 問2-1で「3.あまり楽しくない」、「4.楽しくない」と回答した方だけにおききます。 楽しくないと思う理由は何ですか（あてはまるものすべて）

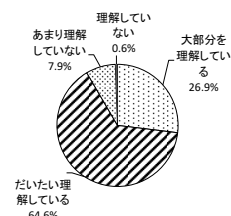
	回答数	票数/人数
(1) 友だち関係がうまくいかない	26	31.3%
(2) 先生とあわない	13	15.7%
(3) いじめられる	9	10.8%
(4) 授業がつまらない	29	34.9%
(5) 授業がわからない	15	18.1%
(6) 勉強したくない	27	32.5%
(7) やりたくないことが多い	34	41.0%
(8) クラスになじめない	14	16.9%
(9) その他（ ）	13	15.7%
計	83	



学校が楽しくない理由については、「やりたくないことが多い」が41.0%と最も高く、次いで「授業がつまらない」34.9%、「勉強したくない」32.5%、「友だち関係がうまくいかない」31.3%となっています。「その他」では、運動が苦手、学校が遠い等の回答がありました。

II-3-1 あなたは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか

	回答数	構成比
(1) 大部分を理解している	235	26.9%
(2) だいたい理解している	564	64.6%
(3) あまり理解していない	69	7.9%
(4) 理解していない	5	0.6%
計	873	100.0%

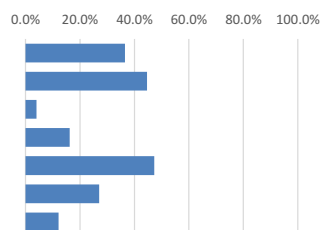


学習の理解度について、「大部分を理解している」26.9%と「だいたい理解している」64.6%を合わせた『理解している』が91.5%となっています。

II-3-2 問3-1で「3. あまり理解していない」または「4. 理解していない」と回答された方に伺います。

授業を理解できない原因は何だと思えますか（あてはまるものすべて）

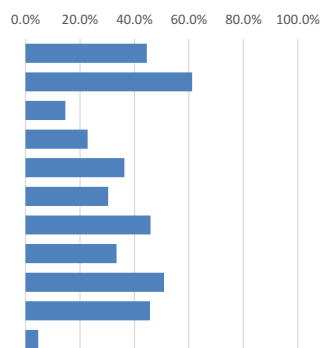
	回答数	票数/人数
(1) 学習意欲がわからない	27	36.5%
(2) 学ばなければならない量が多すぎる	33	44.6%
(3) 先生の教え方が良くない	3	4.1%
(4) 授業に集中する雰囲気がない	12	16.2%
(5) 勉強の内容が難しすぎる	35	47.3%
(6) 原因がわからない	20	27.0%
(7) その他（ ）	9	12.2%
計	74	



授業を理解できない原因については、「勉強の内容が難しすぎる」が47.3%と最も高く、次いで「学ばなければならない量が多すぎる」44.6%、「学習意欲がわからない」36.5%、「原因がわからない」27.0%となっています。「その他」では、コロナになったから、外国人だから等の回答がありました。

II-4 あなたが勉強するのはどうしてですか。勉強する理由を教えてください（あてはまるものすべて）

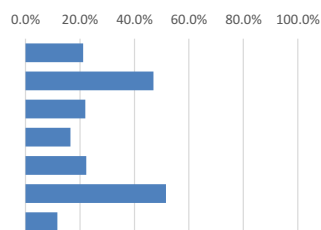
	回答数	票数/人数
(1) 新しいことを知るの楽しいから	389	44.6%
(2) テストでいい点数をとるとうれしいから	534	61.2%
(3) 勉強しないと家の人におこられるから	128	14.7%
(4) 友だちに負けたくないから	199	22.8%
(5) 希望する高校や大学に入りたいから	317	36.3%
(6) 世の中で役に立つ人になりたいから	265	30.4%
(7) 夢をかなえたいから	401	45.9%
(8) 友だちと一緒に勉強することが好きだから	292	33.4%
(9) 将来役にたつから	444	50.9%
(10) 充実した（楽しい）人生を送りたいから	399	45.7%
(11) その他（ ）	41	4.7%
計	873	



勉強する理由については、「テストでいい点数をとるとうれしいから」が61.2%と最も高く、次いで「将来役にたつから」50.9%、「夢をかなえたいから」45.9%、「充実した（楽しい）人生を送りたいから」45.7%、「新しいことを知るの楽しいから」44.6%となっています。「その他」では、出来ると嬉しい、幸せになりたいから等の回答がありました。

II-5 あなたは、英語を使ってどのようなことがしたいですか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数
(1) 英語検定等の資格を取得したい	185	21.2%
(2) 英語の歌を聴いたり歌ったりしたい	410	47.0%
(3) 英語音声の映画やテレビ番組、動画Webサイトを見たい	192	22.0%
(4) メールやSNSなどで英文のメッセージを書きたい	144	16.5%
(5) 英語の本（教科書や参考書以外）を自分から進んで読みたい	195	22.3%
(6) 外国の人と英語で話したい（学校の授業以外で）	450	51.5%
(7) 将来英語を使う仕事をしたい	102	11.7%
計	873	



英語を使ってしたいことについては、「外国の人と英語で話したい（学校の授業以外で）」が51.5%と最も高く、次いで「英語の歌を聴いたり歌ったりしたい」47.0%、「英語の本（教科書や参考書以外）を自分から進んで読みたい」22.3%、「英語音声の映画やテレビ番組、動画Webサイトを見たい」22.0%、「英語検定等の資格を取得したい」21.2%、「メールやSNSなどで英文のメッセージを書きたい」16.5%、「将来英語を使う仕事をしたい」11.7%となっています。

II-6 あなたは、学校生活に関する次のようなことについて、どれくらいだと思いますか

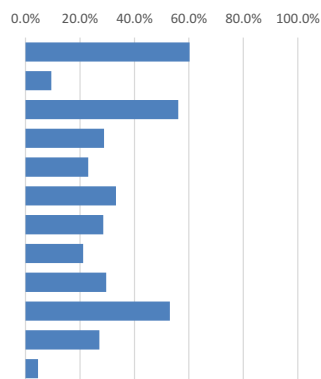
	回答数					全体
	良いと思う	どちらかといえば良いと思う	あまり良いと思わない	良いと思わない	わからない	
(1) 友だちとの関係	593	206	33	19	22	873
(2) 先生との関係	392	340	35	23	83	873
(3) クラスの過ごしやすさや雰囲気	431	316	62	35	29	873
(4) 授業のわかりやすさ	538	250	45	14	26	873
(5) タブレットを使った授業	561	234	39	12	27	873
(6) ALT（外国語の先生）の授業	517	256	47	18	35	873
(7) 自然や資源等の授業	497	271	39	11	55	873
(8) 遠足や運動会などの学校行事	704	120	21	10	18	873
(9) 学校のきまりやルール	473	298	52	23	27	873
(10) 給食のメニューや量	536	212	70	21	34	873
(11) 校舎や教室のきれいさ	372	333	103	35	30	873
(12) 校舎や教室の広さ	524	240	54	23	32	873
(13) 学校図書館（図書室）の使いやすさ	673	143	24	14	19	873
(14) クラスの係や委員会活動	584	214	37	10	28	873
(15) クラブ活動や部活動	662	156	21	7	27	873

	良好度(高) (良いと思う+どちらかといえば良いと思う)		わからない	良好度(低) (あまり良いと思わない+良いと思わない)	
	良いと思う	どちらかといえば良いと思う		あまり良いと思わない	良いと思わない
遠足や運動会などの学校行事	94.3%	80.6%	2.1%	3.5%	1.1%
クラブ活動や部活動	93.7%	75.8%	3.1%	3.2%	0.8%
学校図書館（図書室）の使いやすさ	93.5%	77.1%	2.2%	4.3%	1.6%
友だちとの関係	91.5%	67.9%	2.5%	6.0%	2.2%
クラスの係や委員会活動	91.4%	66.9%	3.2%	5.3%	1.1%
タブレットを使った授業	91.1%	64.3%	3.1%	5.9%	1.4%
授業のわかりやすさ	90.2%	61.6%	3.0%	6.8%	1.6%
ALT（外国語の先生）の授業	88.5%	59.2%	4.0%	7.5%	2.1%
学校のきまりやルール	88.3%	54.2%	3.1%	8.6%	2.6%
自然や資源等の授業	87.9%	56.9%	6.3%	5.8%	1.3%
校舎や教室の広さ	87.5%	60.0%	3.7%	8.8%	2.6%
給食のメニューや量	85.7%	61.4%	3.9%	10.4%	2.4%
クラスの過ごしやすさや雰囲気	85.6%	49.4%	3.3%	11.1%	4.0%
先生との関係	83.8%	44.9%	38.9%	6.6%	2.6%
校舎や教室のきれいさ	80.7%	42.6%	38.1%	15.8%	4.0%

学校生活について、良好度が高い（「良いと思う」+「どちらかといえば良いと思う」）分野は、「遠足や運動会などの学校行事」が94.3%と最も高く、次いで「クラブ活動や部活動」93.7%、「学校図書館（図書室）の使いやすさ」93.5%、「友だちとの関係」91.5%、「クラスの係や委員会活動」91.4%、「タブレットを使った授業」91.1%、「授業のわかりやすさ」90.2%となっています。一方、良好度が低い（「あまり良いと思わない」+「良いと思わない」）分野は、「校舎や教室のきれいさ」が15.8%と最も高く、次いで「クラスの過ごしやすさや雰囲気」11.1%、「給食のメニューや量」10.4%となっています。

II-7 学校に対して、どのようなことを望みますか（あてはまるものすべて）

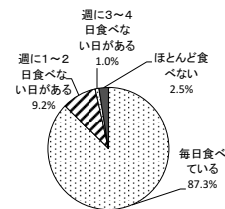
	回答数	票数/人数
(1) 興味のあることをたくさん勉強したい	526	60.3%
(2) クラスの人数を少なくしてほしい	83	9.5%
(3) 体験学習を増やしてほしい	490	56.1%
(4) 一人一人の学力に合わせて教えてほしい	252	28.9%
(5) 校舎や教室、学習で使う道具をよくしてほしい	201	23.0%
(6) 全国の中で自分の学力がどれくらいかを知りたい	290	33.2%
(7) いけないことは、しっかり注意してほしい	249	28.5%
(8) 悩みや意見をじっくり聞いてほしい	185	21.2%
(9) がんばっていることをもっと認めてほしい	259	29.7%
(10) いじめのない学校づくりをしてほしい	463	53.0%
(11) 先生にはみんな平等に接してほしい	237	27.1%
(12) その他（ ）	40	4.6%
計	873	



学校に望むことについては、「興味のあることをたくさん勉強したい」が60.3%と最も高く、次いで「体験学習を増やしてほしい」56.1%、「いじめのない学校づくりをしてほしい」53.0%となっています。「その他」では、遊具を増やしてほしい、休み時間を長くしてほしい等の回答がありました。

Ⅲ-8 あなたは、朝食を食べていますか

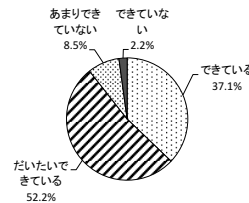
	回答数	構成比
(1) 毎日食べている	762	87.3%
(2) 週に1～2日食べない日がある	80	9.2%
(3) 週に3～4日食べない日がある	9	1.0%
(4) ほとんど食べない	22	2.5%
計	873	100.0%



朝食を食べているかについて、「毎日食べている」が87.3%、「週に1～2日食べない日がある」が9.2%、「週に3～4日食べない日がある」が1.0%、「ほとんど食べない」が2.5%となっています。

Ⅲ-9 あなたは、規則正しい生活ができていますか

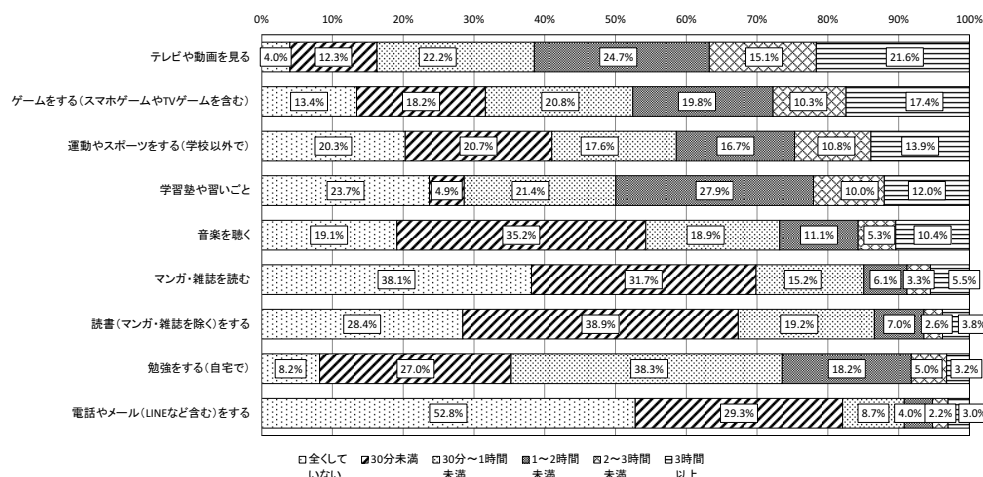
	回答数	構成比
(1) できている	324	37.1%
(2) だいたいできている	456	52.2%
(3) あまりできていない	74	8.5%
(4) できていない	19	2.2%
計	873	100.0%



規則正しい生活ができていないかについて、「できている」37.1%と「だいたいできている」52.2%を合わせた『規則正しい生活ができています』が89.3%となっています。

Ⅲ-10 あなたは、ふだん学校がある日に次のことをどのくらいしていますか

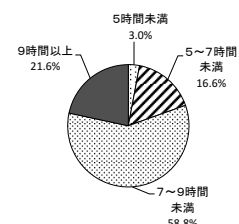
	回答数						全体
	全くして いない	30分未 満	30分～ 1時間未 満	1～2時 間未 満	2～3時 間未 満	3時間以 上	
(1) 勉強をする(自宅で)	72	236	334	159	44	28	873
(2) 読書(マンガ・雑誌を除く)をする	248	340	168	61	23	33	873
(3) 音楽を聴く	167	307	165	97	46	91	873
(4) テレビや動画を見る	35	107	194	216	132	189	873
(5) 電話やメール(LINEなど含む)をする	461	256	76	35	19	26	873
(6) マンガ・雑誌を読む	333	277	133	53	29	48	873
(7) ゲームをする(スマホゲームやTVゲームを含む)	117	159	182	173	90	152	873
(8) 学習塾や習いごと	207	43	187	244	87	105	873
(9) 運動やスポーツをする(学校以外で)	177	181	154	146	94	121	873



学校外での過ごし方について、ふだん3時間以上していることでは、「テレビや動画を見る」が21.6%と最も多く、次いで「ゲームをする(スマホゲームやTVゲームを含む)」17.4%、「運動やスポーツをする(学校以外で)」13.9%、「学習塾や習いごと」12.0%、「音楽を聴く」10.4%となっています。

Ⅲ-11 あなたは、ふだん何時間くらい寝ていますか

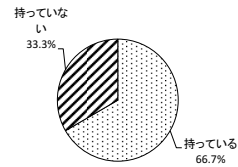
	回答数	構成比
(1) 5時間未満	26	3.0%
(2) 5～7時間未満	145	16.6%
(3) 7～9時間未満	513	58.8%
(4) 9時間以上	189	21.6%
計	873	100.0%



ふだん何時間くらい寝ているかについて、「9時間以上」21.6%と「7～9時間未満」58.8%を合わせた『7時間以上』は80.4%となっています。

Ⅲ-12-1 あなたは、自分専用の携帯電話やスマートフォン・タブレットを持っていますか（学校のタブレットは除く）

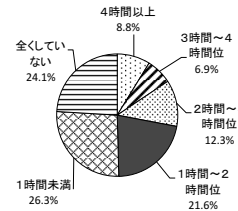
	回答数	構成比
(1) 持っている	582	66.7%
(2) 持っていない	291	33.3%
計	873	100.0%



自分専用のスマートフォン等については、「持っている」が66.7%となっています。

Ⅲ-12-2 あなたは、携帯電話やスマートフォン・タブレットを平日どのくらい使いますか

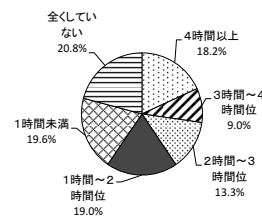
	回答数	構成比
(1) 4時間以上	77	8.8%
(2) 3時間～4時間位	60	6.9%
(3) 2時間～3時間位	107	12.3%
(4) 1時間～2時間位	189	21.6%
(5) 1時間未満	230	26.3%
(6) 全くしてない	210	24.1%
計	873	100.0%



スマートフォン等の使用時間（平日）については、「4時間以上」8.8%と「3時間～4時間位」6.9%と「2時間～3時間位」12.3%を合わせた『2時間以上』が28.0%となっています。

Ⅲ-12-3 あなたは、携帯電話やスマートフォン・タブレットを休日どのくらい使いますか

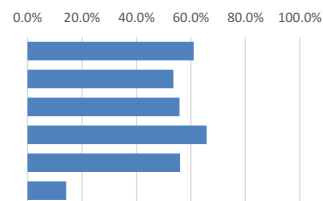
	回答数	構成比
(1) 4時間以上	159	18.2%
(2) 3時間～4時間位	79	9.0%
(3) 2時間～3時間位	116	13.3%
(4) 1時間～2時間位	166	19.0%
(5) 1時間未満	171	19.6%
(6) 全くしてない	182	20.8%
計	873	100.0%



スマートフォン等の使用時間（休日）については、「4時間以上」18.2%と「3時間～4時間位」9.0%と「2時間～3時間位」13.3%を合わせた『2時間以上』が40.5%となっています。

Ⅲ-12-4 あなたが、インターネットを利用するうえで気を付けていることはなんですか（あてはまるものすべて）

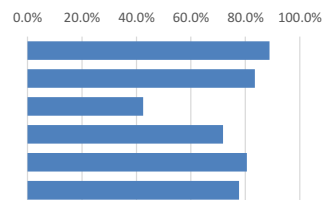
	回答数	票数/人数
(1) 相手の気持ちを考えてメールする	533	61.1%
(2) 自分や相手の個人情報（写真や画像）をSNS等に掲載したり送信したりしない	468	53.6%
(3) 人の悪口をSNS等に掲載したり送信したりしない	487	55.8%
(4) パスワード等を人に教えない	574	65.8%
(5) 相手に許可なく写真や動画を撮影しない	489	56.0%
(6) その他	124	14.2%
計	873	



インターネットを利用するうえで気を付けていることについては、「パスワード等を人に教えない」が65.8%と最も高く、次いで「相手の気持ちを考えてメールする」61.1%、「相手に許可なく写真や動画を撮影しない」56.0%、「人の悪口をSNS等に掲載したり送信したりしない」55.8%、「自分や相手の個人情報（写真や画像）をSNS等に掲載したり送信したりしない」53.6%となっています。

Ⅲ-12-5 学習時にタブレットを使ってどのくらいことができますか（あてはまるものすべて）

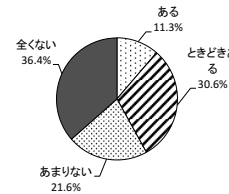
	回答数	票数/人数
(1) キーボードを使って文字が入力できる	776	88.9%
(2) 検索サイトから知りたい情報を調べられる	729	83.5%
(3) プレゼンテーションソフトを使って、発表資料を作れる	371	42.5%
(4) 学習支援ソフトで「ドリル学習」ができる	627	71.8%
(5) オンライン授業に参加できる	703	80.5%
(6) カメラ機能を使って撮影できる	678	77.7%
計	873	



タブレットの活用能力については、「キーボードを使って文字が入力できる」が88.9%と最も高く、次いで「検索サイトから知りたい情報を調べられる」83.5%、「オンライン授業に参加できる」80.5%、「カメラ機能を使って撮影できる」77.7%、「学習支援ソフトで「ドリル学習」ができる」71.8%、「プレゼンテーションソフトを使って、発表資料を作れる」42.5%となっています。

Ⅲ-13 あなたは、心配事や悩みがありますか

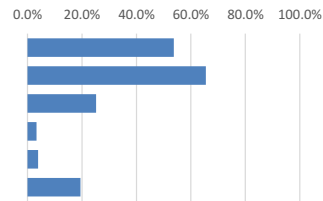
	回答数	構成比
(1) ある	99	11.3%
(2) ときどきある	267	30.6%
(3) あまりない	189	21.6%
(4) 全くない	318	36.4%
計	873	100.0%



心配事や悩みについては、「ある」11.3%と「ときどきある」30.6%を合わせた『心配事や悩みがある』が41.9%となっています。

Ⅲ-14 あなたは、心配事や悩みがあるとき、だれに相談しますか（あてはまるものすべて）

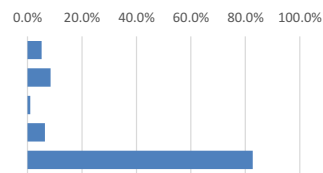
	回答数	票数/人数
(1) 友だち	469	53.7%
(2) 家族	572	65.5%
(3) 先生	220	25.2%
(4) その他（ ）	29	3.3%
(5) 相談する相手がない	34	3.9%
(6) だれにも相談しない	170	19.5%
計	873	



心配事や悩みがあるときの相談相手については、「家族」が65.5%と最も高く、次いで「友だち」53.7%、「先生」25.2%、「だれにも相談しない」19.5%となっています。「その他」では、親戚、監督、コーチ、医師等の回答がありました。

Ⅲ-15 あなたは、この1年間で、学校の行き帰りに、次のような危険な目にあつたことがありますか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数
(1) あやしい人に声をかけられた	45	5.2%
(2) 車とぶつかった（ぶつかりそうになった）	74	8.5%
(3) ブロック塀や建物がくずれてきた（くずれそうになった）	9	1.0%
(4) その他（ ）	56	6.4%
(5) 危険な目にあつたことはない	722	82.7%
計	873	



登下校時の危険については、「危険な目にあつたことはない」が82.7%となっています。一方で、約2割の児童がこの1年間で登下校中に危険な目にあつたことがあり、「車とぶつかった（ぶつかりそうになった）」が8.5%と最も高く、次いで「その他」6.4%、「あやしい人に声をかけられた」5.2%、「ブロック塀や建物がくずれてきた（くずれそうになった）」1.0%となっています。「その他」では、自転車、マンホール、蜂等の回答がありました。

Ⅲ-16 あなたは、次のことについてどれくらいあてはまりますか

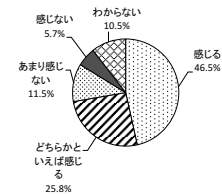
	回答数				全体
	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	
(1) 学校のきまりを守っている	423	398	40	12	873
(2) 友だちとの約束を守っている	576	270	16	11	873
(3) 人が困っているときは、進んで助けている	418	357	77	21	873
(4) 近所の人に会ったときは、あいさつをしている	482	281	81	29	873
(5) 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う	633	188	33	19	873
(6) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	699	137	23	14	873
(7) 人の役に立つ人間になりたいと思う	622	200	29	22	873
(8) 将来、実現したい夢や仕事がある	604	150	58	61	873

	あてはまる (あてはまる+どちらかといえばあてはまる)		どちらかといえばあてはまる		あてはまらない (どちらかといえばあてはまらない+あてはまらない)	
	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	あてはまらない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	どちらかといえばあてはまらない
友だちとの約束を守っている	96.9%	66.0%	30.9%	3.1%	1.8%	1.3%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	95.8%	80.1%	15.7%	4.2%	2.6%	1.6%
人の役に立つ人間になりたいと思う	94.1%	71.2%	22.9%	5.8%	3.3%	2.5%
人の気持ちがわかる人間になりたいと思う	94.0%	72.5%	21.5%	6.0%	3.8%	2.2%
人が困っているときは、進んで助けている	88.8%	47.9%	40.9%	11.2%	8.8%	2.4%
近所の人に会ったときは、あいさつをしている	87.4%	55.2%	32.2%	12.6%	9.3%	3.3%
学校のきまりを守っている	86.4%	69.2%	17.2%	13.6%	6.6%	7.0%
将来、実現したい夢や仕事がある	86.4%	69.2%	17.2%	13.6%	6.6%	7.0%

児童の現状であてはまるものについては、「友だちとの約束を守っている」が96.9%と最も高く、次いで「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」95.8%、「人の役に立つ人間になりたいと思う」94.1%、「人の気持ちがわかる人間になりたいと思う」94.0%となっています。

IV-17 あなたは、四街道市を「ふるさと」と感じますか

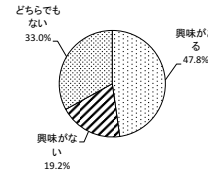
	回答数	構成比
(1) 感じる	406	46.5%
(2) どちらかといえば感じる	225	25.8%
(3) あまり感じない	100	11.5%
(4) 感じない	50	5.7%
(5) わからない	92	10.5%
計	873	100.0%



四街道市へのふるさと意識について、「感じる」46.5%と「どちらかといえば感じる」25.8%を合わせた『ふるさとを感じる』は72.3%となっています。

IV-18 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

	回答数	構成比
(1) 興味がある	417	47.8%
(2) 興味がない	168	19.2%
(3) どちらでもない	288	33.0%
計	873	100.0%



四街道市の歴史や文化については、「興味がある」が47.8%、「興味がない」が19.2%となっています。

IV-19 学校について思っていることがあれば、自由に書いてください

<代表的な意見>

- 毎日がすごく楽しい。休み時間に友達と話したり、遊んだりできる。先生の授業がわかりやすい。
- とても学校が楽しいし、友達や先生も優しくしてくれるので、このままの学校生活を送っていききたい。
- みんなが楽しく過ごせるような学校生活を送れるようにしたい。
- 怪我などがなく、安全に楽しく過ごせるといいと思います。
- 学校ではいつも楽しく勉強できています。先生と同じクラスのお友達と一緒に最高の一年間を過ごして行きたいです。
- まあまあいいと思う。
- 普通。
- いやだな〜って思う時もあるけど楽しい時が多いから学校に通ってよかったな〜って思います。
- 学校は楽しい場所だけどちょっと心配があるから（いやなこと）があるからたまにいきたくない。
- 学校生活が楽しくなるように、もう少しみんなで話し合う機会を作ってくれればうれしいです。
- クラスの雰囲気や先生はすごく良いと思う。しかしたまに友達関係が崩れたりけんかしてしまったりすることがたまにあるからもっと友達と仲良く過ごしたい。
- みんな仲いいし、差別をしないで生活ができていいと思う。
- もっと、あまり話さない人や他のクラスの人、他の学年の人と積極的に関わられるようにしてほしい。（授業や縦割りなどで積極的に活動する）
- 友達が学校に来たくないと言っているので、行きたいと思う学校にしてほしい。
- みんな、もう少しいい挨拶をした方がいいと思う。
- 学校の決まりを守ってほしい。
- うるさくしている人に厳しくしてほしい。
- もっとみんなが笑顔に学校生活を送れるようにしてほしい！特に問題児への、対応をもう少し頑張してほしい。
- 喧嘩をしたときに1人の話を聞くんじゃなくて両方の話を聞いて欲しい。
- 先生達は、すごく優しく、接しやすいので、いいと思います！
- すごく一人一人の個性を大切にしていると思います。
- もっと個人の気持ちに寄り添ってしっかり話を聞いてほしい。（出来れば）友達関係があまり良くない時に相談相手になってほしい。自分をもっと認めてほしい。
- 体験があって楽しいですが、悲しい、苦しい悩みもあるので話を聞いてほしいです。
- 勉強は、あまり好きではないけど、先生方の教え方が分かりやすくて苦手な教科も好きになりました！ありがとうございます！
- 先生によって教え方が違うからいいなと思います。
- もっと難しい問題を出してほしい。
- 図工や体育、家庭科などの楽しい授業を増やしてほしい。
- 遠足や、体験学習などの、友達と仲良くなれる様な非日常を増やしてほしい。
- 自然にふれたい。
- PCを使った授業を増やしてほしい。
- 熱中症のため午前中だけの授業にしてほしい。
- ドリルタイムをなくしてほしい。
- 授業が長く感じる。
- 勉強がムズイ。
- 算数・社会の学習が難しい。
- クラブ活動が、楽しいと思います。
- クラブ活動の日数を増やしてほしい。
- 陸上楽しい。
- 宿泊学習は自分たちがグループを決めたい！
- 1時間目の休み時間をちゃんととってほしい。
- 休み時間にうるさくて耳が痛くなるときがある。

みんな、掃除が黙どうできていいと思います。

ロング昼休みがあることがうれしい。

なかのよい友達と同じクラスにしてほしい。

学習とか休み時間、昼休みなどはいいと思うのですが、たまに下級生がしているドッジボールのボールが自分のあたまにぶつかって危なかったり、ブランコに乗っている同級生が勢いがついている状態で飛んで危ないと思います。

運動会をちゃんとやってほしい。

給食が美味しい。

給食に豆が多すぎと思う。僕は、豆が大嫌いなのでやめてほしい。

給食のメニューを辛いメニューをなるべくなくしてほしいです。

パンの給食の日を増やしてほしい。パンの種類を増やしてほしい。

給食でお寿司を出してほしいです。

一部の水道などがたまに壊れていることがある。

たまに、古くて教室の床の板外れてしまったから直してほしい。

そろそろひび割れ等を直す改修工事を行ってほしい。

プールを直してほしい。

階段が滑りやすい。

最近、スズメバチやゴキブリを体育館で見ました。わたしは大丈夫ですが、できれば駆除してほしいです。

もっと学校がきれいだったら過ごしやすい。

学校のトイレが汚いと思う。

教室が狭い。

ロッカーが狭いので大きくしてほしい。昇降口を出て日陰がないので日陰を作ってほしい。

ブランコ増やしてください。

大きいサッカーゴールが校庭にあるといいと思います。

学校は、いじめもないのでとてもいいです！

いじめのない学校でいいと思う。男女関係なく喋るのがいいと思う。

「いじめ撲滅！」といっている割には、いじめられるいやな思いをする人がいる。口調が悪い人がいる。

時々、いじめが起きているので、対応してほしい。

いじめのない平和な学校にしてほしいです。

なぜ自転車通学がダメなのか。

学校で上着についているフードをかぶらせてほしい。

小動物を増やしてほしい。

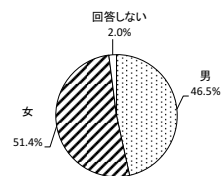
意見箱みたいなのが欲しい。

僕は、みんなの素顔が見たい。だから、マスクを出来る範囲で外したい。

調査結果 < 生徒 >

I-1 性別

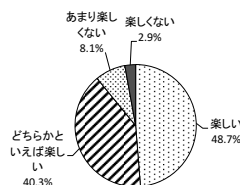
	回答数	構成比
(1) 男	276	46.5%
(2) 女	305	51.4%
(3) 回答しない	12	2.0%
計	593	100.0%



回答者の性別は、「男性」が46.5%、「女性」が51.4%となっています。

II-2-1 あなたは、学校に通うのが楽しいですか

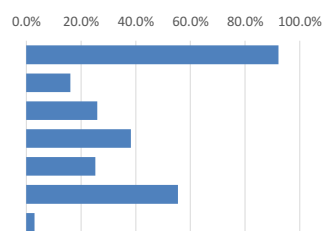
	回答数	構成比
(1) 楽しい	289	48.7%
(2) どちらかといえば楽しい	239	40.3%
(3) あまり楽しくない	48	8.1%
(4) 楽しくない	17	2.9%
計	593	100.0%



学校に通うのが楽しいかについては、「楽しい」48.7%と「どちらかといえば楽しい」40.3%を合わせた『学校に通うのが楽しい』が89.0%となっています。

II-2-2 問2-1で「1.楽しい」、「2.どちらかといえば楽しい」と回答した方だけにおききます。 楽しいと思う理由は何ですか（あてはまるものすべて）

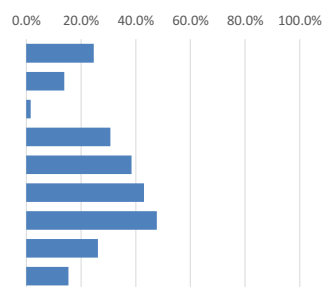
	回答数	票数/人数
(1) 友だちと話ができる、または遊べる	487	92.2%
(2) 先生と話ができる、または遊べる	85	16.1%
(3) 授業がおもしろい	137	25.9%
(4) 放課後の時間が楽しい	202	38.3%
(5) 給食の時間が楽しい	133	25.2%
(6) クラブ活動や部活動が楽しい	293	55.5%
(7) その他（ ）	16	3.0%
計	528	



学校が楽しい理由については、「友だちと話ができる、または遊べる」が92.2%と最も高く、次いで「クラブ活動や部活動が楽しい」55.5%、「放課後の時間が楽しい」38.3%、「授業がおもしろい」25.9%、「給食の時間が楽しい」25.2%、「先生と話ができる、または遊べる」16.1%となっています。「その他」では、図書室、係・委員会、通学等の回答がありました。

II-2-3 問2-1で「3.あまり楽しくない」、「4.楽しくない」と回答した方だけにおききます。 楽しくないと思う理由は何ですか（あてはまるものすべて）

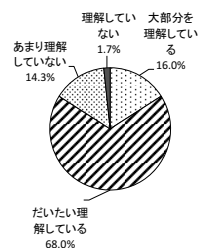
	回答数	票数/人数
(1) 友だち関係がうまくいかない	16	24.6%
(2) 先生とあわない	9	13.8%
(3) いじめられる	1	1.5%
(4) 授業がつまらない	20	30.8%
(5) 授業がわからない	25	38.5%
(6) 勉強したくない	28	43.1%
(7) やりたくないことが多い	31	47.7%
(8) クラスになじめない	17	26.2%
(9) その他（ ）	10	15.4%
計	65	



学校が楽しくない理由については、「やりたくないことが多い」が47.7%と最も高く、次いで「勉強したくない」43.1%、「授業がわからない」38.5%、「授業がつまらない」30.8%となっています。「その他」では、集団が苦手、学校が嫌い等の回答がありました。

II-3-1 あなたは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか

	回答数	票数/人数
(1) 大部分を理解している	95	16.0%
(2) だいたい理解している	403	68.0%
(3) あまり理解していない	85	14.3%
(4) 理解していない	10	1.7%
計	593	100.0%

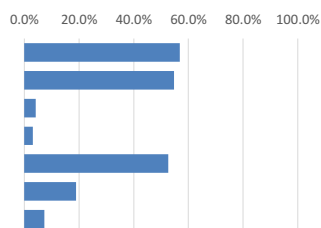


学習の理解度について、「大部分を理解している」16.0%と「だいたい理解している」68.0%を合わせた『理解している』が84.0%となっています。

II-3-2 問3-1で「3.あまり理解していない」または「4.理解していない」と回答された方に伺います。

授業を理解できない原因は何だと思えますか（あてはまるものすべて）

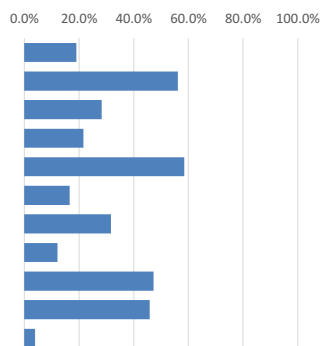
	回答数	票数/人数
(1) 学習意欲がわからない	54	56.8%
(2) 学ばなければならない量が多すぎる	52	54.7%
(3) 先生の教え方が良くない	4	4.2%
(4) 授業に集中する雰囲気がない	3	3.2%
(5) 勉強の内容が難しすぎる	50	52.6%
(6) 原因がわからない	18	18.9%
(7) その他（ ）	7	7.4%
計	95	



授業を理解できない原因については、「学習意欲がわからない」が56.8%と最も高く、次いで「学ばなければならない量が多すぎる」54.7%、「勉強の内容が難しすぎる」52.6%となっています。「その他」では、授業のスピードが早い、欠席が多い、習い事が多い等の回答がありました。

II-4 あなたが勉強するのはどうしてですか。勉強する理由を教えてください（あてはまるものすべて）

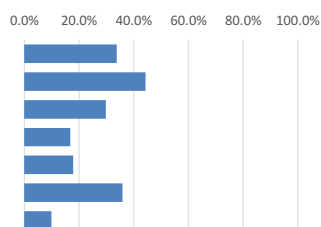
	回答数	票数/人数
(1) 新しいことを知るのが楽しいから	113	19.1%
(2) テストでいい点数をとるとうれしいから	333	56.2%
(3) 勉強しないと家の人におこられるから	168	28.3%
(4) 友だちに負けたくないから	128	21.6%
(5) 希望する高校や大学に入りたいから	347	58.5%
(6) 世の中で役に立つ人になりたいから	98	16.5%
(7) 夢をかなえたいから	188	31.7%
(8) 友だちと一緒に勉強することが好きだから	72	12.1%
(9) 将来役にたつから	280	47.2%
(10) 充実した（楽しい）人生を送りたいから	272	45.9%
(11) その他（ ）	23	3.9%
計	593	



勉強する理由については、「希望する高校や大学に入りたいから」が58.5%と最も高く、次いで「テストでいい点数をとるとうれしいから」56.2%、「将来役にたつから」47.2%、「充実した（楽しい）人生を送りたいから」45.9%となっています。「その他」では、達成感がある、義務だから等の回答がありました。

II-5 あなたは、英語を使ってどのようなことがしたいですか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数
(1) 英語検定等の資格を取得したい	200	33.7%
(2) 英語の歌を聴いたり歌ったりしたい	263	44.4%
(3) 英語音声の映画やテレビ番組、動画Webサイトを見たい	177	29.8%
(4) メールやSNSなどで英文のメッセージを書きたい	100	16.9%
(5) 英語の本（教科書や参考書以外）を自分から進んで読みたい	106	17.9%
(6) 外国の人と英語で話したい（学校の授業以外で）	213	35.9%
(7) 将来英語を使う仕事をしたい	59	9.9%
計	593	



英語を使ってしたいことについては、「英語の歌を聴いたり歌ったりしたい」が44.4%と最も高く、次いで「外国の人と英語で話したい（学校の授業以外で）」35.9%、「英語検定等の資格を取得したい」33.7%、「英語音声の映画やテレビ番組、動画Webサイトを見たい」29.8%、「英語の本（教科書や参考書以外）を自分から進んで読みたい」17.9%、「メールやSNSなどで英文のメッセージを書きたい」16.9%、「将来英語を使う仕事をしたい」9.9%となっています。

II-6 あなたは、学校生活に関する次のようなことについて、どれくらいだと思いますか

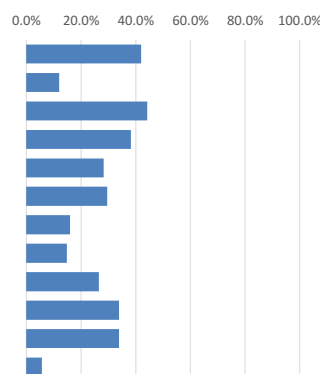
	回答数					全体
	良いと思う	どちらかといえば良いと思う	あまり良いと思わない	良いと思わない	わからない	
(1) 友だちとの関係	360	195	16	7	15	593
(2) 先生との関係	242	265	32	7	47	593
(3) クラスの過ごしやすさや雰囲気	277	246	39	17	14	593
(4) 授業のわかりやすさ	215	304	37	14	23	593
(5) タブレットを使った授業	260	229	64	19	21	593
(6) ALT（外国語の先生）の授業	291	228	40	12	22	593
(7) 自然や資源等の授業	244	251	35	1	62	593
(8) 遠足や運動会などの学校行事	385	158	21	10	19	593
(9) 学校のきまりやルール	205	266	87	18	17	593
(10) 給食のメニューや量	287	219	52	16	19	593
(11) 校舎や教室のきれいさ	214	260	84	27	8	593
(12) 校舎や教室の広さ	251	235	73	15	19	593
(13) 学校図書館（図書室）の使いやすさ	261	176	42	9	105	593
(14) クラスの係や委員会活動	287	247	30	7	22	593
(15) クラブ活動や部活動	342	176	29	15	31	593

	良好度(高) (良いと思う+どちらかといえば良いと思う)		わからない	良好度(低) (あまり良いと思わない+良いと思わない)	
	良いと思う	どちらかといえば良いと思う		あまり良いと思わない	良いと思わない
友だちとの関係	93.6%	60.7%	32.9%	2.5%	3.9%
遠足や運動会などの学校行事	91.5%	64.9%	26.6%	3.2%	5.2%
クラスの係や委員会活動	90.1%	48.4%	41.7%	3.7%	6.3%
クラスの過ごしやすさや雰囲気	88.2%	46.7%	41.5%	2.4%	9.5%
授業のわかりやすさ	87.6%	36.3%	51.3%	3.9%	8.6%
ALT（外国語の先生）の授業	87.5%	49.1%	38.4%	3.7%	8.7%
クラブ活動や部活動	87.4%	57.7%	29.7%	5.2%	7.4%
先生との関係	85.5%	40.8%	44.7%	7.9%	6.7%
給食のメニューや量	85.3%	48.4%	36.9%	3.2%	11.5%
自然や資源等の授業	83.4%	41.1%	42.3%	10.5%	6.1%
タブレットを使った授業	82.4%	43.8%	38.6%	3.5%	14.0%
校舎や教室の広さ	81.9%	42.3%	39.6%	3.2%	14.8%
校舎や教室のきれいさ	79.9%	36.1%	43.8%	1.3%	18.8%
学校のきまりやルール	79.5%	34.6%	44.9%	2.9%	17.7%
学校図書館（図書室）の使いやすさ	73.7%	44.0%	29.7%	17.7%	8.6%

学校生活について、良好度が高い（「良いと思う」+「どちらかといえば良いと思う」）分野は、「友だちとの関係」が93.6%と最も高く、次いで「遠足や運動会などの学校行事」91.5%、「クラスの係や委員会活動」90.1%、「クラスの過ごしやすさや雰囲気」88.2%、「授業のわかりやすさ」87.6%、「ALT（外国語の先生）の授業」87.5%、「クラブ活動や部活動」87.4%となっています。一方、良好度が低い（「あまり良いと思わない」+「良いと思わない」）分野は、「校舎や教室のきれいさ」が18.8%と最も高く、次いで「学校のきまりやルール」17.7%、「校舎や教室の広さ」14.8%、「タブレットを使った授業」14.0%、「給食のメニューや量」11.5%となっています。

II-7 学校に対して、どのようなことを望みますか（あてはまるものすべて）

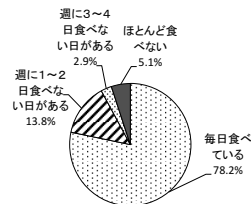
	回答数	票数/人数
(1) 興味のあることをたくさん勉強したい	249	42.0%
(2) クラスの人数を少なくしてほしい	71	12.0%
(3) 体験学習を増やしてほしい	262	44.2%
(4) 一人一人の学力に合わせて教えてほしい	227	38.3%
(5) 校舎や教室、学習で使う道具をよくしてほしい	168	28.3%
(6) 全国の中で自分の学力がどれくらいかを知りたい	175	29.5%
(7) いけないことは、しっかり注意してほしい	95	16.0%
(8) 悩みや意見をじっくり聞いてほしい	88	14.8%
(9) がんばっていることをもっと認めてほしい	157	26.5%
(10) いじめのない学校づくりをしてほしい	201	33.9%
(11) 先生にはみんな平等に接してほしい	201	33.9%
(12) その他（ ）	34	5.7%
計	593	



学校に望むことについては、「体験学習を増やしてほしい」が44.2%と最も高く、次いで「興味のあることをたくさん勉強したい」42.0%、「一人一人の学習に合わせて教えてほしい」38.3%、「いじめのない学校づくりをしてほしい」・「先生にはみんな平等に接してほしい」33.9%となっています。「その他」では、楽しい授業にしてほしい、部活の種類や時間を増やしてほしい等の回答がありました。

Ⅲ-8 あなたは、朝食を食べていますか

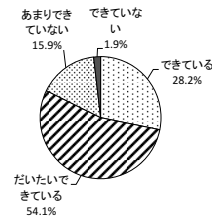
	回答数	構成比
(1) 毎日食べている	464	78.2%
(2) 週に1～2日食べない日がある	82	13.8%
(3) 週に3～4日食べない日がある	17	2.9%
(4) ほとんど食べない	30	5.1%
計	593	100.0%



朝食を食べているかについて、「毎日食べている」が78.2%、「週に1～2日食べない日がある」が13.8%、「週に3～4日食べない日がある」が2.9%、「ほとんど食べない」が5.1%となっています。

Ⅲ-9 あなたは、規則正しい生活ができていますか

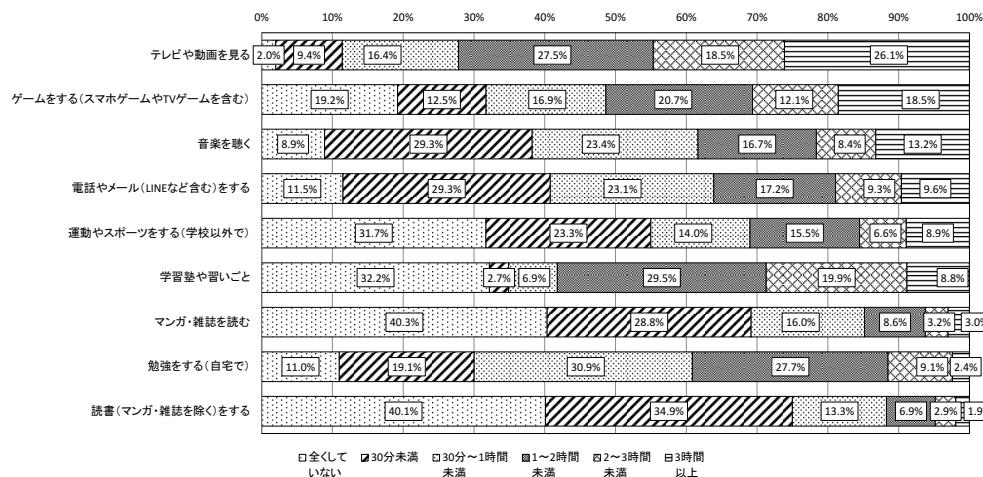
	回答数	構成比
(1) できている	167	28.2%
(2) だいたいできている	321	54.1%
(3) あまりできていない	94	15.9%
(4) できていない	11	1.9%
計	593	100.0%



規則正しい生活ができていないかについて、「できている」28.2%と「だいたいできている」54.1%を合わせた『規則正しい生活ができています』が82.3%となっています。

Ⅲ-10 あなたは、ふだん学校がある日に次のことをどのくらいしていますか

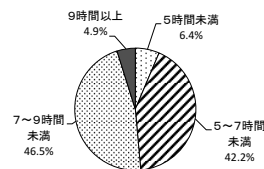
	回答数						全体
	全くして いない	30分未 満	30分～ 1時間未 満	1～2時 間未 満	2～3時 間未 満	3時間以 上	
(1) 勉強をする（自宅で）	65	113	183	164	54	14	593
(2) 読書（マンガ・雑誌を除く）をする	238	207	79	41	17	11	593
(3) 音楽を聴く	53	174	139	99	50	78	593
(4) テレビや動画を見る	12	56	97	163	110	155	593
(5) 電話やメール（LINEなど含む）をする	68	174	137	102	55	57	593
(6) マンガ・雑誌を読む	239	171	95	51	19	18	593
(7) ゲームをする（スマホゲームやTVゲームを含む）	114	74	100	123	72	110	593
(8) 学習塾や習いごと	191	16	41	175	118	52	593
(9) 運動やスポーツをする（学校以外で）	188	138	83	92	39	53	593



学校外での過ごし方について、ふだん3時間以上していることでは、「テレビや動画を見る」が26.1%と最も多く、次いで「ゲームをする（スマホゲームやTVゲームを含む）」18.5%、「音楽を聴く」13.2%、「電話やメール（LINEなどを含む）」9.6%となっています。

Ⅲ-11 あなたは、ふだん何時間くらい寝ていますか

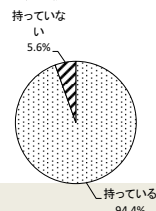
	回答数	構成比
(1) 5時間未満	38	6.4%
(2) 5～7時間未満	250	42.2%
(3) 7～9時間未満	276	46.5%
(4) 9時間以上	29	4.9%
計	593	100.0%



ふだん何時間くらい寝ているかについて、「9時間以上」4.9%と「7～9時間未満」46.5%を合わせた『7時間以上』は51.4%となっています。

Ⅲ-1 2-1 あなたは、自分専用の携帯電話やスマートフォン・タブレットを持っていますか（学校のタブレットは除く）

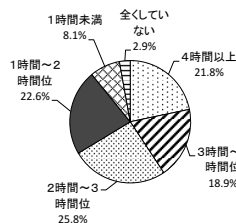
	回答数	構成比
(1) 持っている	560	94.4%
(2) 持っていない	33	5.6%
計	593	100.0%



自分専用のスマートフォン等については、「持っている」が94.4%となっています。

Ⅲ-1 2-2 あなたは、携帯電話やスマートフォン・タブレットを平日どのくらい使いますか

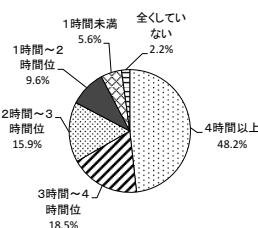
	回答数	構成比
(1) 4時間以上	129	21.8%
(2) 3時間～4時間位	112	18.9%
(3) 2時間～3時間位	153	25.8%
(4) 1時間～2時間位	134	22.6%
(5) 1時間未満	48	8.1%
(6) 全くしていない	17	2.9%
計	593	100.0%



スマートフォン等の使用時間（平日）については、「4時間以上」21.8%と「3時間～4時間位」18.9%と「2時間～3時間位」25.8%を合わせた『2時間以上』が66.5%となっています。

Ⅲ-1 2-3 あなたは、携帯電話やスマートフォン・タブレットを休日どのくらい使いますか

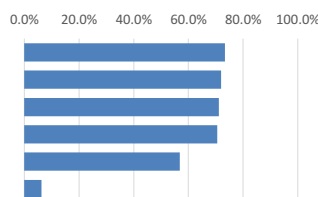
	回答数	構成比
(1) 4時間以上	286	48.2%
(2) 3時間～4時間位	110	18.5%
(3) 2時間～3時間位	94	15.9%
(4) 1時間～2時間位	57	9.6%
(5) 1時間未満	33	5.6%
(6) 全くしていない	13	2.2%
計	593	100.0%



スマートフォン等の使用時間（休日）については、「4時間以上」48.2%と「3時間～4時間位」18.5%と「2時間～3時間位」15.9%を合わせた『2時間以上』が82.6%となっています。

Ⅲ-1 2-4 あなたが、インターネットを利用するうえで気を付けていることはなんですか（あてはまるものすべて）

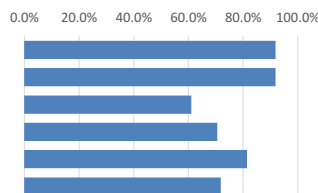
	回答数	票数/人数
(1) 相手の気持ちを考えてメールする	435	73.4%
(2) 自分や相手の個人情報（写真や画像）をSNS等に掲載したり送信したりしない	427	72.0%
(3) 人の悪口をSNS等に掲載したり送信したりしない	422	71.2%
(4) パスワード等を人に教えない	418	70.5%
(5) 相手に許可なく写真や動画を撮影しない	337	56.8%
(6) その他	37	6.2%
計	593	



インターネットを利用するうえで気を付けていることについては、「相手の気持ちを考えてメールする」が73.4%と最も高く、次いで「自分や相手の個人情報（写真や画像）をSNS等に掲載したり送信したりしない」72.0%、「人の悪口をSNS等に掲載したり送信したりしない」71.2%、「パスワード等を人に教えない」70.5%、「相手に許可なく写真や動画を撮影しない」56.8%となっています。

Ⅲ-1 2-5 学習時にタブレットを使ってどのくらいのことができますか（あてはまるものすべて）

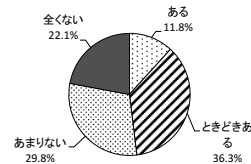
	回答数	票数/人数
(1) キーボードを使って文字が入力できる	545	91.9%
(2) 検索サイトから知りたい情報を調べられる	545	91.9%
(3) プレゼンテーションソフトを使って、発表資料を作れる	362	61.0%
(4) 学習支援ソフトで「ドリル学習」ができる	418	70.5%
(5) オンライン授業に参加できる	483	81.5%
(6) カメラ機能を使って撮影できる	426	71.8%
計	593	



タブレットの活用能力については、「キーボードを使って文字が入力できる」・「検索サイトから知りたい情報を調べられる」が91.9%と最も高く、次いで「オンライン授業に参加できる」81.5%、「カメラ機能を使って撮影できる」71.8%、「学習支援ソフトで「ドリル学習」ができる」70.5%、「プレゼンテーションソフトを使って、発表資料を作れる」61.0%となっています。

Ⅲ-13 あなたは、心配事や悩みがありますか

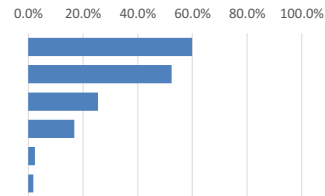
	回答数	構成比
(1) ある	70	11.8%
(2) ときどきある	215	36.3%
(3) あまりない	177	29.8%
(4) 全くない	131	22.1%
計	593	100.0%



心配事や悩みについては、「ある」11.8%と「ときどきある」36.3%を合わせた『心配事や悩みがある』が48.1%となっています。

Ⅲ-14 あなたは、心配事や悩みがあるとき、だれに相談しますか（あてはまるものすべて）

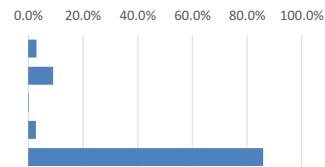
	回答数	票数/人数
(1) 友だち	355	59.9%
(2) 家族	311	52.4%
(3) 先生	151	25.5%
(4) その他（ ）	100	16.9%
(5) 相談する相手がない	14	2.4%
(6) だれにも相談しない	11	1.9%
計	593	



心配事や悩みがあるときの相談相手については、「友だち」が59.9%と最も高く、次いで「家族」52.4%、「先生」25.5%、「その他」16.9%となっています。「その他」では、スクールカウンセラー、塾の先生、医師等の回答がありました。

Ⅲ-15 あなたは、この1年間で、学校の行き帰りに、次のような危険な目にあったことがありますか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数
(1) あやしい人に声をかけられた	18	3.0%
(2) 車とぶつかった（ぶつかりそうになった）	54	9.1%
(3) ブロック塀や建物がくずれてきた（くずれそうになった）	1	0.2%
(4) その他（ ）	16	2.7%
(5) 危険な目にあったことはない	509	85.8%
計	593	



登下校時の危険については、「危険な目にあったことはない」が85.8%となっています。一方で、1割以上の生徒がこの1年間で登下校中に危険な目にあったことがあり、「車とぶつかった（ぶつかりそうになった）」が9.1%と最も高く、次いで「あやしい人に声をかけられた」3.0%、「その他」2.7%、「ブロック塀や建物がくずれてきた（くずれそうになった）」0.2%となっています。「その他」では、自転車、階段等の回答がありました。

Ⅲ-16 あなたは、次のことについてどれくらいあてはまりますか

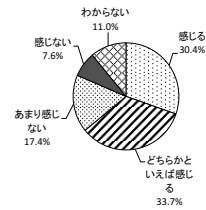
	回答数				全体
	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	
(1) 学校のきまりを守っている	335	239	16	3	593
(2) 友だちとの約束を守っている	393	191	9	0	593
(3) 人が困っているときは、進んで助けている	238	300	50	5	593
(4) 近所の人に会ったときは、あいさつをしている	279	234	70	10	593
(5) 人の気持ちがわかる人間になりたいと思う	434	139	18	2	593
(6) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	457	122	11	3	593
(7) 人の役に立つ人間になりたいと思う	361	198	29	5	593
(8) 将来、実現したい夢や仕事がある	268	177	69	79	593

	あてはまる (あてはまる+どちらかといえばあてはまる)		どちらかといえばあてはまる		あてはまらない (どちらかといえばあてはまらない+あてはまらない)	
	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	あてはまらない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	どちらかといえばあてはまらない
友だちとの約束を守っている	98.5%	66.3%	32.2%	1.5%	1.5%	0.0%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	97.7%	77.1%	20.6%	2.4%	1.9%	0.5%
学校のきまりを守っている	96.8%	56.5%	40.3%	3.2%	2.7%	0.5%
人の気持ちがわかる人間になりたいと思う	96.6%	73.2%	23.4%	3.3%	3.0%	0.3%
人の役に立つ人間になりたいと思う	94.3%	60.9%	33.4%	5.7%	4.9%	0.8%
人が困っているときは、進んで助けている	90.7%	40.1%	50.6%	9.2%	8.4%	0.8%
近所の人に会ったときは、あいさつをしている	86.5%	47.0%	39.5%	13.5%	11.8%	1.7%
将来、実現したい夢や仕事がある	75.0%	45.2%	29.8%	24.9%	11.6%	13.3%

生徒の現状であてはまるものについては、「友だちとの約束を守っている」が98.5%と最も高く、次いで「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」97.7%、「学校のきまりを守っている」96.8%、「人の気持ちがわかる人間になりたいと思う」96.6%、「人の役に立つ人間になりたいと思う」94.3%となっています。

IV-17 あなたは、四街道市を「ふるさと」と感じますか

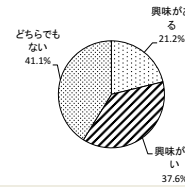
	回答数	構成比
(1) 感じる	180	30.4%
(2) どちらかといえば感じる	200	33.7%
(3) あまり感じない	103	17.4%
(4) 感じない	45	7.6%
(5) わからない	65	11.0%
計	593	100.0%



四街道市へのふるさと意識について、「感じる」30.4%と「どちらかといえば感じる」33.7%を合わせた『ふるさとと感じる』は64.1%となっています。

IV-18 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

	回答数	構成比
(1) 興味がある	126	21.2%
(2) 興味がない	223	37.6%
(3) どちらでもない	244	41.1%
計	593	100.0%



四街道市の歴史や文化については、「興味がある」が21.2%、「興味がない」が37.6%となっています。

IV-19 学校について思っていることがあれば、自由に書いてください

<代表的な意見>

とても楽しい。

毎日が楽しいです。充実した生活を送れていると思います。

私にとって学校は大嫌いです、行きたくないです、楽しくないです。

もっと良い学校にする方法はたくさんあると思う。

毎日楽しく、歌声が響く良い学校だと思う。

今の中学校が楽しいのでこのままで大丈夫です！

もっと他学年の先輩や後輩と、交流を持ちたいです。

友達をもっと欲しいです。あまり学校には行きたくありません。

グループつくってが苦手。

生徒が先生への信頼がないので信頼できる行動をしてほしい。部活へのやる気がない生徒がいるので、指導してほしい。

先生方が生徒に対して態度を変えるのをやめてもらいたい。先生方が理不尽に怒って生徒たちの気分を悪くするのをやめてもらいたい。

先生がいい加減。適当。

普段、評議委員として働いている僕は、友達に呼びかけをすると嫌な顔をされたり、嫌味を言われたり悩みが増えた。自分で言うのはちょっと違う気もするが、ちゃんとやっている方が嫌な気持ちになるのは違うと思うから、そこは先生方にフォローしていただきたいです。

もっと教育相談の時間を長くして欲しいです。(教育相談以外でも、もっと先生と話す時間が欲しいです。)

50分授業と45分授業の切り替えが面倒くさいからどっちかにしてほしい。

人のレベルに合わせて授業ペースを変えたほうが良いと思った。

月に一回くらいはリモート授業をやってみたい。

タブレットをもっと授業に使ったらよいと思います。

タブレットで、その日の授業を放課後などに見返せるようにしてほしい。(録画して、Teamsにアップするなど)

休日の部活動の時間を増やしてほしい。

部活が少ない。

平日の部活動の時間を延ばしてほしい。

流石に部活の最終下校6時は長いのでせめて5時半にしてください。定期テストの3日前に部活動停止は遅すぎるので1週間にしてください。

校外学習や修学旅行を増やしてほしい。

なぜ家庭学習があるかなくすことはできないのか理由は何か言って欲しい。

テストの順位が正確に出るようにしてほしい。

授業と授業の間の移動時間が短い(特に体育の後に理科などの移動教室があるとせわしない。)。いちいち制服に着替える必要が分からない。

席替えや学校行事では、本当に生徒のことを考えて頂きたい。

給食の時間が短い。

ご飯の炊き方をもう少し工夫できませんか?自分含めちらほらご飯がべちゃべちゃしていて気に入らないという人がいるような気がします。

トイレが汚い。校舎が古い。教室が狭い。

トイレが狭い、体育館の電気が明るくなるのがおそい、部活中に体育館で扇風機を使っているときに急に止まる。

なるべく早く美術室にエアコンをつけて欲しいです。

美術部で活動するときに正直冷風機や扇風機じゃ足りない気がします。なので、部活動中使っていない冷房のついている教室で作業させてもらうなどさせてほしいなと思います。

体育館の雨漏りや壁の板を直してほしい。

ところどころ壊れているものとかがあるから直したり買い替えてほしい。

部室が欲しいです。

椅子を直してほしい。

掃除用具をきれいにしてほしい。

文庫本が少ない。理科の実験道具などが少ない。

テニスコートをもっときれいにしてほしい。テニスコートの数を増やしてほしい。

サッカー部なのでグラウンドを整備して欲しい。

グラウンド状況が悪いです。もっと水はけのよい土・砂がいいです。あと石が多いです。

校庭が狭い。

校則をみなおしてほしい。

髪の毛の校則が厳しすぎだと思います。

靴下の色の指定を止めてほしい。

ジャージの使用時間の仕組みがいまいちわからない。

部活の午後練習の帰りはジャージでいいのに朝練はあるときでも制服で登校が意味不明。自転車は危険性を考えてジャージはわかるが朝練あっても制服で着替えないといけない徒歩より優遇されている気がする。

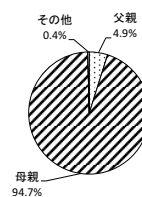
衣替えの時期を毎年同じ期間と、決めないほうが良いと思う。理由は、年々地球温暖化などで気候が変わってきているし、寒い・暑い人はそれぞれだから。

コロナウイルスについての連絡をもっとはやくしてほしいです。

調査結果 < 保護者（小学校） >

I-1 お子様との続柄

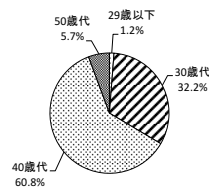
	回答数	構成比
(1) 父親	24	4.9%
(2) 母親	464	94.7%
(3) 祖父	0	0.0%
(4) 祖母	0	0.0%
(5) その他	2	0.4%
計	490	100.0%



回答者の続柄は、「父親」が4.9%、「母親」が94.7%となっています。

I-2 年齢

	回答数	構成比
(1) 29歳以下	6	1.2%
(2) 30歳代	158	32.2%
(3) 40歳代	298	60.8%
(4) 50歳代	28	5.7%
(5) 60歳以上	0	0.0%
計	490	100.0%



回答者の年齢は、「40歳代」が60.8%と最も高く、次いで「30歳代」32.2%、「50歳代」5.7%、「29歳以下」1.2%となっています。

II-3 現在の教育施策について、次の項目にどのくらい満足されていますか

	回答数					全体
	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	
(1) 体験的な学習の充実について	50	226	148	57	9	490
(2) 読書活動の推進について	87	200	160	37	6	490
(3) 自尊感情の育成について	33	154	265	30	8	490
(4) 正義感・規範意識の育成について	33	172	251	26	8	490
(5) 子どもの体力向上について	53	175	172	78	12	490
(6) 食育と健康教育の推進について	67	213	169	35	6	490
(7) 異校種・教育機関との連携推進について	23	99	305	47	16	490
(8) 特別支援教育の推進について	44	144	278	18	6	490
(9) 少人数学級の推進について	50	166	220	41	13	490
(10) 教職員の授業力の向上について	43	176	204	50	17	490
(11) 主体的・対話的で深い学びの実現について	24	144	263	47	12	490
(12) 小中一貫教育の推進について	35	132	280	30	13	490
(13) 夢を育む教育の推進について	29	122	283	44	12	490
(14) 外国語教育の推進について	52	199	157	62	20	490
(15) 情報教育の推進について	46	186	203	38	17	490
(16) 家庭との連携による学習習慣の形成について	32	151	243	48	16	490
(17) 子どもたちの学びを支える支援について	34	136	260	46	14	490
(18) 地域が誇れる開かれた学校づくりについて	38	149	245	39	19	490
(19) 安全教育・安全体制の充実について	51	200	190	31	18	490
(20) 施設整備の充実について	44	168	168	78	32	490
(21) 四街道の自然環境の学習について	74	213	167	27	9	490
(22) 食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	43	158	244	32	13	490
(23) 四街道の伝統文化の学習について	46	157	250	29	8	490
(24) 家庭教育の支援について	27	120	263	64	16	490
(25) 青少年の健全育成について	28	129	295	26	12	490
(26) 体験・交流活動等の場づくりについて	28	142	250	55	15	490
(27) 地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	38	147	267	28	10	490
(28) 地域ぐるみの安全体制の構築について	55	186	212	23	14	490

	満足度 (満足+どちらか といえば満足)			どちらでも ない	不満度 (どちらかとい えは不満+不満)		
	満足	どちらか といえば満足	不満		どちらか といえば不満	不満	
読書活動の推進について	58.6%	17.8%	40.8%	32.7%	8.8%	7.6%	1.2%
四街道の自然環境の学習について	58.6%	15.1%	43.5%	34.1%	7.3%	5.5%	1.8%
食育と健康教育の推進について	57.1%	13.7%	43.5%	34.5%	8.4%	7.1%	1.2%
体験的な学習の充実について	56.3%	10.2%	46.1%	30.2%	13.5%	11.6%	1.8%
安全教育・安全体制の充実について	51.2%	10.4%	40.8%	38.8%	10.0%	6.3%	3.7%
外国語教育の推進について	51.2%	10.6%	40.6%	32.0%	16.7%	12.7%	4.1%
地域ぐるみの安全体制の構築について	49.2%	11.2%	38.0%	43.3%	7.6%	4.7%	2.9%
情報教育の推進について	47.3%	9.4%	38.0%	41.4%	11.2%	7.8%	3.5%
子どもの体力向上について	46.5%	10.8%	35.7%	35.1%	18.4%	15.9%	2.4%
教職員の授業力の向上について	44.7%	8.8%	35.9%	41.6%	13.7%	10.2%	3.5%
少人数学級の推進について	44.1%	10.2%	33.9%	44.9%	11.0%	8.4%	2.7%
施設整備の充実について	43.3%	9.0%	34.3%	34.3%	22.4%	15.9%	6.5%
正義感・規範意識の育成について	41.8%	6.7%	35.1%	51.2%	6.9%	5.3%	1.6%
四街道の伝統文化の学習について	41.4%	9.4%	32.0%	51.0%	7.6%	5.9%	1.6%
食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	41.0%	8.8%	32.2%	49.8%	9.2%	6.5%	2.7%
特別支援教育の推進について	38.4%	9.0%	29.4%	56.7%	4.9%	3.7%	1.2%
自尊感情の育成について	38.2%	6.7%	31.4%	54.1%	7.8%	6.1%	1.6%
地域が誇れる開かれた学校づくりについて	38.2%	7.8%	30.4%	50.0%	11.8%	8.0%	3.9%
地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	37.8%	7.8%	30.0%	54.5%	7.8%	5.7%	2.0%
家庭との連携による学習習慣の形成について	37.3%	6.5%	30.8%	49.6%	13.1%	9.8%	3.3%
子どもたちの学びを支える支援について	34.7%	6.9%	27.8%	53.1%	12.2%	9.4%	2.9%
体験・交流活動等の場づくりについて	34.7%	5.7%	29.0%	51.0%	14.3%	11.2%	3.1%
主体的・対話的で深い学びの実現について	34.3%	4.9%	29.4%	53.7%	12.0%	9.6%	2.4%
小中一貫教育の推進について	34.1%	7.1%	26.9%	57.1%	8.8%	6.1%	2.7%
青少年の健全育成について	32.0%	5.7%	26.3%	60.2%	7.8%	5.3%	2.4%
夢を育む教育の推進について	30.8%	5.9%	24.9%	57.8%	11.4%	9.0%	2.4%
家庭教育の支援について	30.0%	5.5%	24.5%	53.7%	16.3%	13.1%	3.3%
異校種・教育機関との連携推進について	24.9%	4.7%	20.2%	62.2%	12.9%	9.6%	3.3%

現在の教育施策について、満足度が高い（「満足」+「どちらかといえば満足」）分野は、「読書活動の推進について」・「四街道の自然環境の学習について」が58.6%と最も高く、次いで「食育と健康教育の推進について」57.1%、「体験的な学習の充実について」56.3%、「安全教育・安全体制の充実について」・「外国語教育の推進について」51.2%となっています。一方、不満度が高い（「どちらかといえば不満」+「不満」）分野は、「施設整備の充実について」が22.4%と最も高く、次いで「子どもの体力向上について」18.4%、「外国語教育の推進について」16.7%、「家庭教育の支援について」16.3%、「体験・交流活動等の場づくりについて」14.3%、「教職員の授業力の向上について」13.7%となっています。

II-4 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

回答数

	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない	全体
(1) ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	225	195	62	7	1	490
(2) A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	246	197	44	1	2	490
(3) 理数教育、科学技術教育	143	211	131	5	0	490
(4) 自然をいかした教育、環境教育	155	200	131	2	2	490
(5) 望ましい勤労観や職業観を育てる教育	154	216	109	9	2	490
(6) 小中学校の連携教育、小中一貫教育	55	184	213	32	6	490
(7) 学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	78	200	173	36	3	490
(8) 学校図書館を活用した教育、読書活動	113	229	137	11	0	490
(9) 豊かな心を育む道徳教育、命の教育	270	168	50	2	0	490
(10) 体力向上、健やかな体を育てる教育	195	223	66	5	1	490
(11) 望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	158	221	109	1	1	490
(12) 障害のある児童・生徒への支援	218	203	69	0	0	490
(13) いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	307	148	33	1	1	490
(14) 教職員の資質・指導力の向上	274	171	43	2	0	490
(15) 少人数教育、個に応じた指導	177	218	92	3	0	490
(16) 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	225	225	38	2	0	490
(17) 防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	225	212	53	0	0	490
(18) 家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	114	223	146	5	2	490
(19) 学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	103	235	148	4	0	490
(20) 相談活動、街頭補導活動	96	203	180	9	2	490
(21) 国際理解を重視した教育、グローバル教育	204	199	81	4	2	490
(22) 外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	130	205	148	7	0	490
(23) 市の歴史・文化・風土を重視した教育	69	185	215	18	3	490
(24) 学校施設・設備の充実	161	240	86	2	1	490
(25) 夢を育む教育	165	210	108	4	3	490
(26) 多様性を認め合う教育	231	186	67	5	1	490

	重要度(高)		ふつう	重要度(低)	
	(とても重要+重要)	重要		(あまり重要ではない+重要ではない)	重要ではない
いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	92.9%	62.7%	6.7%	0.4%	0.2%
教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	91.8%	45.9%	7.8%	0.4%	0.0%
教職員の資質・指導力の向上	90.8%	55.9%	8.8%	0.4%	0.0%
A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	90.4%	50.2%	9.0%	0.6%	0.4%
豊かな心を育む道徳教育、命の教育	89.4%	55.1%	34.3%	10.2%	0.4%
防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	89.2%	45.9%	43.3%	10.8%	0.0%
障害のある児童・生徒への支援	85.9%	44.5%	41.4%	14.1%	0.0%
ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	85.7%	45.9%	39.8%	12.7%	1.6%
体力向上、健やかな体を育てる教育	85.3%	39.8%	45.5%	13.5%	1.2%
多様性を認め合う教育	85.1%	47.1%	38.0%	13.7%	1.2%
国際理解を重視した教育、グローバル教育	82.2%	41.6%	40.6%	16.5%	1.2%
学校施設・設備の充実	81.8%	32.9%	49.0%	17.6%	0.6%
少人数教育、個に応じた指導	80.6%	36.1%	44.5%	18.8%	0.6%
望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	77.3%	32.2%	45.1%	22.2%	0.4%
夢を育む教育	76.5%	33.7%	42.9%	22.0%	1.4%
望ましい勤労観や職業観を育てる教育	75.5%	31.4%	44.1%	22.2%	2.2%
自然をいかした教育、環境教育	72.4%	31.6%	40.8%	26.7%	0.8%
理数教育、科学技術教育	72.2%	29.2%	43.1%	26.7%	1.0%
学校図書館を活用した教育、読書活動	69.8%	23.1%	46.7%	28.0%	2.2%
学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	69.0%	21.0%	48.0%	30.2%	0.8%
家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	68.8%	23.3%	45.5%	29.8%	1.4%
外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	68.4%	26.5%	41.8%	30.2%	1.4%
相談活動、街頭補導活動	61.0%	19.6%	41.4%	36.7%	2.2%
学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	56.7%	15.9%	40.8%	35.3%	8.0%
市の歴史・文化・風土を重視した教育	51.8%	14.1%	37.8%	43.9%	4.3%
小中学校の連携教育、小中一貫教育	48.8%	11.2%	37.6%	43.5%	7.8%

今後の教育施策について、重要度が高い（「とても重要」+「重要」）分野は、「いじめ・不登校の解消、相談体制の整備」が92.9%と最も高く、次いで「教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保」91.8%、「教職員の資質・指導力の向上」90.8%、「A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成」90.4%、「豊かな心を育む道徳教育、命の教育」89.4%となっています。一方、重要度が低い（「あまり重要ではない」+「重要ではない」）分野は、「学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携」が8.0%と最も高く、次いで「小中学校の連携教育、小中一貫教育」7.8%、「市の歴史・文化・風土を重視した教育」4.3%となっています。

Ⅲ-5 あなたのお子様は、次のような能力や態度がどの程度身についていますか

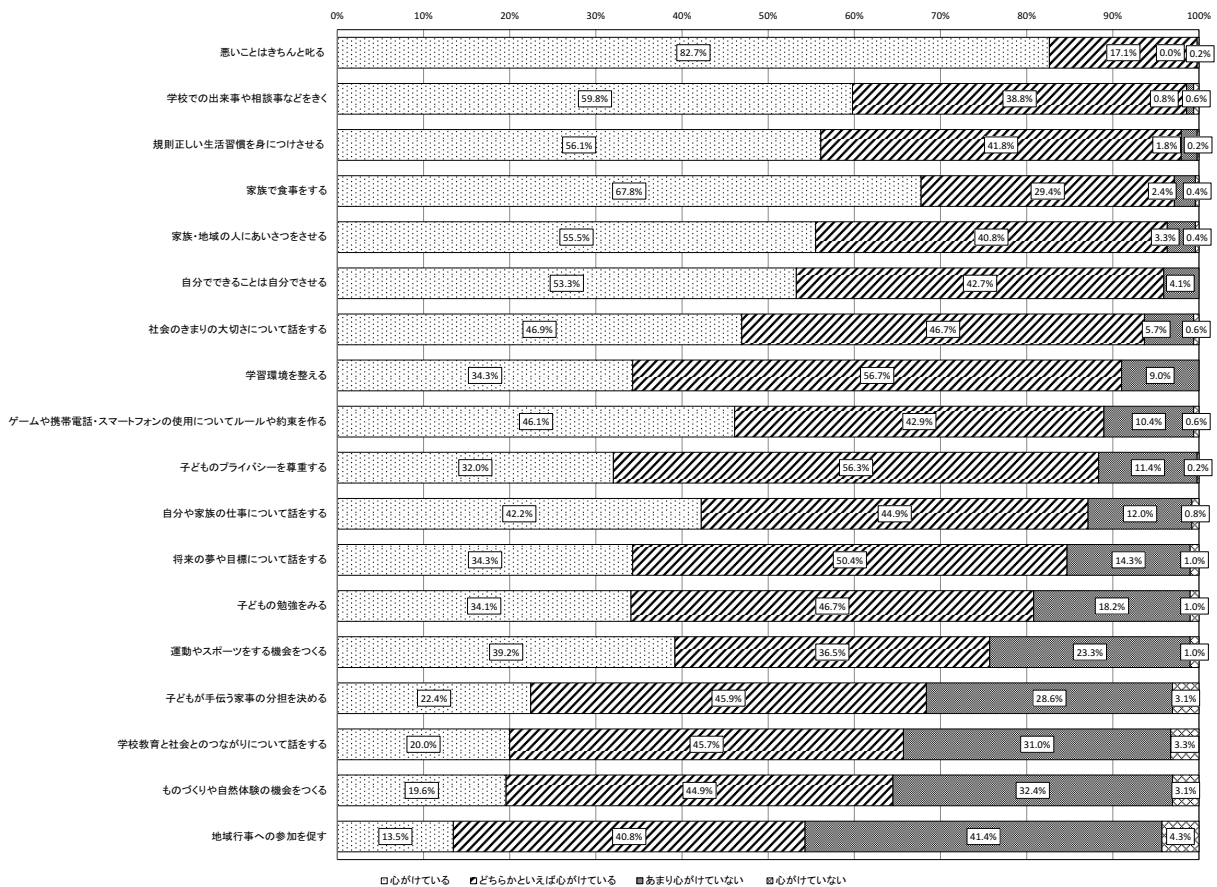
	回答数					全体
	身についている	どちらかといえば身についている	あまり身につけていない	身につけていない	わからない	
(1) 教科の基礎的な学力	117	293	75	1	4	490
(2) ICT機器を活用する力や情報モラル	56	281	118	11	24	490
(3) 外国語（英語）を聞いたり、話したりする力	19	162	221	67	21	490
(4) 環境やエネルギーを大切にすることの意識	34	198	196	34	28	490
(5) 健康や安全を自己管理する力	70	269	124	17	10	490
(6) 基本的な生活習慣や食習慣、整理整頓	52	253	152	30	3	490
(7) 生き方や進路について考える力	22	143	232	52	41	490
(8) 自ら学び、考え、主体的に行動する力	36	218	179	38	19	490
(9) 新しいものを生み出す創造的な力	38	203	178	39	32	490
(10) 表現力やコミュニケーション力	60	237	146	29	18	490
(11) 豊かな心や情操	85	281	91	10	23	490
(12) 思いやりの心や、善悪の判断など道徳心	127	324	31	4	4	490
(13) 物事をやり遂げる粘り強さ	75	218	156	29	12	490
(14) 社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ	99	302	77	6	6	490
(15) 社会に役立とうとする心や公共心	38	236	150	22	44	490
(16) 伝統や文化を大切にし、郷土・国を愛する心	27	138	206	51	68	490
(17) 体力や運動能力	91	228	130	32	9	490
(18) 人間関係を築く力	78	288	89	11	24	490
(19) 集団生活での協調性、きまりやルールの順守	148	300	29	5	8	490

	身につけている(高)			わからない	身につけていない(低)		
	(身につけている+どちらかといえば身につけている)	身につけている	どちらかといえば身につけている		(あまり身につけていない+身につけていない)	あまり身につけていない	身につけていない
思いやりの心や、善悪の判断など道徳心	92.0%	25.9%	66.1%	0.8%	7.1%	6.3%	0.8%
集団生活での協調性、きまりやルールの順守	91.4%	30.2%	61.2%	1.6%	6.9%	5.9%	1.0%
教科の基礎的な学力	83.7%	23.9%	59.8%	0.8%	15.5%	15.3%	0.2%
社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ	81.8%	20.2%	61.6%	1.2%	16.9%	15.7%	1.2%
人間関係を築く力	74.7%	15.9%	58.8%	4.9%	20.4%	18.2%	2.2%
豊かな心や情操	74.7%	17.3%	57.3%	4.7%	20.6%	18.6%	2.0%
健康や安全を自己管理する力	69.2%	14.3%	54.9%	2.0%	28.8%	25.3%	3.5%
ICT機器を活用する力や情報モラル	68.8%	11.4%	57.3%	4.9%	26.3%	24.1%	2.2%
体力や運動能力	65.1%	18.6%	46.5%	1.8%	33.1%	26.5%	6.5%
基本的な生活習慣や食習慣、整理整頓	62.2%	10.6%	51.6%	0.6%	37.1%	31.0%	6.1%
表現力やコミュニケーション力	60.6%	12.2%	48.4%	3.7%	35.7%	29.8%	5.9%
物事をやり遂げる粘り強さ	59.8%	15.3%	44.5%	2.4%	37.8%	31.8%	5.9%
社会に役立とうとする心や公共心	55.9%	7.8%	48.2%	9.0%	35.1%	30.6%	4.5%
自ら学び、考え、主体的に行動する力	51.8%	7.3%	44.5%	3.9%	44.3%	36.5%	7.8%
新しいものを生み出す創造的な力	49.2%	7.8%	41.4%	6.5%	44.3%	36.3%	8.0%
環境やエネルギーを大切にすることの意識	47.3%	6.9%	40.4%	5.7%	46.9%	40.0%	6.9%
外国語（英語）を聞いたり、話したりする力	36.9%	3.9%	33.1%	4.3%	58.8%	45.1%	13.7%
生き方や進路について考える力	33.7%	4.5%	29.2%	8.4%	58.0%	47.3%	10.6%
伝統や文化を大切にし、郷土・国を愛する心	33.7%	5.5%	28.2%	13.9%	52.4%	42.0%	10.4%

子どもたちにそれぞれの能力や態度がどの程度身についているかについては、「身につけている」と「どちらかといえば身につけている」の割合を合わせると「思いやりの心や、善悪の判断など道徳心」が92.0%と最も高く、次いで「集団生活での協調性、きまりやルールの順守」91.4%、「教科の基礎的な学力」83.7%、「社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ」81.8%となっています。

Ⅲ-6 あなたのご家庭では、お子様とのかかわりの中で次のことをどのくらい心がけていますか

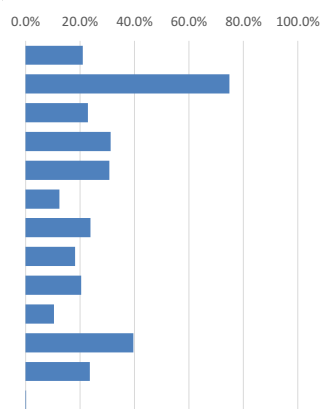
	回答数				全体
	心がけている	どちらかといえば心がけている	あまり心がけていない	心がけていない	
(1) 規則正しい生活習慣を身につけさせる	275	205	9	1	490
(2) 子どもが手伝う家事の分担を決める	110	225	140	15	490
(3) 悪いことはきちんと叱る	405	84	0	1	490
(4) 自分でできることは自分でさせる	261	209	20	0	490
(5) 家族で食事をする	332	144	12	2	490
(6) 将来の夢や目標について話をする	168	247	70	5	490
(7) 子どもの勉強をみる	167	229	89	5	490
(8) ものづくりや自然体験の機会をつくる	96	220	159	15	490
(9) 運動やスポーツをする機会をつくる	192	179	114	5	490
(10) 学校での出来事や相談事などをきく	293	190	4	3	490
(11) 家族・地域の人にあいさつをさせる	272	200	16	2	490
(12) 学習環境を整える	168	278	44	0	490
(13) 地域行事への参加を促す	66	200	203	21	490
(14) 社会のきまりの大切さについて話をする	230	229	28	3	490
(15) 学校教育と社会とのつながりについて話をする	98	224	152	16	490
(16) 自分や家族の仕事について話をする	207	220	59	4	490
(17) 子どものプライバシーを尊重する	157	276	56	1	490
(18) ゲームや携帯電話・スマートフォンの使用についてルールや約束を作る	226	210	51	3	490



子どもたちとのかかわりの中でそれぞれの項目をどのくらい心がけているかについては、「心がけている」と「どちらかといえば心がけている」の割合を合わせると「悪いことはきちんと叱る」が99.8%と最も高く、次いで「学校での出来事や相談事などをきく」98.6%、「規則正しい生活習慣を身につけさせる」97.9%、「家族で食事をする」97.2%となっています。

Ⅲ-7 あなたは、お子様にどのように育ってほしいと思いますか（主なもの3つまで）

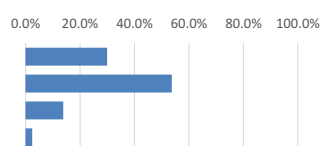
	回答数	票数/人数
(1) 学力がある	103	21.0%
(2) 思いやりがある	367	74.9%
(3) 協調性がある	112	22.9%
(4) 他人を認めることができる	153	31.2%
(5) 心身がたくましい	151	30.8%
(6) 我慢強さがある	61	12.4%
(7) 自立心がある	117	23.9%
(8) 行動力がある	89	18.2%
(9) 柔軟性がある	100	20.4%
(10) 創造性が豊か	51	10.4%
(11) 適切な判断力がある	194	39.6%
(12) 礼儀正しい	116	23.7%
(13) 特いない	1	0.2%
計	490	



子どもたちにどのように育ってほしいかについては、「思いやりがある」が74.9%と最も高く、次いで「適切な判断力がある」39.6%、「他人を認めることができる」31.2%となっています。

Ⅳ-8 あなたは、学校の活動に参加したり、先生に協力したりしたいと思いますか

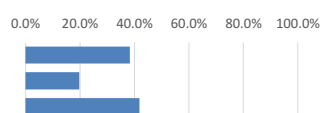
	回答数	構成比
(1) そう思う	147	30.0%
(2) どちらかといえばそう思う	263	53.7%
(3) あまりそう思わない	68	13.9%
(4) そう思わない	12	2.4%
計	490	100.0%



地域の教育活動へ参加・協力したいかについては、「そう思う」30.0%と「どちらかといえばそう思う」53.7%を合わせた『参加・協力したい』が83.7%となっています。

Ⅴ-9 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

	回答数	構成比
(1) 興味がある	188	38.4%
(2) 興味がない	97	19.8%
(3) どちらでもない	205	41.8%
計	490	100.0%



四街道市の歴史や文化については、「興味がある」が38.4%、「興味がない」が19.8%となっています。

Ⅴ-10 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

<代表的な意見>

一人一台タブレットを貸与していただき、学校を休んでいるときもオンライン授業をしっかりとっていただけることが、とてもありがたいと思っております。2年前にコロナで中学校の修学旅行に行けなかった子どもがいて、その代替行事もいまいちで残念な思いはしていますが、その後はできる限り学校行事を充実させる努力をしていただき、5年生の子どもは宿泊学習、オーケストラ鑑賞などいろいろな活動を経験させていただきとても喜んでます。ありがとうございます。あと、これから中学生になるにあたって、中学校の部活動の充実を強く望みます。

生徒主体の探究型の授業をもっと取り入れてほしい。

四街道の歴史についてきちんと教えて欲しいです。大土手山や陸軍があったことなど。

色々な世代との交友を増やして、年齢を障害としないコミュニケーション能力が今後必要と考えます。

佐倉市の子供達の郷土意識の高さ、継承される強い繋がり、新しい街創りも含め、学ぶべき事は多い。これ以上の遅れ、古い体質は見直すべきだと思う。親世代が四街道市の文化に興味を持てないのだから、子供には??

コロナにより制限がかかって大変だと思いますが、可能な限り様々な体験をさせて頂けたら有難いと思います。

コロナ対応が学校ごとに異なっていて、良かったと思います。四街道の豊かな自然に触れる時間ももっとあると嬉しく思います。

コロナの影響もありますが、体力づくりの機会が減ったように思い、体力の低下が心配です。

四街道はアフガニスタン人等、外国人がとても増えているので、外国語ももっと特化し教育をして欲しいと願います。他市からのモデルとなるような、新しい教育の時間もあって欲しいと思います。

外国人のお子さんの受け入れをするなら、言語まで責任をとるべきではないでしょうか。会話も出来ない子、授業内容もわからずただ1日座って過ごすクラスメイトに子ども達は戸惑っています。

大人が子供を指導するという価値観に立って、教育を考えるから、子供の自尊心も信頼感も、主体的対話的学びも育たない。子供も大人も対等に共に育ち合うという視点で、学校教育を転向していただきたい。

四街道市の教育云々ではなく、担任の教師の子供達に接する態度や言動をしっかりと教育し直して欲しい。子供よりも子供のような発言や行動をする教師に、子供を預ける不安を理解して、学校を統括する立場からしっかりと指導して頂きたい。

働き方改革、子どもたちの深い学びのためにも、専科教員の配置・増員を今後もお願いします。

皆平等に接して欲しい。授業がわからなかった時の為にタブレットで授業の内容を見られたりわかりやすい説明などを動画又は文で載せて欲しい。

教育を受ける子どもたちは、先生方が健康でないと教育を受けることができない。先生方の健康を保つために、先生方の意見を聞いて業務改善を行ってほしい。

子ども1人ひとりの特性を捉えて、適切な対応をしてもらえる環境になって欲しい。教職員の態度が子どもの心を傷つける原因とならないようにする為、心の余裕が持てるような働き方改革も必要かと思う。

スクールカウンセラーなどに相談したりする事がとてもしづらい。フルタイムでシフト調整が難しい親は相談できない。障害児、発達障害児、グレーゾーンの子たくさんいると思うのですが相談窓口がわからない。相談できたとしてもその後の展開があやふやで先に進まない。役所、教育委員会もっと連携して困りごとがある子供、そしてその親にも手を差し伸べて欲しいです。

学習支援を強化して欲しい。サポート枠を増やして欲しい

外部と交流する機会がもっとあって欲しいと思う。例えば体育なら専門家からレッスンを受けるなど。小中一貫教育も今のところ交流があるような実感が無い。もう少し相互交流などがあればいいと思う。

先生が見ることができない、という理由で、体操部や吹奏楽部の練習ができないのは子供が可哀想。外部から講師を呼んでもいいのでは？

司書の方を配置してくださっているおかげで、読書をとても楽しんでます。市の図書館が一層充実すると良いなと思ってます。

中央小学校は、中学で、四街道北中と、四街道中にわかれてしまいます。しかも、四街道中は少人数です。中央小学校で先生方と友達とたくさん学んで、築きあげた友情や信頼関係を継続させる環境をつくってほしいです。中学生は、とても難しい時期です。毎年、毎年、本当は、北中に行きたいという近隣のお子さんの声を耳にします。小中学校一貫教育の本当の実現をどうぞよろしくおねがいします。

保護者や地域の方が、子どもたちの学力向上のために参加できる仕組みを作ってほしい。タブレット学習の導入は進んだが、目を休めるなどのケアが少ないので、そのような取り組みを増やしてほしい。

子どもの為に頑張ってくださっている先生達に協力したいと思う保護者は沢山いると思いますので、ぜひ気軽に保護者が学校活動に協力出来る仕組み作りをお願い致します。

学校教育などに協力したい気持ちはあっても、仕事や家庭事情で大変難しいのが現状です。

PTAの参加が負担。廃止してほしい。

中学校の制服のデザインを変えてほしいです。

いじめの対応や個人の入学からの情報をちゃんと引き継ぎして欲しい。

小学校のことに限らず、市内の中学校も含めた意見です。学習障害のある子への支援が不十分だと思います。合理的配慮の申請を法的な手順で申請した子については、もっと積極的に配慮してあげてください。権利が認められているので、人員不足は配慮不可の理由にならないと思います。たくさん生徒の中の1人かもしれませんが、その子の未来がかかっていることを理解し、助けてほしいです。人員不足だとしても、工夫次第で配慮をすることは出来ると思います。前向きに取り組もうという姿勢が感じられません。出来ないということは簡単ですが、そこに至るまで、何年も家庭で悩み、労力を費やしてきたことをわかっていただきたい。時代の流れからしても、もっとしっかり受け止めていただける環境がほしいです。市としても人材を育成する、派遣する等、できることがあるのではないのでしょうか。切実な願いです。よろしく願いいたします。

ランドセルがいつもいっぱい重いことを改善してほしい。

通学路の交通量が多く、事故が多い。歩道もなかつたり狭かつたりしていたり、民家の植木や生垣の木や枝が歩道にはみ出してそれを避けて通るため、車道との距離がちかくなってしまっていて危ない。とても心配なので朝は途中まで送っていつている。通学路の安全を見直して欲しい。

給食を楽しみに、毎日おいしくいただいています。栄養教諭の方の所属校ではないため、なかなかお会いする機会がないようです。受配校でも食育の機会があるとありがたいです。（現在コロナの関係で難しい面もあると思いますが。）

義務教育なので中学生までの給食費は無償化にしてほしいです。

千葉市の様にもっと学校をやってほしい。休みが多いのに、コロナの時の学習の補填がない。

安全面にもう少し気を配ってほしい。

防犯カメラを増やし子供が守られている事を自覚させる必要がある。実際に守ることも出来る。

放課後の居場所がもっと増えてほしい。

同じ市内の学校なのに、休日のタイミングや水泳教室、外国語授業の回数などなど、色々な違いや差がありすぎる気がします。もう少し擦り合わせて、教育の質に差が出ないようにしていただきたいです。

市立図書館をもっと大きく、充実したものにしたいです。

子供達が安心安全に遊べるような場所を増やして欲しい。お年寄りからの苦情の方が多気がする。

読書を推進しているのに、四街道市図書館は狭い本が少ない。千葉市や佐倉市の図書館のようなものがあると、いいなと思う。わろうべの里に本があるが、かなり古いものばかりで、借りたいと思わない。新しい本がおけないのであれば、場所がもったいないので、自習スペースにすると良いと思う。

子供たちの遊びや学びを広げられるような、校庭や公園などの設備を充実させて頂けると良いと思います。

学校全体が穏やかな雰囲気、安心して通うことができています。今後も子供の人権を尊重して、学校と家庭と一緒に大切に育てていきたいです。

四街道市は子育てがしやすい街だと思います。これからも寄り添っていただける体制であって欲しいなと思います。

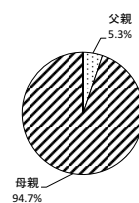
子どもだけでなく、親世代、その上の世代は、子どもに恥ずかしくない行動が取れるよう、適切な指導者がいてほしい。そのため親世代教育の方が四街道には必要と感じる。教育者の人選も間違えたら未来の子どもたちに失礼なので、適切な教育者を育成してほしい。

特別支援学級と交流学級の行き来が臨機応変にでき、インクルーシブ教育の入り口にいる現状に満足しています。教員が負担を軽くできるように業務改善を教育委員会主導で大胆に行ってください。教員の心の余裕は生徒にいい影響を与えます。

調査結果 < 保護者（中学校） >

I-1 お子様との続柄

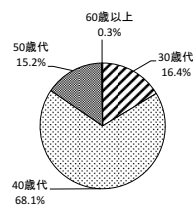
	回答数	構成比
(1) 父親	18	5.3%
(2) 母親	324	94.7%
(3) 祖父	0	0.0%
(4) 祖母	0	0.0%
(5) その他	0	0.0%
計	342	100.0%



回答者の続柄は、「父親」が5.3%、「母親」が94.7%となっています。

I-2 年齢

	回答数	構成比
(1) 29歳以下	0	0.0%
(2) 30歳代	56	16.4%
(3) 40歳代	233	68.1%
(4) 50歳代	52	15.2%
(5) 60歳以上	1	0.3%
計	342	100.0%



回答者の年齢は、「40歳代」が68.1%と最も高く、次いで「30歳代」16.4%、「50歳代」15.2%、「60歳以上」0.3%となっています。

II-3 現在の教育施策について、次の項目にどのくらい満足されていますか

回答数

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	全体
(1) 体験的な学習の充実について	19	112	153	52	6	342
(2) 読書活動の推進について	30	133	146	27	6	342
(3) 自尊感情の育成について	8	95	209	26	4	342
(4) 正義感・規範意識の育成について	15	131	168	23	5	342
(5) 子どもの体力向上について	40	110	134	48	10	342
(6) 食育と健康教育の推進について	41	147	129	21	4	342
(7) 異校種・教育機関との連携推進について	8	75	203	49	7	342
(8) 特別支援教育の推進について	14	85	235	5	3	342
(9) 少人数学級の推進について	25	90	188	34	5	342
(10) 教職員の授業力の向上について	13	88	174	57	10	342
(11) 主体的・対話的で深い学びの実現について	8	92	192	44	6	342
(12) 小中一貫教育の推進について	20	100	194	20	8	342
(13) 夢を育む教育の推進について	11	81	212	35	3	342
(14) 外国語教育の推進について	17	107	139	60	19	342
(15) 情報教育の推進について	23	118	155	36	10	342
(16) 家庭との連携による学習習慣の形成について	7	84	187	52	12	342
(17) 子どもたちの学びを支える支援について	8	91	189	46	8	342
(18) 地域が誇れる開かれた学校づくりについて	14	100	188	35	5	342
(19) 安全教育・安全体制の充実について	24	132	156	24	6	342
(20) 施設整備の充実について	17	116	121	63	25	342
(21) 四街道の自然環境の学習について	21	108	192	15	6	342
(22) 食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	23	104	184	28	3	342
(23) 四街道の伝統文化の学習について	11	67	235	24	5	342
(24) 家庭教育の支援について	6	69	189	67	11	342
(25) 青少年の健全育成について	12	88	212	23	7	342
(26) 体験・交流活動等の場づくりについて	7	83	199	46	7	342
(27) 地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	12	92	208	23	7	342
(28) 地域ぐるみの安全体制の構築について	27	133	160	21	1	342

	満足度			どちらでも ない	不満度		
	(満足+どちらか といえば満足)	満足	どちらかとい えば満足		(どちらかとい えば不満+不満)	どちらかとい えば不満	不満
食育と健康教育の推進について	55.0%	12.0%	43.0%	37.7%	7.3%	6.1%	1.2%
読書活動の推進について	47.7%	8.8%	38.9%	42.7%	9.6%	7.9%	1.8%
地域ぐるみの安全体制の構築について	46.8%	7.9%	38.9%	46.8%	6.4%	6.1%	0.3%
安全教育・安全体制の充実について	45.6%	7.0%	38.6%	45.6%	8.8%	7.0%	1.8%
子どもの体力向上について	43.9%	11.7%	32.2%	39.2%	17.0%	14.0%	2.9%
正義感・規範意識の育成について	42.7%	4.4%	38.3%	49.1%	8.2%	6.7%	1.5%
情報教育の推進について	41.2%	6.7%	34.5%	45.3%	13.5%	10.5%	2.9%
施設整備の充実について	38.9%	5.0%	33.9%	35.4%	25.7%	18.4%	7.3%
体験的な学習の充実について	38.3%	5.6%	32.7%	44.7%	17.0%	15.2%	1.8%
四街道の自然環境の学習について	37.7%	6.1%	31.6%	56.1%	6.1%	4.4%	1.8%
食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	37.1%	6.7%	30.4%	53.8%	9.1%	8.2%	0.9%
外国語教育の推進について	36.3%	5.0%	31.3%	40.6%	23.1%	17.5%	5.6%
小中一貫教育の推進について	35.1%	5.8%	29.2%	56.7%	8.2%	5.8%	2.3%
少人数学級の推進について	33.6%	7.3%	26.3%	55.0%	11.4%	9.9%	1.5%
地域が誇れる開かれた学校づくりについて	33.3%	4.1%	29.2%	55.0%	11.7%	10.2%	1.5%
地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	30.4%	3.5%	26.9%	60.8%	8.8%	6.7%	2.0%
自尊感情の育成について	30.1%	2.3%	27.8%	61.1%	8.8%	7.6%	1.2%
教職員の授業力の向上について	29.5%	3.8%	25.7%	50.9%	19.6%	16.7%	2.9%
主体的・対話的で深い学びの実現について	29.2%	2.3%	26.9%	56.1%	14.6%	12.9%	1.8%
青少年の健全育成について	29.2%	3.5%	25.7%	62.0%	8.8%	6.7%	2.0%
特別支援教育の推進について	28.9%	4.1%	24.9%	68.7%	2.3%	1.5%	0.9%
子どもたちの学びを支える支援について	28.9%	2.3%	26.6%	55.3%	15.8%	13.5%	2.3%
夢を育む教育の推進について	26.9%	3.2%	23.7%	62.0%	11.1%	10.2%	0.9%
家庭との連携による学習習慣の形成について	26.6%	2.0%	24.6%	54.7%	18.7%	15.2%	3.5%
体験・交流活動等の場づくりについて	26.3%	2.0%	24.3%	58.2%	15.5%	13.5%	2.0%
異校種・教育機関との連携推進について	24.3%	2.3%	21.9%	59.4%	16.4%	14.3%	2.0%
四街道の伝統文化の学習について	22.8%	3.2%	19.6%	68.7%	8.5%	7.0%	1.5%
家庭教育の支援について	21.9%	1.8%	20.2%	55.3%	22.8%	19.6%	3.2%

現在の教育施策について、満足度が高い（「満足」+「どちらかといえば満足」）分野は、「食育と健康教育の推進について」が55.0%と最も高く、次いで「読書活動の推進について」47.7%、「地域ぐるみの安全体制の構築について」46.8%、「安全教育・安全体制の充実について」45.6%、「子どもの体力向上について」43.9%、「正義感・規範意識の育成について」42.7%となっています。一方、不満度が高い（「どちらかといえば不満」+「不満」）分野は、「施設整備の充実について」が25.7%と最も高く、次いで「外国語教育の推進について」23.1%、「家庭教育の支援について」22.8%、「教職員の授業力の向上について」19.6%、「家庭との連携による学習習慣の形成について」18.7%、「体験的な学習の充実について」・「子どもの体力向上について」17.0%となっています。

II-4 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

回答数

	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない	全体
(1) ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	155	147	36	4	0	342
(2) A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	189	123	28	1	1	342
(3) 理数教育、科学技術教育	88	168	82	4	0	342
(4) 自然をいかした教育、環境教育	66	176	93	7	0	342
(5) 望ましい勤労観や職業観を育てる教育	116	167	56	3	0	342
(6) 小中学校の連携教育、小中一貫教育	33	120	159	27	3	342
(7) 学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	54	130	137	20	1	342
(8) 学校図書館を活用した教育、読書活動	59	161	111	11	0	342
(9) 豊かな心を育む道徳教育、命の教育	158	137	45	2	0	342
(10) 体力向上、健やかな体を育てる教育	100	186	51	5	0	342
(11) 望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	82	181	78	1	0	342
(12) 障害のある児童・生徒への支援	134	157	50	1	0	342
(13) いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	188	130	24	0	0	342
(14) 教職員の資質・指導力の向上	182	138	22	0	0	342
(15) 少人数教育、個に応じた指導	103	173	64	2	0	342
(16) 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	138	156	46	2	0	342
(17) 防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	142	146	52	2	0	342
(18) 家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	63	156	119	3	1	342
(19) 学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	64	161	111	6	0	342
(20) 相談活動、街頭補導活動	57	147	126	10	2	342
(21) 国際理解を重視した教育、グローバル教育	150	145	44	2	1	342
(22) 外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	87	147	103	4	1	342
(23) 市の歴史・文化・風土を重視した教育	29	130	167	15	1	342
(24) 学校施設・設備の充実	104	166	72	0	0	342
(25) 夢を育む教育	90	177	72	2	1	342
(26) 多様性を認め合う教育	144	155	41	2	0	342

	重要度(高)			ふつう	重要度(低)		
	(とても重要+重要)	とても重要	重要		(あまり重要ではない+重要ではない)	あまり重要ではない	重要ではない
教職員の資質・指導力の向上	93.6%	53.2%	40.4%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%
いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	93.0%	55.0%	38.0%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	91.2%	55.3%	36.0%	8.2%	0.6%	0.3%	0.3%
I C T機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	88.3%	45.3%	43.0%	10.5%	1.2%	1.2%	0.0%
多様性を認め合う教育	87.4%	42.1%	45.3%	12.0%	0.6%	0.6%	0.0%
豊かな心を育む道徳教育、命の教育	86.3%	46.2%	40.1%	13.2%	0.6%	0.6%	0.0%
国際理解を重視した教育、グローバル教育	86.3%	43.9%	42.4%	12.9%	0.9%	0.6%	0.3%
教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	86.0%	40.4%	45.6%	13.5%	0.6%	0.6%	0.0%
障害のある児童・生徒への支援	85.1%	39.2%	45.9%	14.6%	0.3%	0.3%	0.0%
防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	84.2%	41.5%	42.7%	15.2%	0.6%	0.6%	0.0%
体力向上、健やかな体を育てる教育	83.6%	29.2%	54.4%	14.9%	1.5%	1.5%	0.0%
望ましい勤労観や職業観を育てる教育	82.7%	33.9%	48.8%	16.4%	0.9%	0.9%	0.0%
少人数教育、個に応じた指導	80.7%	30.1%	50.6%	18.7%	0.6%	0.6%	0.0%
学校施設・設備の充実	78.9%	30.4%	48.5%	21.1%	0.0%	0.0%	0.0%
夢を育む教育	78.1%	26.3%	51.8%	21.1%	0.9%	0.6%	0.3%
望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	76.9%	24.0%	52.9%	22.8%	0.3%	0.3%	0.0%
理数教育、科学技術教育	74.9%	25.7%	49.1%	24.0%	1.2%	1.2%	0.0%
自然をいかした教育、環境教育	70.8%	19.3%	51.5%	27.2%	2.0%	2.0%	0.0%
外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	68.4%	25.4%	43.0%	30.1%	1.5%	1.2%	0.3%
学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	65.8%	18.7%	47.1%	32.5%	1.8%	1.8%	0.0%
学校図書館を活用した教育、読書活動	64.3%	17.3%	47.1%	32.5%	3.2%	3.2%	0.0%
家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	64.0%	18.4%	45.6%	34.8%	1.2%	0.9%	0.3%
相談活動、街頭補導活動	59.6%	16.7%	43.0%	36.8%	3.5%	2.9%	0.6%
学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	53.8%	15.8%	38.0%	40.1%	6.1%	5.8%	0.3%
市の歴史・文化・風土を重視した教育	46.5%	8.5%	38.0%	48.8%	4.7%	4.4%	0.3%
小中学校の連携教育、小中一貫教育	44.7%	9.6%	35.1%	46.5%	8.8%	7.9%	0.9%

今後の教育施策について、重要度が高い（「とても重要」+「重要」）分野は、「教職員の資質・指導力の向上」が93.6%と最も高く、次いで「いじめ・不登校の解消、相談体制の整備」93.0%、「A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成」91.2%、「I C T機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育」88.3%、「多様性を認め合う教育」87.4%となっています。一方、重要度が低い（「あまり重要ではない」+「重要ではない」）分野は、「小中学校の連携教育、小中一貫教育」が8.8%と最も高く、次いで「学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携」6.1%、「市の歴史・文化・風土を重視した教育」4.7%となっています。

Ⅲ-5 あなたのお子様は、次のような能力や態度がどの程度身についていますか

	回答数					全体
	身についている	どちらかといえば身についている	あまり身につしていない	身についていない	わからない	
(1) 教科の基礎的な学力	45	167	94	33	3	342
(2) ICT機器を活用する力や情報モラル	30	187	94	18	13	342
(3) 外国語（英語）を聞いたり、話したりする力	9	86	142	99	6	342
(4) 環境やエネルギーを大切にする意識	19	140	128	34	21	342
(5) 健康や安全を自己管理する力	38	193	82	20	9	342
(6) 基本的な生活習慣や食習慣、整理整頓	32	170	107	31	2	342
(7) 生き方や進路について考える力	16	120	148	43	15	342
(8) 自ら学び、考え、主体的に行動する力	31	141	121	40	9	342
(9) 新しいものを生み出す創造的な力	22	108	151	41	20	342
(10) 表現力やコミュニケーション力	33	162	117	25	5	342
(11) 豊かな心や情操	45	196	73	8	20	342
(12) 思いやりの心や、善悪の判断など道徳心	104	207	24	3	4	342
(13) 物事をやり遂げる粘り強さ	52	160	103	18	9	342
(14) 社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ	81	206	42	5	8	342
(15) 社会に役立とうとする心や公共心	32	164	105	19	22	342
(16) 伝統や文化を大切にし、郷土・国を愛する心	12	95	154	36	45	342
(17) 体力や運動能力	69	158	90	19	6	342
(18) 人間関係を築く力	51	207	61	10	13	342
(19) 集団生活での協調性、きまりやルールの順守	104	204	20	7	7	342

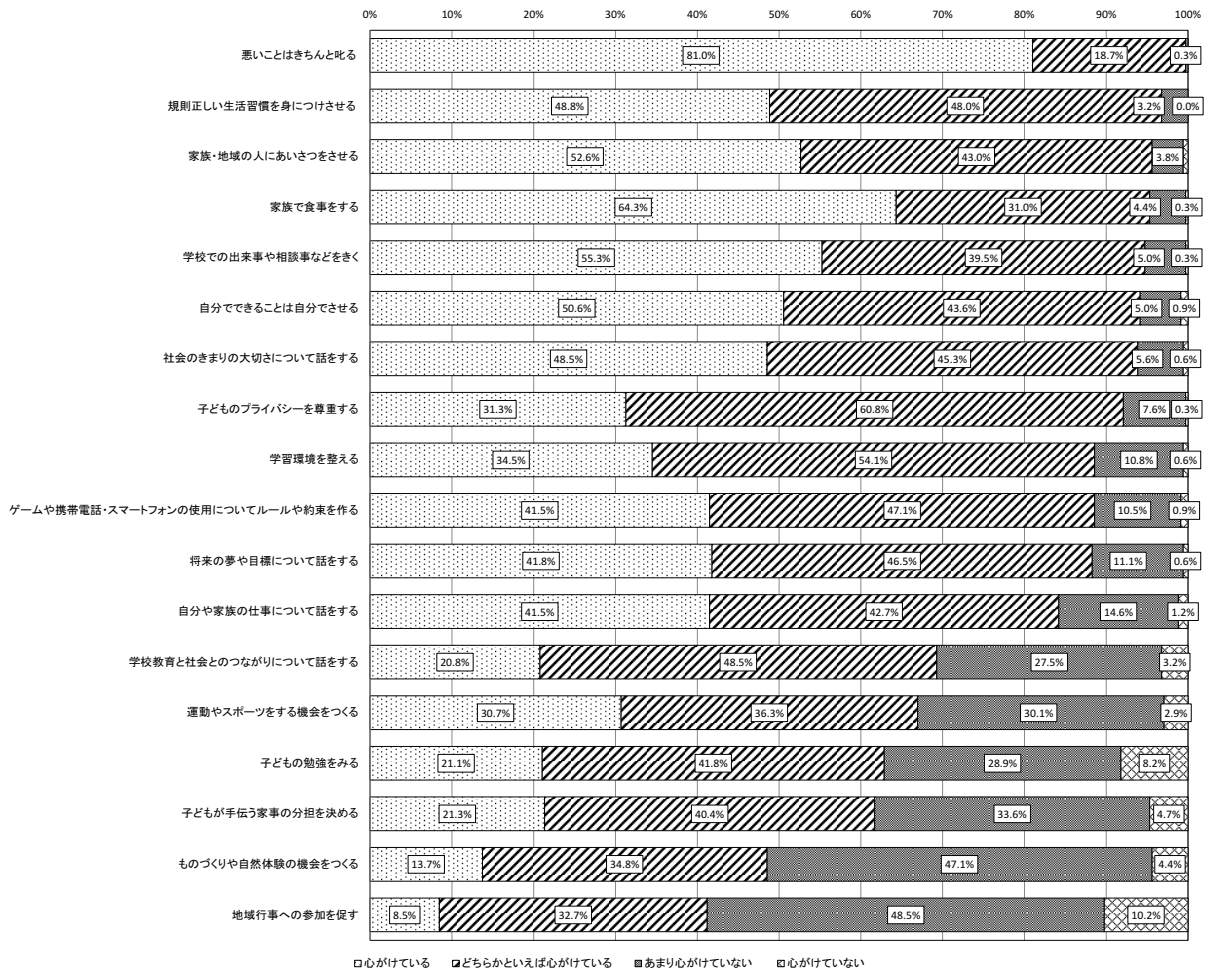
	身についている(高)			わからない	身についている(低)		
	(身についている+どちらかといえば身についている)	身についている	どちらかといえば身についている		(あまり身についていない+身についていない)	あまり身についていない	身についていない
思いやりの心や、善悪の判断など道徳心	90.9%	30.4%	60.5%	1.2%	7.9%	7.0%	0.9%
集団生活での協調性、きまりやルールの順守	90.1%	30.4%	59.6%	2.0%	7.9%	5.8%	2.0%
社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ	83.9%	23.7%	60.2%	2.3%	13.7%	12.3%	1.5%
人間関係を築く力	75.4%	14.9%	60.5%	3.8%	20.8%	17.8%	2.9%
豊かな心や情操	70.5%	13.2%	57.3%	5.8%	23.7%	21.3%	2.3%
健康や安全を自己管理する力	67.5%	11.1%	56.4%	2.6%	29.8%	24.0%	5.8%
体力や運動能力	66.4%	20.2%	46.2%	1.8%	31.9%	26.3%	5.6%
ICT機器を活用する力や情報モラル	63.5%	8.8%	54.7%	3.8%	32.7%	27.5%	5.3%
教科の基礎的な学力	62.0%	13.2%	48.8%	0.9%	37.1%	27.5%	9.6%
物事をやり遂げる粘り強さ	62.0%	15.2%	46.8%	2.6%	35.4%	30.1%	5.3%
基本的な生活習慣や食習慣、整理整頓	59.1%	9.4%	49.7%	0.6%	40.4%	31.3%	9.1%
社会に役立とうとする心や公共心	57.3%	9.4%	48.0%	6.4%	36.3%	30.7%	5.6%
表現力やコミュニケーション力	57.0%	9.6%	47.4%	1.5%	41.5%	34.2%	7.3%
自ら学び、考え、主体的に行動する力	50.3%	9.1%	41.2%	2.6%	47.1%	35.4%	11.7%
環境やエネルギーを大切にする意識	46.5%	5.6%	40.9%	6.1%	47.4%	37.4%	9.9%
生き方や進路について考える力	39.8%	4.7%	35.1%	4.4%	55.8%	43.3%	12.6%
新しいものを生み出す創造的な力	38.0%	6.4%	31.6%	5.8%	56.1%	44.2%	12.0%
伝統や文化を大切にし、郷土・国を愛する心	31.3%	3.5%	27.8%	13.2%	55.6%	45.0%	10.5%
外国語（英語）を聞いたり、話したりする力	27.8%	2.6%	25.1%	1.8%	70.5%	41.5%	28.9%

子どもたちにそれぞれの能力や態度がどの程度身についているかについては、「身についている」と「どちらかといえば身についている」の割合を合わせると「思いやりの心や、善悪の判断など道徳心」が90.9%と最も高く、次いで「集団生活での協調性、きまりやルールの順守」90.1%、「社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ」83.9%、「人間関係を築く力」75.4%となっています。

Ⅲ-6 あなたのご家庭では、お子様とのかかわりの中で次のことをどのくらい心がけていますか

回答数

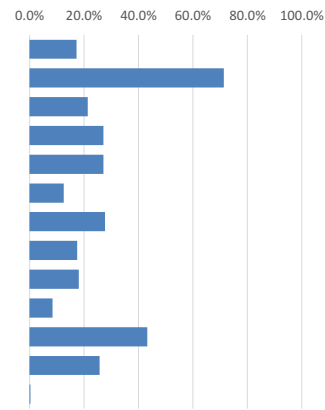
	心がけている	どちらかといえば心がけている	あまり心がけていない	心がけていない	全体
(1) 規則正しい生活習慣を身につけさせる	167	164	11	0	342
(2) 子どもが手伝う家事の分担を決める	73	138	115	16	342
(3) 悪いことはきちんと叱る	277	64	1	0	342
(4) 自分でできることは自分でさせる	173	149	17	3	342
(5) 家族で食事をする	220	106	15	1	342
(6) 将来の夢や目標について話をする	143	159	38	2	342
(7) 子どもの勉強をみる	72	143	99	28	342
(8) ものづくりや自然体験の機会をつくる	47	119	161	15	342
(9) 運動やスポーツをする機会をつくる	105	124	103	10	342
(10) 学校での出来事や相談事などをきく	189	135	17	1	342
(11) 家族・地域の人にあいさつをさせる	180	147	13	2	342
(12) 学習環境を整える	118	185	37	2	342
(13) 地域行事への参加を促す	29	112	166	35	342
(14) 社会のきまりの大切さについて話をする	166	155	19	2	342
(15) 学校教育と社会とのつながりについて話をする	71	166	94	11	342
(16) 自分や家族の仕事について話をする	142	146	50	4	342
(17) 子どものプライバシーを尊重する	107	208	26	1	342
(18) ゲームや携帯電話・スマートフォンの使用についてルールや約束を作る	142	161	36	3	342



子どもたちとのかかわりの中でそれぞれの項目をどのくらい心がけているかについては、「心がけている」と「どちらかといえば心がけている」の割合を合わせると「悪いことはきちんと叱る」が99.7%と最も高く、次いで「規則正しい生活習慣を身につけさせる」96.8%、「家族・地域の人にあいさつをさせる」95.6%、「家族で食事をする」95.3%となっています。

Ⅲ-7 あなたは、お子様にどのように育てほしいと思いますか（主なもの3つまで）

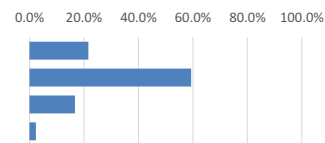
	回答数	票数/人数
(1) 学力がある	59	17.3%
(2) 思いやりがある	244	71.3%
(3) 協調性がある	73	21.3%
(4) 他人を認めることができる	93	27.2%
(5) 心身がたくましい	93	27.2%
(6) 我慢強さがある	43	12.6%
(7) 自立心がある	95	27.8%
(8) 行動力がある	60	17.5%
(9) 柔軟性がある	62	18.1%
(10) 創造性が豊か	29	8.5%
(11) 適切な判断力がある	148	43.3%
(12) 礼儀正しい	88	25.7%
(13) 特いない	1	0.3%
計	342	



子どもたちにどのように育てほしいかについては、「思いやりがある」が71.3%と最も高く、次いで「適切な判断力がある」43.3%、「自立心がある」27.8%となっています。

Ⅳ-8 あなたは、学校の活動に参加したり、先生に協力したりしたいと思いますか

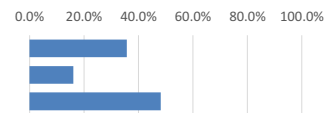
	回答数	構成比
(1) そう思う	74	21.6%
(2) どちらかといえばそう思う	203	59.4%
(3) あまりそう思わない	57	16.7%
(4) そう思わない	8	2.3%
計	342	100.0%



地域の教育活動へ参加・協力したいかについては、「そう思う」21.6%と「どちらかといえばそう思う」59.4%を合わせた『参加・協力したい』が81.0%となっています。

Ⅴ-9 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

	回答数	構成比
(1) 興味がある	122	35.7%
(2) 興味がない	55	16.1%
(3) どちらでもない	165	48.2%
計	342	100.0%



四街道市の歴史や文化については、「興味がある」が35.7%、「興味がない」が16.1%となっています。

Ⅴ-10 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

<代表的な意見>

中学の定期テストの英語のヒヤリングは、ALTがいるのだからネイティブの方をお願いして欲しい。

小学校でも英語検定の集団受験ができるようにしてほしい。

英語教育にもう少し力をいれてほしい。

中学校で英語の授業についていけない生徒が多数います。小学校での英語教育が中学の授業では全く役に立っていません。

色々な分野の職業（システムエンジニア、薬剤師、歯科衛生士、役所、企業など）の方のお話や体験を聞ける機会があればと思います。

小中一貫をにかけているのだったら、地域によって小中進学が、バラバラになるのはどんなものかと、疑問に思う。

学力の差について学校ごとに市内でも差があるように聞きます。塾に行かなければ勉強のコツを教えてもらえないのは残念です。テストの勉強方法を寺子屋のような仕組みで放課後教えてくれるとかがあれば自主的に参加することもできるかと。学校職員ではなく、OB・OGなど地域で協力してくれる方を探すとか。

暑さの変動に対して学校だけの判断ではなく、市教育委員会からの学校に対する安全確認をして欲しい。部活をクーラーのない室内でやったり、登校時の服装が暑い中3枚（体操服、シャツ、ベスト）も着込んでいるのは熱中症が心配です。体操服登校や体操服での受講を可能としたり、対策はあるはずですが、意見しても学校は昔からの決まりの一点張りです。何かあってからでは遅いと思います。

タブレットを授業等で、もっともっと使って欲しい。重いのに毎日持ち歩くわりには、使われていないのが現状かと思う。

個に応じた学習についてもっと進めて欲しい。特に数学に関しては練習問題が少なすぎています。数をこなし、定着させることが重要です。例えばその日に習った部分の補修プリントを難易度別に2種程度準備をいただき、個人で必要であれば持って帰って復習をするなど。またテスト前だけでなくもっと質問会の時間を作っていただきたいです。

意識の高い家庭や能力の高い子どもばかりでなく、四街道市の子ども全体が学力向上につながるような体験や環境づくりをしてほしい。

宿題が少なくもっと出してほしいです。宿題出す方と出さない方がいるので先生方に統一してほしいです。

パソコンを一人一台取り入れてくれたことがすごく良かったです。オンライン授業もうけることができてありがたかったです。

コロナ禍でオンライン授業が受けることができ助かりました。今後も何らかの理由で出席できないとき、オンラインで授業を受けられれば学習についていきやすいのではないかと思います。

小学校は自然や食に対する教育をしっかり行っていただき、とても良かったです。中学校はコロナ禍ということもあり、中止になるものが多かったのが残念でしたが、少しずつ現状がよくなっているの、これからの活動に期待しています。体育祭、修学旅行など、今しか作れない思い出をたくさん作ってほしいです。

授業内容をわかりやすく、面白くして欲しいと思います。多様性を理解して、出来ることと出来ない事を認めて生徒に接して欲しい。子供が安心して過ごせる場所を作って欲しい。

自分達親の世代と同じ感覚での指導では、これから生きる若い子の足枷になる。指導者が過去の自分達はこうであった、だからこうであれと言う指導は捨て去った方が賢明です。先生の機嫌で叱りつけるなど。これから先、様々な技術が発展し、人間である自分を1人1人が大切に出来る心の豊かさや自己を認めるスキルが大切になると思います。勿論勉強も大切だとは思いますが、いずれテクノロジーによって人が本来持つ個性の方が大切になってくると思います。10年20年後の子供達が心豊かな大人になってくれる教育を望みます。

部活動について、異動で顧問が変わると指導の考え方も変わり子供達が困惑しチームとして成立しない場面をみる。そういう事がなくなるようにしてほしい。

日々の部活をしっかりやってほしい。コロナの影響もあると思うが、大会への移動（送迎）など親の負担が多すぎる。

部活で市内の大会がテスト期間にかぶってきたりするので市内で試験日を固定してほしい。せめて同じ週に。その上で大会日を決定してほしい。

部活動を充実させてあげたい。近隣のテニスコートを夕方から開放するなどしてあげてほしい。

繊細な子のために、クラス以外でも、落ち着いて授業を受けられる設備を整えてほしい。（騒がしい環境ではストレスも多かったり、自尊心を欠く経験をして落ち込んでしまう子が多いため、自尊心を大切に育ててほしい）

市内に防犯カメラを増やして下さい。そうしなければ犯罪者を摘発出来ません。子供を本気で守って下さい。

思春期になり、家での会話が減ってきて、学校での様子が見えないことが多いので、学校側からいろいろ教えてくれると安心できます。

予算の関係で学習ワークを配布しないのは適切ではないと思います。最低限学習するためのワークは使用すべきです。予算を削るところをはきちがえないでください。

学校に協力したいが、仕事もあるので、PTA活動に関しては、やりたい人や当日参加可能な人だけとか強制的なのはやめてほしいです。やりたくないのではなく、できない時もあるので。子供一人で必ず一回はやらなくてはいけないとか3人居るので強制的なのが本当に辛かったです。

中学校制服の見直し。

授業ごとの着替え(制服からジャージ、ジャージから制服)が多すぎる。10分しかない休み時間で着替えと移動教室、なのに2分前着席の決まりを守るように言われ、忙しくてトイレにも行かない。給食の時間も短く、分刻みの生活。もう少し余裕を持った学校生活ができないものか？と思う。登下校の時間厳守は重要と思うが、10分しかない休み時間で2分前着席とは、大人でも厳しいと思う。校内ではジャージで過ごしてもいいのではないかと。

イジメなどがあつた場合、イジメを受けた子を別室にするのではなく、イジメの子や、問題を起す恐れのある児童を別室にし、早々からケアをする必要があると強く思う。（多動や衝動性のある子がいるクラス運営はとても大変である。発達障害などの保護者への理解を深める必要があると思う。珍しいことではなく、早期支援が大事と周知することで、我が子を発達障害と認めてもらえたら、低年齢から必要な支援を受けてもらいやすくなるのではないかと？）実際に、イジメを受け、対人恐怖や人を信じられなくなり、その後通常クラスには戻れなかったため、まともに授業や行事にも参加できず、色々なことを諦めている子供がいることに、目をそむけなさい。イジメを受けた子のケアももちろん大事で、ルームよつばのような場所を各学校に増やし、先生や部屋も増やしてほしい。（定員オーバーで、入室できず、孤独な生徒がいる）日中、学童などの施設や先生の確保なども、協力体制をつくり、利用できるにするなどの工夫もできるのではないかと？体制を変えることや、先生の確保は非常に大変かと思いますが、子供一人一人にとって、人格形成のできる大事な時期に、多くの時間を過ごす学校のあり方、関わり方、とても大事だと感じております。前向きに検討いただけますようお願いいたします。

安全な通学路の確保、整備。

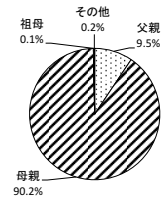
多くの方々のお陰で、私自身が、見えない部分、捉えられていない部分での市の教育の魅力などが構築され続けているのだと思います。携わってくださる先生方を始め、関係者の方々には、感謝いたします。私が学ばせていただいている環境では、「本来、教育とは、家庭教育が基本」と教わっています。家庭環境が穏やかであれば、学校をはじめ、社会で何かあったとしても、元気を取り戻して、また頑張る気力が持てるのと、親として、子どもに何を施せるか、残せるか…思慮しながらの日々です。学校教育に携わってくださる方には、子ども達のために協力していただいていると感じています。

スポーツが出来る場所や、学習出来る施設(図書館)の充実をお願いしたいです！！

調査結果 < 保護者（幼稚園・保育所等） >

I-1 お子様との続柄

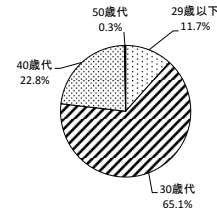
	回答数	構成比
(1) 父親	89	9.5%
(2) 母親	849	90.2%
(3) 祖父	0	0.0%
(4) 祖母	1	0.1%
(5) その他	2	0.2%
計	941	100.0%



回答者の続柄は、「父親」が9.5%、「母親」が90.2%、「祖母」が0.1%、と「その他」が0.2%となっています。

I-2 年齢

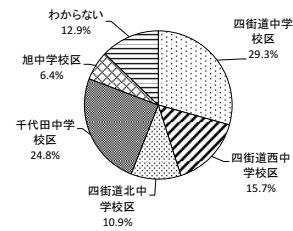
	回答数	構成比
(1) 29歳以下	110	11.7%
(2) 30歳代	613	65.1%
(3) 40歳代	215	22.8%
(4) 50歳代	3	0.3%
(5) 60歳以上	0	0.0%
計	941	100.0%



回答者の年齢は、「30歳代」が65.1%と最も高く、次いで「40歳代」22.8%、「29歳以下」11.7%、「50歳代」0.3%となっています。

I-3 お住まいの地域（中学校区）

	回答数	構成比
(1) 四街道中学校区	276	29.3%
(2) 四街道西中学校区	148	15.7%
(3) 四街道北中学校区	103	10.9%
(4) 千代田中学校区	233	24.8%
(5) 旭中学校区	60	6.4%
(6) わからない	121	12.9%
計	941	100.0%



回答者の居住地区は、「四街道中学校区」が29.3%と最も高く、次いで「千代田中学校区」24.8%、「四街道西中学校区」15.7%、「四街道北中学校区」10.9%、「旭中学校区」6.4%、となっています。

II-4 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

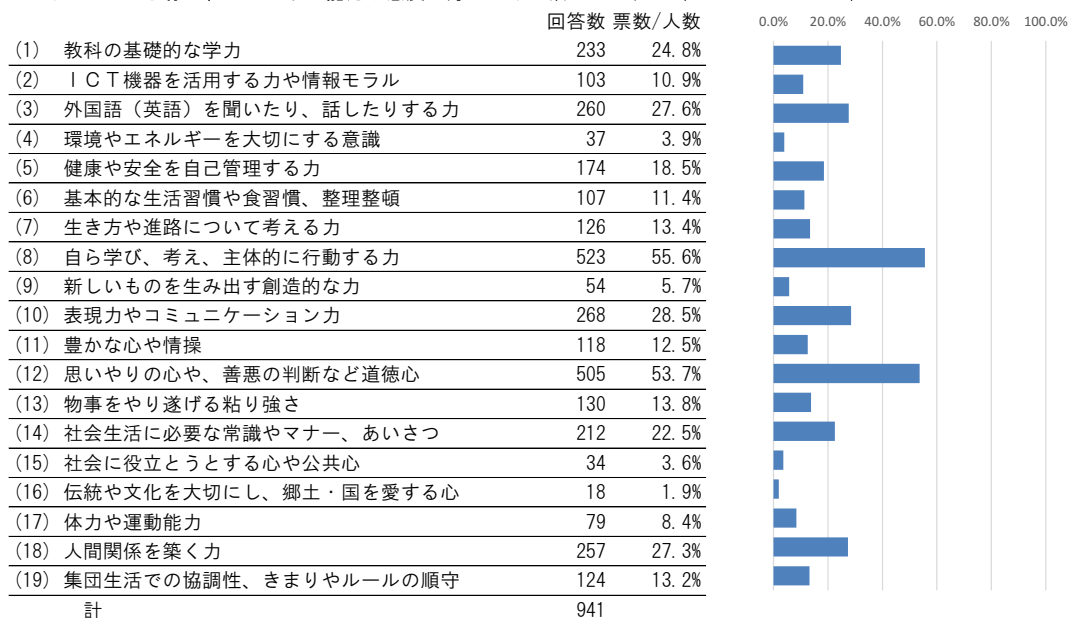
回答数

	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない	全体
(1) ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	411	357	145	28	0	941
(2) A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	522	321	90	7	1	941
(3) 理数教育、科学技術教育	271	366	291	13	0	941
(4) 自然をいかした教育、環境教育	400	397	138	5	1	941
(5) 望ましい勤労観や職業観を育てる教育	322	390	200	26	3	941
(6) 小中学校の連携教育、小中一貫教育	142	316	385	86	12	941
(7) 学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	222	350	313	49	7	941
(8) 学校図書館を活用した教育、読書活動	215	423	277	23	3	941
(9) 豊かな心を育む道徳教育、命の教育	588	275	72	3	3	941
(10) 体力向上、健やかな体を育てる教育	441	386	110	3	1	941
(11) 望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	340	430	162	9	0	941
(12) 障害のある児童・生徒への支援	447	382	106	5	1	941
(13) いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	652	237	49	1	2	941
(14) 教職員の資質・指導力の向上	577	286	71	5	2	941
(15) 少人数教育、個に応じた指導	329	403	182	23	4	941
(16) 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	523	337	76	2	3	941
(17) 防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	567	293	77	3	1	941
(18) 家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	238	412	269	16	6	941
(19) 学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	242	391	279	22	7	941
(20) 相談活動、街頭補導活動	174	378	348	32	9	941
(21) 国際理解を重視した教育、グローバル教育	390	372	169	9	1	941
(22) 外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	245	400	261	24	11	941
(23) 市の歴史・文化・風土を重視した教育	108	291	443	79	20	941
(24) 学校施設・設備の充実	396	399	142	3	1	941
(25) 夢を育む教育	343	396	173	24	5	941
(26) 多様性を認め合う教育	514	317	102	8	0	941

	重要度(高)			ふつう	重要度(低)		
	(とても重要+重要)	とても重要	重要		(あまり重要ではない+重要ではない)	あまり重要ではない	重要ではない
いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	94.5%	69.3%	25.2%	5.2%	0.3%	0.1%	0.2%
豊かな心を育む道徳教育、命の教育	91.7%	62.5%	29.2%	7.7%	0.6%	0.3%	0.3%
教職員の資質・指導力の向上	91.7%	61.3%	30.4%	7.5%	0.7%	0.5%	0.2%
教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	91.4%	55.6%	35.8%	8.1%	0.5%	0.2%	0.3%
防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	91.4%	60.3%	31.1%	8.2%	0.4%	0.3%	0.1%
A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	89.6%	55.5%	34.1%	9.6%	0.9%	0.7%	0.1%
多様性を認め合う教育	88.3%	54.6%	33.7%	10.8%	0.9%	0.9%	0.0%
障害のある児童・生徒への支援	88.1%	47.5%	40.6%	11.3%	0.6%	0.5%	0.1%
体力向上、健やかな体を育てる教育	87.9%	46.9%	41.0%	11.7%	0.4%	0.3%	0.1%
自然をいかした教育、環境教育	84.7%	42.5%	42.2%	14.7%	0.6%	0.5%	0.1%
学校施設・設備の充実	84.5%	42.1%	42.4%	15.1%	0.4%	0.3%	0.1%
望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	81.8%	36.1%	45.7%	17.2%	1.0%	1.0%	0.0%
I C T機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	81.6%	43.7%	37.9%	15.4%	3.0%	3.0%	0.0%
国際理解を重視した教育、グローバル教育	81.6%	41.4%	39.5%	18.0%	1.1%	1.0%	0.1%
夢を育む教育	78.5%	36.5%	42.1%	18.4%	3.1%	2.6%	0.5%
少人数教育、個に応じた指導	77.8%	35.0%	42.8%	19.3%	2.9%	2.4%	0.4%
望ましい勤労観や職業観を育てる教育	75.7%	34.2%	41.4%	21.3%	3.1%	2.8%	0.3%
家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	69.1%	25.3%	43.8%	28.6%	2.3%	1.7%	0.6%
外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	68.5%	26.0%	42.5%	27.7%	3.7%	2.6%	1.2%
学校図書館を活用した教育、読書活動	67.8%	22.8%	45.0%	29.4%	2.8%	2.4%	0.3%
理数教育、科学技術教育	67.7%	28.8%	38.9%	30.9%	1.4%	1.4%	0.0%
学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	67.3%	25.7%	41.6%	29.6%	3.1%	2.3%	0.7%
学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	60.8%	23.6%	37.2%	33.3%	6.0%	5.2%	0.7%
相談活動、街頭補導活動	58.7%	18.5%	40.2%	37.0%	4.4%	3.4%	1.0%
小中学校の連携教育、小中一貫教育	48.7%	15.1%	33.6%	40.9%	10.4%	9.1%	1.3%
市の歴史・文化・風土を重視した教育	42.4%	11.5%	30.9%	47.1%	10.5%	8.4%	2.1%

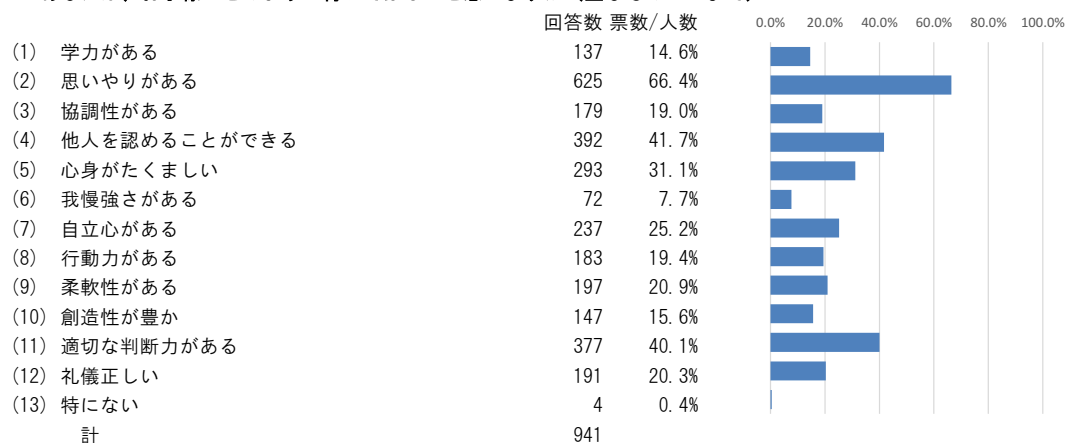
今後の教育施策について、重要度が高い（「とても重要」+「重要」）分野は、「いじめ・不登校の解消、相談体制の整備」が94.5%と最も高く、次いで「豊かな心を育む道徳教育、命の教育」・「教職員の資質・指導力の向上」91.7%、「教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保」・「防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり」91.4%となっています。一方、重要度が低い（「あまり重要ではない」+「重要ではない」）分野は、「市の歴史・文化・風土を重視した教育」が10.5%と最も高く、次いで「小中学校の連携教育、小中一貫教育」10.4%、「学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携」6.0%となっています。

Ⅲ-5 あなたはお子様に、どのような能力や態度を身につけて欲しいですか（主なもの3つまで）



子どもたちにどのような能力や態度を身につけてほしいかについては、「自ら学び、考え、主体的に行動する力」が55.6%と最も高く、次いで「思いやりの心や、善悪の判断など道徳心」53.7%、「表現力やコミュニケーション力」28.5%、「外国語（英語）を聞いたり、話したりする力」27.6%となっています。

Ⅲ-6 あなたは、お子様にどのように育てほしいと思いますか（主なもの3つまで）



子どもたちにどのように育てほしいかについては、「思いやりがある」が66.4%と最も高く、次いで「他人を認めることができる」41.7%、「適切な判断力がある」40.1%となっています。

Ⅳ-7 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

<代表的な意見>

英語の授業が低学年からありとても楽しんで取り組んでいます。小さいうちから様々なことに興味をもってほしいので理科や科学の授業も取り組んでほしい。

タブレット学習等、新しい分野を導入していますが、自然（植物や生物）と触れ合う学習も積極的に行ってほしいです。

外国人にも友好教育でよろしくをお願いします。

子供の自主性（考える力）を育てる教育を希望。

自己肯定感を育む教育に力を入れて欲しい。

基礎的な学力を学びつつも、他市のモデルとなるような新しい教育活動を期待しています。例えば、外国語や芸術活動など何かに特化した時間を少し増やす等を希望します。

一方的な教える教育ではなく、子どもたちと先生とのやりとりの中で考える力を養えるような教育を希望します。

他の小学校との関わり合いを増やすような行事があっても良いかなと思います。保育園や幼稚園で別々になった時に同じ行事で会えると嬉しい。

日本の伝統文化に関する学習に力を入れてもらいたい。

命の尊さ、性教育など、生きていく上で大切なことを当たり前に取り入れて欲しい。

私が子供の時に比べ教育機関、教職員のあり方が変化している部分もあると思うが、かつての先生主体の教育から、生徒自身で考え発信できる教育にシフトして欲しい。

学校側には最先端の教育、指導を常にアウトプットし児童に指導を行ってほしい。この先はグローバルを重視した活動を教育の中にも取り入れて欲しいです。

みんなが同じよう行動し、多数意見に流されるような枠にはめる教育でなく、一人一人を尊重し認める声かけのある教育をしていただけたら安心です。

子どもが元来持っている自由な発想や知的好奇心を拾い上げて、自らの考えを表現できる力が身につくような教育をしてほしいです。例えば、突拍子もない意見や回答を一蹴にせず、何でそう考えたのか、それはどのような解釈に基づくものかを子どもに尋ねて掘り下げるような姿勢を教員に持っていただきたいです。

近年は必ず熱中症になる生徒が出ています。気温や湿度を考慮して授業をして、絶対にならないようにしてもらいたい。

子どもが学業のためタブレット端末を使うことによる、視力や脳への害についてよく検討して欲しい。

外国籍の児童が多いので、それらに対応した通訳が必要。英語や中国語ができる人は多いが、最近増えてきているペルシャ語などに対応する人材確保を希望します。

朝練や部活動などもどんどん委託して、先生は児童の成長面を見ていただくことに注力できたらいいのにとずっと思っています。

通知表の総合所見はいらぬ。その分、授業改善に時間を使って下さい。そのほうが、子どもたちのためになります。

子ども達が生きる力を育むことのできる教職員の育成と、教職員が生き生きと働くことのできる職場環境の充実を求めます。

先生方のプライベートな時間はとても大切だと思います。外部にお願いできるものはしていただけるようにしていただきたいです

教員の勤務時間を守り、それより早く登校しない、昇降口を開けないようにしてほしい。

教員の数が足りないというニュースを最近よく耳にします。何故教員志望者が少ないかは現場にいる方がよくご存知だと思うので、現場の声によく耳を傾けて業務改革を進めていただけると一市民として安心します。国策も影響があると思うので、市だけでどうにかなる問題ではないとは思いますが、まずは市でできることから進めていただければと思います。

学校で先日災害時の引き渡し訓練をりましたが何のために校庭に整列するのか、雨天の場合はなぜ中止にするのか、など実際の災害時に本当にこれで大丈夫なのか、と疑問が残りました。

小学校に入学すると幼稚園や保育園とのギャップで子どもも親も大変と聞くので、少人数やスクールサポートスタッフの先生方をできるだけ配置してほしいです。

山梨小、旭小、みそら小の合併。この3校は常に少人数で、いい面もあるが人数が多いメリットの方が多いと思う。

学校の設備を多様性に合わせていくとよいと思われる。車椅子など。

小学校や中学校の校舎をきれいにしてほしい。

小学校の統合を検討するべき。スクールバスなど用意すれば出来るはず。統廃合することで、効率化、負担軽減が推進されるはず。

小学校の人数が多くなりすぎて、入れなくなるのでは？という不安や、中学校もいっぱいになってしまうのでは？という不安もあります。教育施設を増やすことはないのでしょうか？

小学校や幼稚園などのセキュリティ対策をしてほしい。今は誰でも入れてしまう。

小学校の人数の偏りが気になる。増え続ける学校については学区の変更などの対策はあるのか。

学区の見直しをしてほしい。

千代田、もねの里地区の学校までの距離に差が大きいので、小学校区を選べるようにして欲しい。

小学校の学区は住所のみで一番近い所に行けるようにはならないのか？

家庭と教育機関が連携して、子どもの長所を伸ばし、一人ひとりが自信を持てるように育てて行けたら良いと思います。核家族化で孤立し、情報過多で子育てに悩む人が多いと思うので、その人達の悩みが少しでも解消されるような社会になったらと思います。

子供と高齢者のふれあいがある教育を、これからも続けて欲しいです。

教育行政は学校教育に偏りがちです。学校教育（教員）が行うことと社会教育（保護者、地域、企業）が行うことを整理して、どちらも力を入れていただきたいと思ひます。

子どもだけでなく社会人の教育も考え、子どもから高齢者まで、みんなが活躍できる街にしてほしい。

小さなコミュニティではなく、地域や色々な文化や人に触れて学習し成長できる環境になる事を望みます。小さい頃からたくさんの人や価値観に触れることで多様性を認められる心が育つと思ひます。

私達は四街道に転入して6年あまりで、どのような教育がされているのかこれから知っていくと思ひます。子供には優しく誠実さを生涯にわたって身につけてほしいと思ひています。多様性の世の中とは言いますが変わらないこともたくさんあるはずですので、人として最も大切な心の健康、相手を思いやる心を育む教育を、家庭、学校、地域で連携できたらと思ひます。

よりよい教育のための設備や人的資源への投資はぜひ惜しまず取り組んでいただければ幸いです。

学童との連携や協力をお願いしたい。特に学校の一部に学童がある場合、子供にとっては生活の一部であり大人の事情は関係ないと思ひます。管轄が別だからと言わず、お互い協力して地域の子供を育てて欲しい。

学校ごとに対応力の差が大きい為、解消してほしい。

PTA活動について、もっと簡素化したりして誰もが参加しやすい、苦痛や負担にならないようなものになるよう市が率先して改革してほしい。

PTAの負担を少なく、先生達の負担も少なくなるようにして欲しい。共働きの家庭でも育てやすいようにして欲しいです。

PTA不要だと考えます。委託などでできませんでしょうか？

中学校の制服を変えてほしい！！

四街道市の実態を知りませんが、教科書の持ち帰り等によりランドセルが過度に重いようであれば、改善してほしいです。

古い設備や備品、制服等は数年おきに見直ししてほしい。ブラック校則と呼ばれている校則がないようにしてほしい。

いじめのない学校、および、いじめがあっても隠したり見なかったふりをしたりせず解決できる仕組みづくりをしてほしいです。子供が安心して通える学校にしてください。

いじめが起こったときに適切に対処できるようにしてほしい。今はいじめられた側が学校に行かない、保健室登校などいじめられた側から逃げるような対応が多いと思ひ思うがいじめた側は普通に学校に行っているという状況がおかしいと思ひ思う。

いじめやハラスメントを起こさない環境、また万が一起きてしまった場合には真摯に対応する姿勢を大切にしてほしいです。

子供が子供らしく、のびのびと、勉強も楽しく、思いやりをもてるような成長をサポートしていただければと思ひます。

子供達がより良い環境で過ごせるように、問題が起きてから動くのではなく、問題が起きる前に未然に防ぐ行動力を示して頂きたいと思ひます。

学校によって問題が起きたときに対応の差があると思ひ思うので、その差をうめてほしい。

とにかく安全管理には気をつけてほしい。生まれてからずっと市内に住んでいますが、子供の頃に登下校中や遊びに行った時などに変な人に声をかけられることがありました。危ない目にもあいました。昔から変質者が多い地域です。見守りをしっかりしていただきたい。

いじめなどを見逃さない許さないをしっかりとって欲しい。

これからの子ども達の未来が環境や障害にかかわらず、ひらかれるような、教育をお願いいたします。

障害や心の問題等で学校に通いづらい子供達への教育の充実を望みます。

障害のある子の教育、自立に力を入れて欲しい。

障害児にもっと選択肢をあたえてあげられるようにしてほしい。肩身が狭いです。

学校での発達支援を充実させて欲しい。親が介在しなくても課題を判断して適切にサポートしてもらえらるシステムが欲しい。社会的に客観的に判断して親を支える存在が欲しいです。

交通安全教育の推進。特に道路の列歩行の徹底。

小学校の集団登校をお願いします。

通学路の歩道整備、子供の交通安全対策を徹底してほしい。これは子供たちが注意していても安全ということはないし子供たちが出来ることではないので大人、市が環境を整えるべきだと思ひ思う。

通う予定の小学校が遠く、狭い道路脇を歩かなくては行けなくて危ないのと、夏も危険な暑さの中長い道のりを歩かせるのが心配な為、バスを設けてくださるととても助かります。

交通量の多い道路で横断歩道のない場所、歩道が十分に確保出来ていない場所の改善をお願いしたい。

通学路が狭すぎて心配です。子供を巻き込むような事故は二度と起きてほしくありません。あとは学校の老朽化が気になります。建物が複雑過ぎに感じます。

就学前説明会も割と直前にチラシが保育園に来ましたが平日の昼間に開催されても参加が難しいです。今は共働きの世帯も多いと思いますし時間外にやれとは言いませんが昼時にzoomで視聴できるようにするとか工夫してみたいかでしょうか。あと、よくある質問は学校ごとに公開してほしいですし入学時に必要な物品は半年くらい前には必ずホームページなどで公開して頂きたいです。（もしくは就学前健診でプリントを配るとか）購入してから不可と言われても困るのでキャラクター商品（文具など）が許可されているのかも開示して頂きたいです。

学校からの書類のペーパーレス化を推進してほしい。手紙が多い。

臨時休校の判断が遅い。

社会は経済や政治、世界や世の中の流れに合わせてやり方や経営方法を柔軟に変化させているのに教育現場は私の子供の頃からあまり成長していないことにはかなり衝撃を受けた。遅れていると思う。もう少し柔軟に瞬発力をつけて対応してほしい。複雑にするのではなく必要なことを簡潔にスマートにして欲しい。

小学校で放課後を活用して習い事ができるサポートをして欲しいです。（共働きの為、平日に習い事の送迎をすることができないため。）

不登校の子供が学校に来なくてもいい場所を増やす。学生ボランティアと学ぶ場や、民間の団体、リモートで繋がる場など、多様な場所を子供が選べる体制にしてほしい。また、それが困っている子全員に届くよう紹介してほしい。

共働き世帯が増えており、土日休みがあたりまえではなく、平日休みの家庭も多いので、両親が仕事でも子供たちが安心して過ごせる居場所をつくってほしい。

楽しく学校に通ってほしい。もし通うことが難しい状況になっても、学校以外での居場所が気軽に選べるようになってほしい。

給食費無償化

子どもの健康を考えた政策をお願いします。成長期に長時間のマスク生活で与える影響の大きさを知り、苦しんでもマスクを外しにくい状況の改善を求めます。

外国籍のお子さんも増えてきています。そもそも日常生活におけるマナーや過ごし方そのものについて、双方理解のずれ違いや、価値観の違いが見えることもあります。外国籍の家庭(保護者含め)に教えてあげたり、気軽に聞ける会、困った時に支えられる環境をもっと市の支援として考えていくことはできませんか？移住してくる方々、また受け入れる市の住民、両方の理解が必要だと感じます。まずは双方共に安心できる「市のサポート」が基盤になってくるとおもいます。

小・中を通して元気で思いやりのある教育をしていただき、元気に逞しく生きていける子供になっていけるように家庭・学校が連携していけるといいと思います。

外国から来た家庭への支援をもっとしてあげて欲しいです。幼稚園でも小学校でも困っている方が多いので。

園や学校での悩みを気軽に話せる場所ができればいいなと思います。

感染状況、天候などに対して、柔軟な対応。またそれに関する発信をもっとしてほしい。

千葉県一の子育て支援、教育を目指してほしい！教育すべてに関わるものへの無償化！

子育てに力を入れてほしい。習い事の助成があると助かります。

図書館を充実させて、本により親しみを持ってもらうような施設にしてもらいたい。ゲームなどのデジタルもいいが、本を通して色々な知識や感情を育む事は、教育にも繋がると思う。

図書館をもっと広く子供たちが本を選びたくなる勉強したくなる様にして欲しいと思います。

物井駅周辺にも学びの場や施設を増やして欲しい。

図書館の規模がとて小さく、設備も古いので、新しい図書館を作ってほしいです。本も古くて、新しい本、最近の本をたくさん入れてほしいです。

いつも子供たちの事を第一に考え、様々な活動を行ってくださり、ありがとうございます。私の子供たちはまだ就学前なので、学校にはお世話になっておりませんが、もし可能でしたら、それぞれの学校ではどのような学習を行い、どんな子供を育てよう教育を進められているのか、四街道市のフリーペーパーなどで外へ伝えていただけると嬉しいです。もちろん、それぞれの学校のHPなどで公開しているのだろうと思うのですが、そのような「気になる人だけ調べる」ようなコンテンツではなく、広く多くの人の目にとまるような伝え方をいただければ、関心の無かった人たちも目を向けるようになるかと思えます。

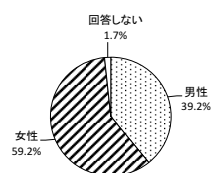
四街道は小学校、中学校の連携を図っていると聞いているが、実際に行っている内容が分からないので周知してほしい。

私は他県から移住してきましたが、障害を持った方の為の施設も充実していると思いますし、本当に子供からお年寄りまで住みやすい街だと誰もが感じるんじゃないかな？と私は個人的に思います。今後も四街道市がどのように変わっていくか楽しみです。四街道市に移住して良かったです。

調査結果 < 教職員（小学校） >

I-1 性別

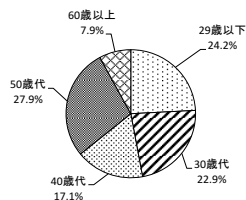
	回答数	構成比
(1) 男性	94	39.2%
(2) 女性	142	59.2%
(3) 回答しない	4	1.7%
計	240	100.0%



回答者の性別は、「男性」が39.2%、「女性」が59.2%となっています。

I-2 年齢

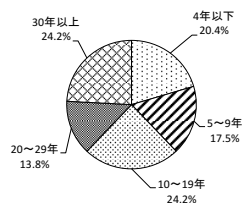
	回答数	構成比
(1) 29歳以下	58	24.2%
(2) 30歳代	55	22.9%
(3) 40歳代	41	17.1%
(4) 50歳代	67	27.9%
(5) 60歳以上	19	7.9%
計	240	100.0%



回答者の年齢は、「50歳代」が27.9%と最も高く、次いで「29歳以下」24.2%、「30歳代」22.9%、「40歳代」17.1%、「60歳以上」7.9%となっています。

I-3 経験年数

	回答数	構成比
(1) 4年以下	49	20.4%
(2) 5～9年	42	17.5%
(3) 10～19年	58	24.2%
(4) 20～29年	33	13.8%
(5) 30年以上	58	24.2%
計	240	100.0%



回答者の経験年数は、「10～19年」・「30年以上」が24.2%と最も高く、次いで「4年以下」20.4%、「5～9年」17.5%、「20～29年」13.8%となっています。

II-4 現在の教育施策について、次の項目はどのくらい充実していると思いますか

	回答数				全体
	充実している	どちらかといえば充実している	どちらでもない	どちらかといえば充実していない	
(1) 体験的な学習の充実について	21	102	83	32	240
(2) 読書活動の推進について	40	133	55	11	240
(3) 自尊感情の育成について	9	106	101	22	240
(4) 正義感・規範意識の育成について	9	108	96	26	240
(5) 子どもの体力向上について	10	110	87	32	240
(6) 食育と健康教育の推進について	27	103	86	23	240
(7) 異校種・教育機関との連携推進について	19	77	95	45	240
(8) 特別支援教育の推進について	23	128	65	21	240
(9) 少人数学級の推進について	11	69	52	71	240
(10) 教職員の授業力の向上について	14	117	91	17	240
(11) 主体的・対話的で深い学びの実現について	12	105	96	24	240
(12) 小中一貫教育の推進について	30	101	79	26	240
(13) 夢を育む教育の推進について	10	81	115	28	240
(14) 外国語教育の推進について	68	130	33	8	240
(15) 情報教育の推進について	35	138	57	7	240
(16) 家庭との連携による学習習慣の形成について	9	96	100	30	240
(17) 子どもたちの学びを支える支援について	11	96	83	45	240
(18) 教職員の資質能力の向上について	11	113	91	25	240
(19) 子どもに向き合える環境づくりについて	8	89	76	49	240
(20) 地域が誇れる開かれた学校づくりについて	19	94	89	37	240
(21) 安全教育・安全体制の充実について	29	120	76	13	240
(22) 施設整備の充実について	10	75	66	59	240
(23) 四街道の自然環境の学習について	22	88	89	35	240
(24) 食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	10	87	91	48	240
(25) 四街道の伝統文化の学習について	13	78	97	47	240
(26) 家庭教育の支援について	5	73	120	34	240
(27) 青少年の健全育成について	13	96	114	16	240
(28) 体験・交流活動等の場づくりについて	10	87	106	33	240
(29) 地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	20	109	80	26	240
(30) 地域ぐるみの安全体制の構築について	32	112	78	11	240

	充実度(高) (充実している+どちらかといえば充実している)			どちらでもない	充実度(低) (どちらかといえば充実していない+充実していない)		
	充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば充実していない		充実していない		
外国語教育の推進について	82.5%	28.3%	54.2%	13.8%	3.7%	3.3%	0.4%
読書活動の推進について	72.1%	16.7%	55.4%	22.9%	5.0%	4.6%	0.4%
情報教育の推進について	72.1%	14.6%	57.5%	23.8%	4.2%	2.9%	1.3%
特別支援教育の推進について	62.9%	9.6%	53.3%	27.1%	10.1%	8.8%	1.3%
安全教育・安全体制の充実について	62.1%	12.1%	50.0%	31.7%	6.2%	5.4%	0.8%
地域ぐるみの安全体制の構築について	60.0%	13.3%	46.7%	32.5%	7.5%	4.6%	2.9%
小中一貫教育の推進について	54.6%	12.5%	42.1%	32.9%	12.5%	10.8%	1.7%
教職員の授業力の向上について	54.6%	5.8%	48.8%	37.9%	7.5%	7.1%	0.4%
食育と健康教育の推進について	54.2%	11.3%	42.9%	35.8%	10.0%	9.6%	0.4%
地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	53.7%	8.3%	45.4%	33.3%	12.9%	10.8%	2.1%
教職員の資質能力の向上について	51.7%	4.6%	47.1%	37.9%	10.4%	10.4%	0.0%
体験的な学習の充実について	51.3%	8.8%	42.5%	34.6%	14.1%	13.3%	0.8%
子どもの体力向上について	50.0%	4.2%	45.8%	36.3%	13.7%	13.3%	0.4%
主体的・対話的で深い学びの実現について	48.8%	5.0%	43.8%	40.0%	11.3%	10.0%	1.3%
正義感・規範意識の育成について	48.8%	3.8%	45.0%	40.0%	11.2%	10.8%	0.4%
自尊感情の育成について	48.0%	3.8%	44.2%	42.1%	10.0%	9.2%	0.8%
地域が誇れる開かれた学校づくりについて	47.1%	7.9%	39.2%	37.1%	15.8%	15.4%	0.4%
四街道の自然環境の学習について	45.9%	9.2%	36.7%	37.1%	17.1%	14.6%	2.5%
青少年の健全育成について	45.4%	5.4%	40.0%	47.5%	7.1%	6.7%	0.4%
子どもたちの学びを支える支援について	44.6%	4.6%	40.0%	34.6%	20.9%	18.8%	2.1%
家庭との連携による学習習慣の形成について	43.8%	3.8%	40.0%	41.7%	14.6%	12.5%	2.1%
食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	40.5%	4.2%	36.3%	37.9%	21.7%	20.0%	1.7%
体験・交流活動等の場づくりについて	40.5%	4.2%	36.3%	44.2%	15.5%	13.8%	1.7%
子どもに向き合える環境づくりについて	40.4%	3.3%	37.1%	31.7%	27.9%	20.4%	7.5%
異校種・教育機関との連携推進について	40.0%	7.9%	32.1%	39.6%	20.5%	18.8%	1.7%
夢を育む教育の推進について	38.0%	4.2%	33.8%	47.9%	14.2%	11.7%	2.5%
四街道の伝統文化の学習について	37.9%	5.4%	32.5%	40.4%	21.7%	19.6%	2.1%
施設整備の充実について	35.5%	4.2%	31.3%	27.5%	37.1%	24.6%	12.5%
少人数学級の推進について	33.4%	4.6%	28.8%	21.7%	45.0%	29.6%	15.4%
家庭教育の支援について	32.5%	2.1%	30.4%	50.0%	17.5%	14.2%	3.3%

現在の教育施策について、充実度が高い（「充実している」+「どちらかといえば充実している」）分野は、「外国語教育の推進について」が82.5%と最も高く、次いで「読書活動の推進について」・「情報教育の推進について」72.1%、「特別支援教育の推進について」62.9%、「安全教育・安全体制の充実について」62.1%、「地域ぐるみの安全体制の構築について」60.0%となっています。一方、充実度が低い（「どちらかといえば充実していない」+「充実していない」）分野は、「少人数学級の推進について」が45.0%と最も高く、次いで「施設整備の充実について」37.1%、「子どもに向き合える環境づくりについて」27.9%、「食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について」・「四街道の伝統文化の学習について」21.7%、「子どもたちの学びを支える支援について」20.9%、「異校種・教育機関との連携推進について」20.5%となっています。

II-5 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

回答数

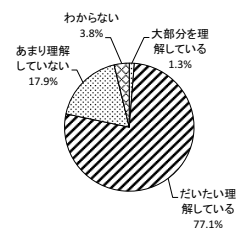
	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない	全体
(1) ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	117	99	22	2	0	240
(2) ALTと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	82	124	30	4	0	240
(3) 理数教育、科学技術教育	46	139	52	3	0	240
(4) 自然をいかした教育、環境教育	43	134	53	9	1	240
(5) 望ましい勤労観や職業観を育てる教育	60	128	48	3	1	240
(6) 小中学校の連携教育、小中一貫教育	29	133	71	6	1	240
(7) 学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	36	133	65	6	0	240
(8) 学校図書館を活用した教育、読書活動	47	136	54	2	1	240
(9) 豊かな心を育む道徳教育、命の教育	89	122	27	2	0	240
(10) 体力向上、健やかな体を育てる教育	68	144	28	0	0	240
(11) 望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	51	145	43	1	0	240
(12) 障害のある児童・生徒への支援	110	107	21	2	0	240
(13) いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	123	98	19	0	0	240
(14) 教職員の資質・指導力の向上	96	114	29	1	0	240
(15) 少人数教育、個に応じた指導	121	104	14	1	0	240
(16) 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	170	60	9	0	1	240
(17) 防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	82	124	33	1	0	240
(18) 家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	47	147	42	3	1	240
(19) 学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	36	134	65	4	1	240
(20) 相談活動、街頭補導活動	36	124	71	6	3	240
(21) 国際理解を重視した教育、グローバル教育	55	134	47	3	1	240
(22) 外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	84	112	42	2	0	240
(23) 市の歴史・文化・風土を重視した教育	32	117	79	10	2	240
(24) 学校施設・設備の充実	125	96	18	1	0	240
(25) 夢を育む教育	52	129	56	2	1	240
(26) 多様性を認め合う教育	106	109	25	0	0	240

	重要度(高)			ふつう	重要度(低)		
	(とても重要+重要)	重要	重要		(あまり重要ではない+重要ではない)	あまり重要ではない	重要ではない
教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	95.8%	70.8%	25.0%	3.8%	0.4%	0.0%	0.4%
少人数教育、個に応じた指導	93.7%	50.4%	43.3%	5.8%	0.4%	0.4%	0.0%
いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	92.1%	51.3%	40.8%	7.9%	0.0%	0.0%	0.0%
学校施設・設備の充実	92.1%	52.1%	40.0%	7.5%	0.4%	0.4%	0.0%
障害のある児童・生徒への支援	90.4%	45.8%	44.6%	8.8%	0.8%	0.8%	0.0%
ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	90.1%	48.8%	41.3%	9.2%	0.8%	0.8%	0.0%
多様性を認め合う教育	89.6%	44.2%	45.4%	10.4%	0.0%	0.0%	0.0%
体力向上、健やかな体を育てる教育	88.3%	28.3%	60.0%	11.7%	0.0%	0.0%	0.0%
豊かな心を育む道徳教育、命の教育	87.9%	37.1%	50.8%	11.3%	0.8%	0.8%	0.0%
教職員の資質・指導力の向上	87.5%	40.0%	47.5%	12.1%	0.4%	0.4%	0.0%
ALTと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	85.9%	34.2%	51.7%	12.5%	1.7%	1.7%	0.0%
防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	85.9%	34.2%	51.7%	13.8%	0.4%	0.4%	0.0%
望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	81.7%	21.3%	60.4%	17.9%	0.4%	0.4%	0.0%
外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	81.7%	35.0%	46.7%	17.5%	0.8%	0.8%	0.0%
家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	80.9%	19.6%	61.3%	17.5%	1.7%	1.3%	0.4%
国際理解を重視した教育、グローバル教育	78.7%	22.9%	55.8%	19.6%	1.7%	1.3%	0.4%
望ましい勤労観や職業観を育てる教育	78.3%	25.0%	53.3%	20.0%	1.7%	1.3%	0.4%
理数教育、科学技術教育	77.1%	19.2%	57.9%	21.7%	1.3%	1.3%	0.0%
学校図書館を活用した教育、読書活動	76.3%	19.6%	56.7%	22.5%	1.2%	0.8%	0.4%
夢を育む教育	75.5%	21.7%	53.8%	23.3%	1.2%	0.8%	0.4%
自然をいかした教育、環境教育	73.7%	17.9%	55.8%	22.1%	4.2%	3.8%	0.4%
学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	70.8%	15.0%	55.8%	27.1%	2.1%	1.7%	0.4%
学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	70.4%	15.0%	55.4%	27.1%	2.5%	2.5%	0.0%
小中学校の連携教育、小中一貫教育	67.5%	12.1%	55.4%	29.6%	2.9%	2.5%	0.4%
相談活動、街頭補導活動	66.7%	15.0%	51.7%	29.6%	3.8%	2.5%	1.3%
市の歴史・文化・風土を重視した教育	62.1%	13.3%	48.8%	32.9%	5.0%	4.2%	0.8%

今後の教育施策について、重要度が高い（「とても重要」+「重要」）分野は、「教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保」が95.8%と最も高く、次いで「少人数教育、個に応じた指導」93.7%、「いじめ・不登校の解消、相談体制の整備」、「学校施設・設備の充実」92.1%、「障害のある児童・生徒への支援」90.4%、「ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育」90.1%となっています。一方、重要度が低い（「あまり重要ではない」+「重要ではない」）分野は、「市の歴史・文化・風土を重視した教育」が5.0%と最も高く、次いで「自然をいかした教育、環境教育」4.2%、「相談活動、街頭補導活動」3.8%、「小中学校の連携教育、小中一貫教育」2.9%、「学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携」2.5%、「学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信」2.1%となっています。

Ⅱ-6 あなたの学校の児童・生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか

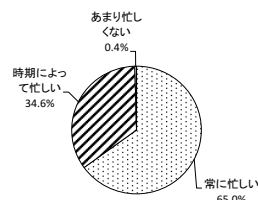
	回答数	構成比
(1) 大部分を理解している	3	1.3%
(2) だいたい理解している	185	77.1%
(3) あまり理解していない	43	17.9%
(4) 理解していない	0	0.0%
(5) わからない	9	3.8%
計	240	100.0%



自身の学校の児童の学習の理解度について、「大部分を理解している」1.3%と「だいたい理解している」77.1%を合わせた『理解している』が78.4%となっています。

Ⅲ-7 あなたは、ご自身の職務について忙しいと感じていますか

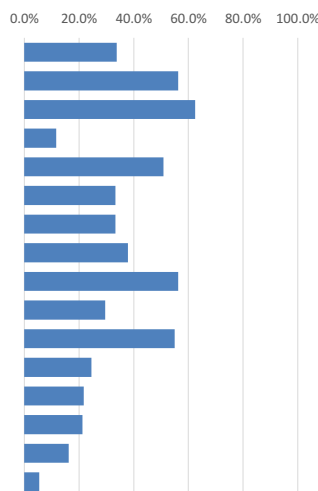
	回答数	構成比
(1) 常に忙しい	156	65.0%
(2) 時期によって忙しい	83	34.6%
(3) あまり忙しくない	1	0.4%
(4) 忙しくない	0	0.0%
計	240	100.0%



教職員の多忙感について、「常に忙しい」が65.0%、「時期によって忙しい」が34.6%となっています。

Ⅲ-8 次のうち、勤務していて増えたと感じるものはありますか（あてはまるものすべて）

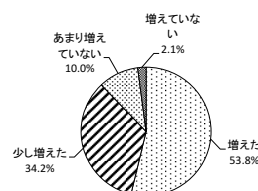
	回答数	票数/人数
(1) 授業の工夫	81	33.8%
(2) 一人一人に応じた学習指導	135	56.3%
(3) 生活指導が必要な児童・生徒	150	62.5%
(4) 放課後や土曜日の指導	28	11.7%
(5) 保護者や地域住民への対応	122	50.8%
(6) 対応が難しい苦情や要望	80	33.3%
(7) 会議時間	80	33.3%
(8) 校務分掌	91	37.9%
(9) 事務関係の書類作成	135	56.3%
(10) 教育委員会や管理職からの指示・伝達	71	29.6%
(11) 安全性確保の時間（校内外の見回り、新型コロナウイルス感染症対策など）	132	55.0%
(12) 教材作成などの授業準備の時間	59	24.6%
(13) 児童・生徒の学習評価に費やす時間	52	21.7%
(14) 研修などの出張	51	21.3%
(15) 時間的な余裕	39	16.3%
(16) その他（ ）	13	5.4%
計	240	



教職員の業務負担の増加について、「生活指導が必要な児童・生徒」が62.5%と最も高く、次いで「一人一人に応じた学習指導」・「事務関係の書類作成」56.3%、「安全性確保の時間（校内外の見回り、新型コロナウイルス感染症対策など）」55.0%となっています。「その他」では、残業、ストレス等の回答がありました。

Ⅲ-9 直近の1年間でストレスは増えましたか

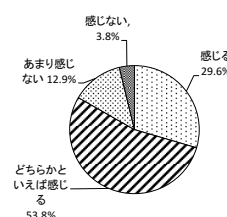
	回答数	構成比
(1) 増えた	129	53.8%
(2) 少し増えた	82	34.2%
(3) あまり増えていない	24	10.0%
(4) 増えていない	5	2.1%
計	240	100.0%



教職員のストレスの増加については、「増えた」53.8%と「少し増えた」34.2%を合わせた『増えた』が88.0%となっています。

Ⅲ-10 あなたは、学校の教職員として生きがいを感じますか

	回答数	構成比
(1) 感じる	71	29.6%
(2) どちらかといえば感じる	129	53.8%
(3) あまり感じない	31	12.9%
(4) 感じない	9	3.8%
計	240	100.0%



教職員としての生きがいについては、「感じる」29.6%と「どちらかといえば感じる」53.8%を合わせた『生きがいを感じる』が83.4%となっています。

Ⅲ-1-1 あなたは、日々の職務の中で課題と感じることは何ですか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数	
(1) 児童・生徒の基礎学力の低下	129	53.8%	
(2) 児童・生徒の道徳心や規範意識などの低下	134	55.8%	
(3) 児童・生徒の健康状態や体力の低下	103	42.9%	
(4) 児童・生徒の基本的な生活習慣の乱れ	136	56.7%	
(5) 児童・生徒の問題行動やいじめ・不登校	117	48.8%	
(6) 地域や家庭環境などによる児童・生徒の教育格差	99	41.3%	
(7) 家庭の教育力の低下	141	58.8%	
(8) 地域の教育力の低下	49	20.4%	
(9) 家庭・地域・学校の連携	46	19.2%	
(10) 学校の施設や設備	84	35.0%	
(11) 授業など学習指導	72	30.0%	
(12) 教職員の心身の健康状態	129	53.8%	
(13) 職場の人間関係	61	25.4%	
(14) 特に感じない	1	0.4%	
(15) その他（ ）	4	1.7%	
計	240		

教職員が職務の中で課題と感じることについては、「家庭の教育力の低下」が58.8%と最も高く、次いで「児童・生徒の基本的な生活習慣の乱れ」56.7%、「児童・生徒の道徳心や規範意識などの低下」55.8%、「児童・生徒の基礎学力の低下」・「教職員の心身の健康状態」53.8%、「児童・生徒の問題行動やいじめ・不登校」48.8%となっています。「その他」では、教職員の教育力、人材不足等の回答がありました。

Ⅲ-1-2 あなたは、どのような研修を受けたいと思いますか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数	
(1) 学年・学級経営	71	29.6%	
(2) 教科の指導や専門性	122	50.8%	
(3) 総合的な学習の時間の指導	22	9.2%	
(4) 道徳や特別活動などの指導	46	19.2%	
(5) ICT教育の指導	143	59.6%	
(6) 児童・生徒のニーズに応じた指導	74	30.8%	
(7) 生徒指導・生徒理解に関する指導	75	31.3%	
(8) カウンセリングやコーチングの技術	89	37.1%	
(9) 教職員の倫理観を高める研修	18	7.5%	
(10) 円滑な人間関係を築く能力を高める研修	35	14.6%	
(11) 民間企業の職場体験	43	17.9%	
(12) 学校経営・学校運営に関する研修	26	10.8%	
(13) その他（ ）	8	3.3%	
計	240		

教職員が受けたい研修については、「ICT教育の指導」が59.6%と最も高く、次いで「教科の指導や専門性」50.8%、「カウンセリングやコーチングの技術」37.1%、「生徒指導・生徒理解に関する指導」31.3%、「児童・生徒のニーズに応じた指導」30.8%となっています。「その他」では、働き方改革、法律等の回答がありました。

Ⅳ-13 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

<代表的な意見>

コロナ対応、個に応じた指導等きめ細やかな仕事求められており、それらを実行するには一人あたりの仕事が多すぎます。

日々忙しいです。残業や休日出勤もたくさんしています。働き方改革にはほど遠いです。

あまりにも忙しくて常に余裕がないです。

委員会からのペーパーのデータ化等をお願いしたい。

35人学級になっていない学年があり、学級人数もさらに減らせると学習効果も高まり教育的効果も非常に高まると思います。

通級指導教室が市内に2教室は少ない。中学校区に最低1教室はほしい。通えないために、通級を諦めている児童・保護者がいます。

出張はなるべくなくし、リモートの実施を望みます。

プール指導を一括で受けてもらえる場所があれば、すごく助かります。

家庭教育の充実が学校だけではかなわないと感じている。

各小中学校の施設の、大半は昭和50年代ごろに建てられたものでかなり老朽化しています。安全、安心な学校にすべく大規模な工事をお願いします。また、校庭の環境整備も学校職員によっておこなっていますが、高木の伐採、校舎跡地の管理など対応しきれないものが多々あります。財政的に厳しいことは存じておりますが、少しでもこの課題を解決すべく対応していただきたいと願うばかりです。

修繕が必要どころがあっても、なかなか直らない。学校の設備が乱れていると、児童生徒の落ち着きのなさに、つながる気がします。もう少し、環境を整えてあげたいです。

特別支援学級など、校舎が建設された時には想定していなかった学級が年々増加しており、教室数が足りません。図工室や研修室、図書を読み聞かせの部屋などを全て潰して、特別支援教室にしています。使っていないプールの敷地を利用するなどして、教室を増やしてほしいです。

トイレの改修等、施設の改善を望む。

学校内のインターネット回線の接続がとても弱く、ネットを活用した授業や研修、会議が円滑に進みません。ネット回線を強くしてほしいです。共有データの容量がいっぱいで、データ保存ができないときがあります。市のきまりで、写真や動画は外付けHDDに保存すると聞きました。全校がそれを守っているのか、確認をお願いしたいです。

昨今の学校現場は、常に人手不足。学校教育の充実のために、マンパワーを補っていただきたい。

個別指導の必要な児童が多すぎます。それに担任が対応しきれいていません。支援員の強化はできないのでしょうか。また、産休補助、代替教員の確保に尽力してください。

各校の特別支援学級に支援員の方を1名はつけてほしいです。

外国人家庭の保護者との連絡をしてくれる人材を常勤で学校に配置してほしい。

柔軟な人員配置で職場の戦力を増やして欲しいと思います。

市教育委員会で、特別支援教育に関わる指導主事がお一人しかいません。また、その指導主事が異動すると、別の方がそこを担当するようになります。特別支援教育はとても重要で、各校より上がってくる書類等も大変多いです。二人体制にして、一人が異動してももう一人が残って、新しく入った指導主事に1年かけて仕事を教えていくようにすればよいと考えます。委員会あてに、承認をお願いしたこともなかなか帰って来ず、児童や保護者からの信頼関係に関わるのではないかと危惧される場面があります。

実際に子どもへの対応に役立つ研修を行ってほしい。

8月の研修が他市町村より多いと思います。うちの学校でいえば、7月中に個人面談があるので、出勤日が増えないように、研修希望者が、その7月の面談の合間を縫って、いくつかある研修の中から選択できるシステムだと思いました。

似たような調査が多く、書類作成、報告など事務処理の時間が年間を通して多いので、何か研修を増やすよりは、減らす努力を教育委員会にはしていただきたいです。

何より、教育へかける予算の意識が、今後の市の未来へと繋がっていることに気付いて欲しい。

国が教育にしっかりと予算をつけて、教員の意欲を向上させ、子供たちと向き合える心のゆとりのある環境作りに努めていただきたいと思います。

これらのアンケートをとって終わりではなく、実際に行動に移して頂けることを望みます。

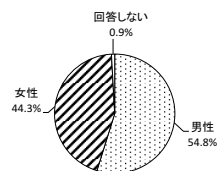
アンケートという形で、ボトムアップが実現すればとてもいいことだと思います。これがデータ集計、結果公表で終わらないことを願います。子どもが一番とは思いますが、教職員の職務は慈善活動ではなく、1つの職業だと思っています。採用倍率低下、療休増加、これからは転職、離職率も上昇すると思います。有能な人材を確保するためには、相応のメリット、労働条件が必要ではないでしょうか。四街道市の教育に関わる全ての人材で、教育振興が図られると良いと思います。

子どもを安心して育てられる教育環境の充実を図るようよろしくお願いいたします。

調査結果 < 教職員（中学校） >

I-1 性別

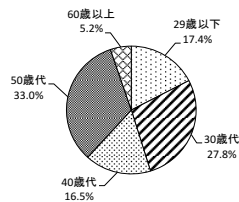
	回答数	構成比
(1) 男性	63	54.8%
(2) 女性	51	44.3%
(3) 回答しない	1	0.9%
計	115	100.0%



回答者の性別は、「男性」が54.8%、「女性」が44.3%となっています。

I-2 年齢

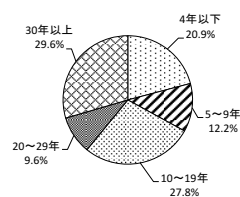
	回答数	構成比
(1) 29歳以下	20	17.4%
(2) 30歳代	32	27.8%
(3) 40歳代	19	16.5%
(4) 50歳代	38	33.0%
(5) 60歳以上	6	5.2%
計	115	100.0%



回答者の年齢は、「50歳代」が33.0%と最も高く、次いで「30歳代」27.8%、「29歳以下」17.4%、「40歳代」16.5%、「60歳以上」5.2%となっています。

I-3 経験年数

	回答数	構成比
(1) 4年以下	24	20.9%
(2) 5～9年	14	12.2%
(3) 10～19年	32	27.8%
(4) 20～29年	11	9.6%
(5) 30年以上	34	29.6%
計	115	100.0%



回答者の経験年数は、「30年以上」が29.6%と最も高く、次いで「10～19年」27.8%、「4年以下」20.9%、「5～9年」12.2%、「20～29年」9.6%となっています。

II-4 現在の教育施策について、次の項目はどのくらい充実していると思いますか

	回答数				全体
	充実している	どちらかといえば充実している	どちらでもない	どちらかといえば充実していない	
(1) 体験的な学習の充実について	6	47	42	17	115
(2) 読書活動の推進について	15	58	38	2	115
(3) 自尊感情の育成について	6	53	52	4	115
(4) 正義感・規範意識の育成について	13	63	31	8	115
(5) 子どもの体力向上について	7	41	41	23	115
(6) 食育と健康教育の推進について	18	63	28	6	115
(7) 異校種・教育機関との連携推進について	9	39	50	15	115
(8) 特別支援教育の推進について	12	54	37	11	115
(9) 少人数学級の推進について	5	25	40	29	115
(10) 教職員の授業力の向上について	11	55	37	11	115
(11) 主体的・対話的で深い学びの実現について	8	54	46	7	115
(12) 小中一貫教育の推進について	11	45	41	15	115
(13) 夢を育む教育の推進について	5	43	49	12	115
(14) 外国語教育の推進について	17	54	38	6	115
(15) 情報教育の推進について	28	61	20	4	115
(16) 家庭との連携による学習習慣の形成について	5	35	53	20	115
(17) 子どもたちの学びを支える支援について	6	53	36	16	115
(18) 教職員の資質能力の向上について	11	53	39	11	115
(19) 子どもに向き合える環境づくりについて	8	38	39	19	115
(20) 地域が誇れる開かれた学校づくりについて	9	42	51	10	115
(21) 安全教育・安全体制の充実について	14	57	38	6	115
(22) 施設整備の充実について	6	23	27	43	115
(23) 四街道の自然環境の学習について	3	21	60	23	115
(24) 食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	7	34	59	12	115
(25) 四街道の伝統文化の学習について	2	12	61	30	115
(26) 家庭教育の支援について	3	30	57	21	115
(27) 青少年の健全育成について	12	55	43	5	115
(28) 体験・交流活動等の場づくりについて	6	31	55	18	115
(29) 地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	3	31	49	23	115
(30) 地域ぐるみの安全体制の構築について	8	42	53	10	115

	充実度(高) (充実している+どちらかといえば充実している)		どちらかといえば充実している	どちらでもない	充実度(低) (どちらかといえば充実していない+充実していない)		
	充実している	どちらかといえば充実している			どちらかといえば充実していない	充実していない	
情報教育の推進について	77.3%	24.3%	53.0%	17.4%	5.2%	3.5%	1.7%
食育と健康教育の推進について	70.5%	15.7%	54.8%	24.3%	5.2%	5.2%	0.0%
正義感・規範意識の育成について	66.1%	11.3%	54.8%	27.0%	7.0%	7.0%	0.0%
読書活動の推進について	63.4%	13.0%	50.4%	33.0%	3.4%	1.7%	1.7%
外国語教育の推進について	61.8%	14.8%	47.0%	33.0%	5.2%	5.2%	0.0%
安全教育・安全体制の充実について	61.8%	12.2%	49.6%	33.0%	5.2%	5.2%	0.0%
青少年の健全育成について	58.2%	10.4%	47.8%	37.4%	4.3%	4.3%	0.0%
特別支援教育の推進について	57.4%	10.4%	47.0%	32.2%	10.5%	9.6%	0.9%
教職員の授業力の向上について	57.4%	9.6%	47.8%	32.2%	10.5%	9.6%	0.9%
教職員の資質能力の向上について	55.7%	9.6%	46.1%	33.9%	10.5%	9.6%	0.9%
主体的・対話的で深い学びの実現について	54.0%	7.0%	47.0%	40.0%	6.1%	6.1%	0.0%
自尊感情の育成について	51.3%	5.2%	46.1%	45.2%	3.5%	3.5%	0.0%
子どもたちの学びを支える支援について	51.3%	5.2%	46.1%	31.3%	17.4%	13.9%	3.5%
小中一貫教育の推進について	48.7%	9.6%	39.1%	35.7%	15.6%	13.0%	2.6%
体験的な学習の充実について	46.1%	5.2%	40.9%	36.5%	17.4%	14.8%	2.6%
地域が誇れる開かれた学校づくりについて	44.3%	7.8%	36.5%	44.3%	11.3%	8.7%	2.6%
地域ぐるみの安全体制の構築について	43.5%	7.0%	36.5%	46.1%	10.4%	8.7%	1.7%
子どもの体力向上について	41.8%	6.1%	35.7%	35.7%	22.6%	20.0%	2.6%
異校種・教育機関との連携推進について	41.7%	7.8%	33.9%	43.5%	14.7%	13.0%	1.7%
夢を育む教育の推進について	41.7%	4.3%	37.4%	42.6%	15.6%	10.4%	5.2%
子どもに向き合える環境づくりについて	40.0%	7.0%	33.0%	33.9%	26.1%	16.5%	9.6%
食を通したふるさと四街道への愛着の醸成について	35.7%	6.1%	29.6%	51.3%	13.0%	10.4%	2.6%
家庭との連携による学習習慣の形成について	34.7%	4.3%	30.4%	46.1%	19.1%	17.4%	1.7%
体験・交流活動等の場づくりについて	32.2%	5.2%	27.0%	47.8%	20.0%	15.7%	4.3%
地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	29.6%	2.6%	27.0%	42.6%	27.8%	20.0%	7.8%
家庭教育の支援について	28.7%	2.6%	26.1%	49.6%	21.8%	18.3%	3.5%
少人数学級の推進について	26.0%	4.3%	21.7%	34.8%	39.1%	25.2%	13.9%
施設整備の充実について	25.2%	5.2%	20.0%	23.5%	51.3%	37.4%	13.9%
四街道の自然環境の学習について	20.9%	2.6%	18.3%	52.2%	27.0%	20.0%	7.0%
四街道の伝統文化の学習について	12.1%	1.7%	10.4%	53.0%	34.8%	26.1%	8.7%

現在の教育施策について、充実度が高い（「充実している」+「どちらかといえば充実している」）分野は、「情報教育の推進について」が77.3%と最も高く、次いで「食育と健康教育の推進について」70.5%、「正義感・規範意識の育成について」66.1%、「読書活動の推進について」63.4%、「外国語教育の推進について」・「安全教育・安全体制の充実について」61.8%となっています。一方、充実度が低い（「どちらかといえば充実していない」+「充実していない」）分野は、「施設整備の充実について」が51.3%と最も高く、次いで「少人数学級の推進について」39.1%、「四街道の伝統文化の学習について」34.8%、「地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて」27.8%、「四街道の自然環境の学習について」27.0%となっています。

II-5 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

回答数

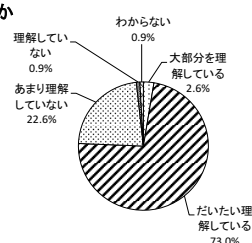
	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない	全体
(1) ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	65	46	3	1	0	115
(2) A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	43	55	16	1	0	115
(3) 理数教育、科学技術教育	21	60	33	1	0	115
(4) 自然をいかした教育、環境教育	19	51	41	4	0	115
(5) 望ましい勤労観や職業観を育てる教育	41	62	10	2	0	115
(6) 小中学校の連携教育、小中一貫教育	25	61	24	5	0	115
(7) 学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	23	55	30	6	1	115
(8) 学校図書館を活用した教育、読書活動	13	61	39	2	0	115
(9) 豊かな心を育む道徳教育、命の教育	44	54	16	1	0	115
(10) 体力向上、健やかな体を育てる教育	36	59	17	3	0	115
(11) 望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	32	56	24	3	0	115
(12) 障害のある児童・生徒への支援	56	50	9	0	0	115
(13) いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	76	31	7	1	0	115
(14) 教職員の資質・指導力の向上	55	44	14	1	1	115
(15) 少人数教育、個に応じた指導	57	48	9	1	0	115
(16) 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	92	18	3	1	1	115
(17) 防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	49	51	14	1	0	115
(18) 家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	26	62	24	3	0	115
(19) 学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	20	59	33	3	0	115
(20) 相談活動、街頭補導活動	25	44	35	10	1	115
(21) 国際理解を重視した教育、グローバル教育	26	66	20	3	0	115
(22) 外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	42	55	15	2	1	115
(23) 市の歴史・文化・風土を重視した教育	14	43	49	6	3	115
(24) 学校施設・設備の充実	77	32	6	0	0	115
(25) 夢を育む教育	26	57	29	3	0	115
(26) 多様性を認め合う教育	57	46	12	0	0	115

	重要度(高)			ふつう	重要度(低)		
	(とても重要+重要)	とても重要	重要		(あまり重要ではない+重要ではない)	あまり重要ではない	重要ではない
ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	96.5%	56.5%	40.0%	2.6%	0.9%	0.9%	0.0%
教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	95.7%	80.0%	15.7%	2.6%	1.8%	0.9%	0.9%
学校施設・設備の充実	94.8%	67.0%	27.8%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%
いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	93.1%	66.1%	27.0%	6.1%	0.9%	0.9%	0.0%
障害のある児童・生徒への支援	92.2%	48.7%	43.5%	7.8%	0.0%	0.0%	0.0%
少人数教育、個に応じた指導	91.3%	49.6%	41.7%	7.8%	0.9%	0.9%	0.0%
多様性を認め合う教育	89.6%	49.6%	40.0%	10.4%	0.0%	0.0%	0.0%
望ましい勤労観や職業観を育てる教育	89.6%	35.7%	53.9%	8.7%	1.7%	1.7%	0.0%
防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	86.9%	42.6%	44.3%	12.2%	0.9%	0.9%	0.0%
教職員の資質・指導力の向上	86.1%	47.8%	38.3%	12.2%	1.8%	0.9%	0.9%
豊かな心を育む道徳教育、命の教育	85.3%	38.3%	47.0%	13.9%	0.9%	0.9%	0.0%
A L Tと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	85.2%	37.4%	47.8%	13.9%	0.9%	0.9%	0.0%
外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	84.3%	36.5%	47.8%	13.0%	2.6%	1.7%	0.9%
体力向上、健やかな体を育てる教育	82.6%	31.3%	51.3%	14.8%	2.6%	2.6%	0.0%
国際理解を重視した教育、グローバル教育	80.0%	22.6%	57.4%	17.4%	2.6%	2.6%	0.0%
望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	76.5%	27.8%	48.7%	20.9%	2.6%	2.6%	0.0%
家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	76.5%	22.6%	53.9%	20.9%	2.6%	2.6%	0.0%
小中学校の連携教育、小中一貫教育	74.7%	21.7%	53.0%	20.9%	4.3%	4.3%	0.0%
夢を育む教育	72.2%	22.6%	49.6%	25.2%	2.6%	2.6%	0.0%
理数教育、科学技術教育	70.5%	18.3%	52.2%	28.7%	0.9%	0.9%	0.0%
学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	68.7%	17.4%	51.3%	28.7%	2.6%	2.6%	0.0%
学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	67.8%	20.0%	47.8%	26.1%	6.1%	5.2%	0.9%
学校図書館を活用した教育、読書活動	64.3%	11.3%	53.0%	33.9%	1.7%	1.7%	0.0%
自然をいかした教育、環境教育	60.8%	16.5%	44.3%	35.7%	3.5%	3.5%	0.0%
相談活動、街頭補導活動	60.0%	21.7%	38.3%	30.4%	9.6%	8.7%	0.9%
市の歴史・文化・風土を重視した教育	49.6%	12.2%	37.4%	42.6%	7.8%	5.2%	2.6%

今後の教育施策について、重要度が高い（「とても重要」+「重要」）分野は、「ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育」が96.5%と最も高く、次いで「教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保」95.7%、「学校施設・設備の充実」94.8%、「いじめ・不登校の解消、相談体制の整備」93.1%、「障害のある児童・生徒への支援」92.2%、「少人数教育、個に応じた指導」91.3%となっています。一方、重要度が低い（「あまり重要ではない」+「重要ではない」）分野は、「相談活動、街頭補導活動」が9.6%と最も高く、次いで「市の歴史・文化・風土を重視した教育」7.8%、「学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携」6.1%、「小中学校の連携教育、小中一貫教育」4.3%、「自然をいかした教育、環境教育」3.5%となっています。

Ⅱ-6 あなたの学校の児童・生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか

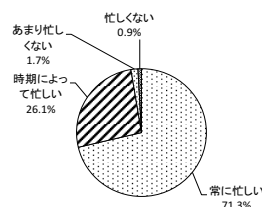
	回答数	構成比
(1) 大部分を理解している	3	2.6%
(2) だいたい理解している	84	73.0%
(3) あまり理解していない	26	22.6%
(4) 理解していない	1	0.9%
(5) わからない	1	0.9%
計	115	100.0%



自身の学校の生徒の学習の理解度について、「大部分を理解している」2.6%と「だいたい理解している」73.0%を合わせた『理解している』が75.6%となっています。

Ⅲ-7 あなたは、ご自身の職務について忙しいと感じていますか

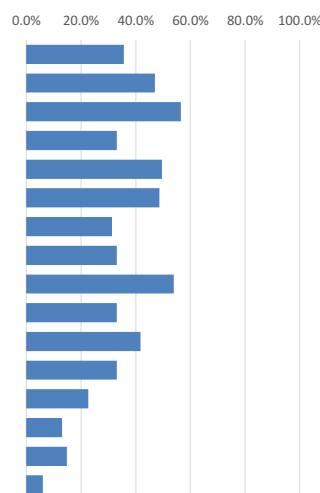
	回答数	構成比
(1) 常に忙しい	82	71.3%
(2) 時期によって忙しい	30	26.1%
(3) あまり忙しくない	2	1.7%
(4) 忙しくない	1	0.9%
計	115	100.0%



教職員の多忙感について、「常に忙しい」が71.3%、「時期によって忙しい」が26.1%となっています。

Ⅲ-8 次のうち、勤務していて増えたと感じるものはありますか（あてはまるものすべて）

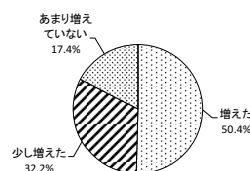
	回答数	票数/人数
(1) 授業の工夫	41	35.7%
(2) 一人一人に応じた学習指導	54	47.0%
(3) 生活指導が必要な児童・生徒	65	56.5%
(4) 放課後や土曜日の指導	38	33.0%
(5) 保護者や地域住民への対応	57	49.6%
(6) 対応が難しい苦情や要望	56	48.7%
(7) 会議時間	36	31.3%
(8) 校務分掌	38	33.0%
(9) 事務関係の書類作成	62	53.9%
(10) 教育委員会や管理職からの指示・伝達	38	33.0%
(11) 安全性確保の時間（校内外の見回り、新型コロナウイルス感染症対策など）	48	41.7%
(12) 教材作成などの授業準備の時間	38	33.0%
(13) 児童・生徒の学習評価に費やす時間	26	22.6%
(14) 研修などの出張	15	13.0%
(15) 時間的な余裕	17	14.8%
(16) その他（ ）	7	6.1%
計	115	



教職員の業務負担の増加について、「生活指導が必要な児童・生徒」が56.5%と最も高く、次いで「事務関係の書類作成」53.9%、「保護者や地域住民への対応」49.6%となっています。「その他」では、部活指導、研究授業の準備等の回答がありました。

Ⅲ-9 あなたは、直近の1年間でストレスは増えましたか

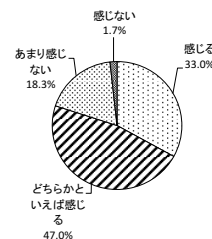
	回答数	構成比
(1) 増えた	58	50.4%
(2) 少し増えた	37	32.2%
(3) あまり増えていない	20	17.4%
(4) 増えていない	0	0.0%
計	115	100.0%



教職員のストレスの増加については、「増えた」50.4%と「少し増えた」32.2%を合わせた『増えた』が82.6%となっています。

Ⅲ-10 あなたは、学校の教職員として生きがいを感じますか

	回答数	構成比
(1) 感じる	38	33.0%
(2) どちらかといえば感じる	54	47.0%
(3) あまり感じない	21	18.3%
(4) 感じない	2	1.7%
計	115	100.0%



教職員としての生きがいについては、「感じる」33.0%と「どちらかといえば感じる」47.0%を合わせた『生きがいを感じる』が80.0%となっています。

Ⅲ-1-1 あなたは、日々の職務の中で課題と感じることは何ですか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数	
(1) 児童・生徒の基礎学力の低下	61	53.0%	
(2) 児童・生徒の道徳心や規範意識などの低下	38	33.0%	
(3) 児童・生徒の健康状態や体力の低下	45	39.1%	
(4) 児童・生徒の基本的な生活習慣の乱れ	35	30.4%	
(5) 児童・生徒の問題行動やいじめ・不登校	50	43.5%	
(6) 地域や家庭環境などによる児童・生徒の教育格差	47	40.9%	
(7) 家庭の教育力の低下	61	53.0%	
(8) 地域の教育力の低下	24	20.9%	
(9) 家庭・地域・学校の連携	16	13.9%	
(10) 学校の施設や設備	53	46.1%	
(11) 授業など学習指導	19	16.5%	
(12) 教職員の心身の健康状態	59	51.3%	
(13) 職場の人間関係	24	20.9%	
(14) 特に感じない	1	0.9%	
(15) その他（ ）	6	5.2%	
計	115		

教職員が職務の中で課題と感じることについては、「児童・生徒の基礎学力の低下」・「家庭の教育力の低下」がともに53.0%と最も高く、次いで「教職員の心身の健康状態」51.3%、「学校の施設や設備」46.1%、「児童・生徒の問題行動やいじめ・不登校」43.5%となっています。「その他」では、教職員の労働環境、施設・設備の老朽化等の回答がありました。

Ⅲ-1-2 あなたは、どのような研修を受けたいと思いますか（あてはまるものすべて）

	回答数	票数/人数	
(1) 学年・学級経営	30	26.1%	
(2) 教科の指導や専門性	44	38.3%	
(3) 総合的な学習の時間の指導	11	9.6%	
(4) 道徳や特別活動などの指導	15	13.0%	
(5) ICT教育の指導	67	58.3%	
(6) 児童・生徒のニーズに応じた指導	29	25.2%	
(7) 生徒指導・生徒理解に関する指導	32	27.8%	
(8) カウンセリングやコーチングの技術	39	33.9%	
(9) 教職員の倫理観を高める研修	9	7.8%	
(10) 円滑な人間関係を築く能力を高める研修	16	13.9%	
(11) 民間企業の職場体験	26	22.6%	
(12) 学校経営・学校運営に関する研修	13	11.3%	
(13) その他（ ）	9	7.8%	
計	115		

教職員が受けたい研修については、「ICT教育の指導」が58.3%と最も高く、次いで「教科の指導や専門性」38.3%、「カウンセリングやコーチングの技術」33.9%、「生徒指導・生徒理解に関する指導」27.8%、「学年・学級経営」26.1%となっています。「その他」では、特別支援教育、クレーム対応等の回答がありました。

Ⅳ-13 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

<代表的な意見>

授業や生徒への指導に時間がかけられるように、学校職員の事務負担軽減に関する具体的な取り組みの検討をお願いします。

スクラップアンドビルドの精神で、新しい取り組みをするなら廃止にする取り組みもあってほしい。

〇〇教育が多すぎて時間が足りません。生徒に向き合う時間と教科の教材研究の時間が確保できるようやることを減らしていただけたらありがたいです。

本校だけかもしれないが、文書やルールが細か過ぎて一つ一つの対応に時間がかかる。長欠の報告やさまざまなことを簡略化してほしい。

心の教育や適応指導、学習への意欲向上は、現状から喫緊の課題だと感じます。

英検の施策は学校教職員への負担でしかありません。学校は会場だけ貸すのみにして頂きたいです。

日本語を話せない外国人家庭が増えてきて、年度当初の提出物、引き落とし口座の手続き等、担任の負担がかなり多いです。その点のサポートをしていただけると助かります。

年々、温暖化の影響なのか、夏の暑い期間が長くなっているように感じるので、早急にすべての特別教室にエアコンの設置をお願いしたい。

電話が少なく、放課後は家庭連絡をしたい担任が溢れかえっている。

教師用PCのスペックが低く、ICT化を進めるに当たり、処理が遅くなるので働き方改革を進めている割には肝心なところが古いまま。不便なことが未だ多い。

生徒1人ずつタブレットを使っても止まらないWi-Fi環境。

タブレットや机上シールドなど、現在にあった個々への資材への投資は非常にありがたい。しかし、机やロッカーなど、常日頃使うものへの投資、ケアをもっと積極的にお願いしたい。

働き方改革を進めるためには、人員の補充は不可欠であると考えている。検討してほしい。

言葉の問題や学習指導、日本の学校制度や考え方を理解してもらうために、専属の通訳、サポーターを配置してほしい。ひとつひとつ対応が本当に大変です。

備品、消耗品に関する予算が少ないと感じる。

カラープリンターのインクが買えず、写真さえ印刷できない。したいことができない。

環境をさらに整えてほしいです。

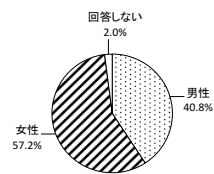
生徒にとってだけでなく、教職員にとっても過ごしやすい学校となるように、これからも支援をお願いいたします。

(生徒にとって) 通いたい、(保護者にとって) 通わせたい、(教職員にとって) 勤めたい学校となるよう、不祥事根絶に心がけ「すべては子どもたちのために」を合言葉に、今後も職務に専念してまいります。

調査結果 < 市民 >

I-1 性別

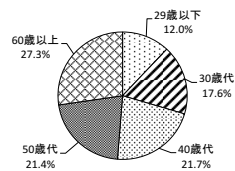
	回答数	構成比
(1) 男性	303	40.8%
(2) 女性	425	57.2%
(3) 回答しない	15	2.0%
計	743	100.0%



回答者の性別は、「男性」が40.8%、「女性」が57.2%となっています。

I-2 年齢

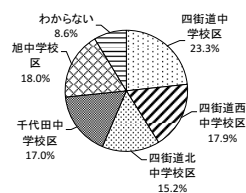
	回答数	構成比
(1) 29歳以下	89	12.0%
(2) 30歳代	131	17.6%
(3) 40歳代	161	21.7%
(4) 50歳代	159	21.4%
(5) 60歳以上	203	27.3%
計	743	100.0%



回答者の年齢は、「60歳以上」が27.3%と最も高く、次いで「40歳代」21.7%、「50歳代」21.4%、「30歳代」17.6%、「29歳以下」12.0%となっています。

I-3 お住まいの地域（中学校区）

	回答数	構成比
(1) 四街道中学校区	173	23.3%
(2) 四街道西中学校区	133	17.9%
(3) 四街道北中学校区	113	15.2%
(4) 千代田中学校区	126	17.0%
(5) 旭中学校区	134	18.0%
(6) わからない	64	8.6%
計	743	100.0%



回答者の居住地区は、「四街道中学校区」が23.3%と最も高く、次いで「旭中学校区」18.0%、「四街道西中学校区」17.9%、「千代田中学校区」17.0%、「四街道北中学校区」15.2%となっています。

II-4 現在の教育施策について、次の項目にどのくらい満足されていますか

回答数

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	全体
(1) 生涯学習環境について	21	108	509	77	28	743
(2) 公民館活動について	25	129	490	71	28	743
(3) 図書館の利用について	49	185	348	108	53	743
(4) スポーツ環境について	22	156	406	112	47	743
(5) スポーツ活動の支援について	12	97	490	101	43	743
(6) 高等教育機関等と連携した学習機会について	5	53	569	85	31	743
(7) 地域における人材の育成・活用について	6	72	514	118	33	743
(8) 地域遺産の保護・保存、継承について	12	92	516	88	35	743
(9) 芸術文化活動の支援について	10	87	520	92	34	743
(10) 家庭教育の支援について	16	78	481	124	44	743
(11) 青少年の健全育成について	14	96	510	87	36	743
(12) 体験・交流活動等の場づくりについて	19	110	488	95	31	743
(13) 地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	13	103	510	86	31	743
(14) 地域ぐるみの安全体制の構築について	21	162	420	99	41	743

	満足度			どちらでも ない	不満足度		
	(満足+どちらか といえば満足)	満足	どちらか といえば満足		(どちらかとい えは不満+不満)	どちらか といえば不満	不満
図書館の利用について	31.5%	6.6%	24.9%	46.8%	21.6%	14.5%	7.1%
地域ぐるみの安全体制の構築について	24.6%	2.8%	21.8%	56.5%	18.8%	13.3%	5.5%
スポーツ環境について	24.0%	3.0%	21.0%	54.6%	21.4%	15.1%	6.3%
公民館活動について	20.8%	3.4%	17.4%	65.9%	13.4%	9.6%	3.8%
体験・交流活動等の場づくりについて	17.4%	2.6%	14.8%	65.7%	17.0%	12.8%	4.2%
生涯学習環境について	17.3%	2.8%	14.5%	68.5%	14.2%	10.4%	3.8%
地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	15.6%	1.7%	13.9%	68.6%	15.8%	11.6%	4.2%
青少年の健全育成について	14.8%	1.9%	12.9%	68.6%	16.5%	11.7%	4.8%
スポーツ活動の支援について	14.7%	1.6%	13.1%	65.9%	19.4%	13.6%	5.8%
地域遺産の保護・保存、継承について	14.0%	1.6%	12.4%	69.4%	16.5%	11.8%	4.7%
芸術文化活動の支援について	13.0%	1.3%	11.7%	70.0%	17.0%	12.4%	4.6%
家庭教育の支援について	12.7%	2.2%	10.5%	64.7%	22.6%	16.7%	5.9%
地域における人材の育成・活用について	10.5%	0.8%	9.7%	69.2%	20.3%	15.9%	4.4%
高等教育機関等と連携した学習機会について	7.8%	0.7%	7.1%	76.6%	15.6%	11.4%	4.2%

現在の教育施策について、満足度が高い（「満足」＋「どちらかといえば満足」）分野は、「図書館の利用について」が31.5%と最も高く、次いで「地域ぐるみの安全体制の構築について」24.6%、「スポーツ環境について」24.0%、「公民館活動について」20.8%、「体験・交流活動等の場づくりについて」17.4%、「生涯学習環境について」17.3%となっています。一方、不満足度が高い（「どちらかといえば不満」＋「不満」）分野は、「家庭教育の支援について」が22.6%と最も高く、次いで「図書館の利用について」21.6%、「スポーツ環境について」21.4%、「地域における人材の育成・活用について」20.3%、「スポーツ活動の支援について」19.4%、「地域ぐるみの安全体制の構築について」18.8%となっています。

II-5 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

回答数

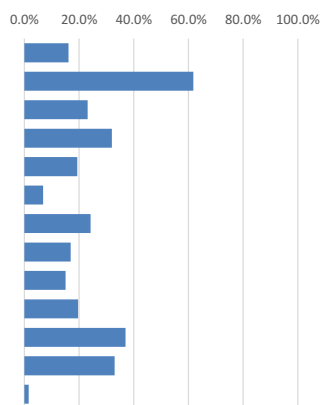
	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない	全体
(1) 生涯学習の推進	146	309	251	31	6	743
(2) 社会教育施設（公民館・図書館）の整備	183	310	219	27	4	743
(3) 公民館事業の充実	94	225	362	45	17	743
(4) 図書館事業の充実	179	304	235	15	10	743
(5) スポーツ施設（総合公園体育施設等）の整備	176	312	229	20	6	743
(6) スポーツ事業の充実	136	287	290	21	9	743
(7) 各種団体・サークル等の活動支援	80	229	384	34	16	743
(8) イベントの開催、文化・芸術・歴史等に触れる機会	126	302	284	18	13	743
(9) 講座・教室など学習機会の提供・情報発信	114	298	300	26	5	743
(10) 地域人材の育成・活用	137	312	279	12	3	743
(11) 伝統文化・地域遺産の継承	121	269	318	25	10	743
(12) 家庭教育の支援	231	298	201	10	3	743
(13) 青少年の健全育成の推進	193	313	224	8	5	743
(14) 家庭・学校・地域の連携	250	292	196	2	3	743

	重要度(高)			ふつう	重要度(低)		
	(とても重要+重要)	とても重要	重要		(あまり重要ではない+重要ではない)	あまり重要ではない	重要ではない
家庭・学校・地域の連携	72.9%	33.6%	39.3%	26.4%	0.7%	0.3%	0.4%
家庭教育の支援	71.2%	31.1%	40.1%	27.1%	1.7%	1.3%	0.4%
青少年の健全育成の推進	68.1%	26.0%	42.1%	30.1%	1.8%	1.1%	0.7%
社会教育施設（公民館・図書館）の整備	66.3%	24.6%	41.7%	29.5%	4.1%	3.6%	0.5%
スポーツ施設（総合公園体育施設等）の整備	65.7%	23.7%	42.0%	30.8%	3.5%	2.7%	0.8%
図書館事業の充実	65.0%	24.1%	40.9%	31.6%	3.3%	2.0%	1.3%
生涯学習の推進	61.3%	19.7%	41.6%	33.8%	5.0%	4.2%	0.8%
地域人材の育成・活用	60.4%	18.4%	42.0%	37.6%	2.0%	1.6%	0.4%
イベントの開催、文化・芸術・歴史等に触れる機会	57.6%	17.0%	40.6%	38.2%	4.1%	2.4%	1.7%
講座・教室など学習機会の提供・情報発信	55.4%	15.3%	40.1%	40.4%	4.2%	3.5%	0.7%
伝統文化・地域遺産の継承	52.5%	16.3%	36.2%	42.8%	4.7%	3.4%	1.3%
スポーツ事業の充実	46.9%	18.3%	28.6%	39.0%	4.0%	2.8%	1.2%
公民館事業の充実	43.0%	12.7%	30.3%	48.7%	8.4%	6.1%	2.3%
各種団体・サークル等の活動支援	41.6%	10.8%	30.8%	51.7%	6.8%	4.6%	2.2%

今後の教育施策について、重要度が高い（「とても重要」+「重要」）分野は、「家庭・学校・地域の連携」が72.9%と最も高く、次いで「家庭教育の支援」71.2%、「青少年の健全育成の推進」68.1%、「社会教育施設（公民館・図書館）の整備」66.3%、「スポーツ施設（総合公園体育施設等）の整備」65.7%となっています。一方、重要度が低い（「あまり重要ではない」+「重要ではない」）分野は、「公民館事業の充実」が8.4%と最も高く、次いで「各種団体・サークル等の活動支援」6.8%、「生涯学習の推進」5.0%となっています。

Ⅲ-6 あなたは、四街道市の子どもたちに、どのように育ってほしいと思いますか（主なものを3つまで）

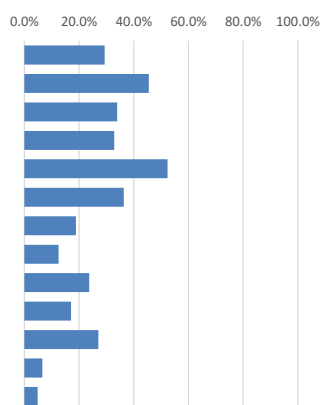
	回答数	票数/人数
(1) 学力がある	120	16.2%
(2) 思いやりがある	459	61.8%
(3) 協調性がある	172	23.1%
(4) 他人を認めることができる	238	32.0%
(5) 心身がたくましい	144	19.4%
(6) 我慢強さがある	51	6.9%
(7) 自立心がある	180	24.2%
(8) 行動力がある	126	17.0%
(9) 柔軟性がある	112	15.1%
(10) 創造性が豊か	146	19.7%
(11) 適切な判断力がある	275	37.0%
(12) 礼儀正しい	245	33.0%
(13) 特いない	12	1.6%
計	743	



子どもたちにどのように育ってほしいかについては、「思いやりがある」が61.8%と最も高く、次いで「適切な判断力がある」37.0%、「礼儀正しい」33.0%、「他人を認めることができる」32.0%となっています。

Ⅲ-7 子どもたちや、教育について課題と感ずることは何ですか（あてはまるものすべて）

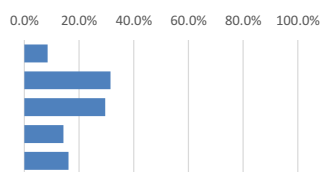
	回答数	票数/人数
(1) 基礎学力の低下	218	29.3%
(2) 道徳心や規範意識などの低下	338	45.5%
(3) 健康状態や体力の低下	252	33.9%
(4) 基本的な生活習慣の乱れ	244	32.8%
(5) 問題行動やいじめ・不登校	389	52.4%
(6) 家庭環境などによる教育格差	270	36.3%
(7) 家庭の教育力の低下	140	18.8%
(8) 地域の教育力の低下	93	12.5%
(9) 家庭・学校・地域の連携	176	23.7%
(10) 学校の施設や設備	127	17.1%
(11) 教職員の指導力の低下	201	27.1%
(12) 特に感じない	49	6.6%
(13) その他（ ）	36	4.8%
計	743	



教育の課題については、「問題行動やいじめ・不登校」が52.4%と最も高く、次いで「道徳心や規範意識などの低下」45.5%、「家庭環境などによる教育格差」36.3%となっています。「その他」では、社会への適応力、協調性、多様性等の回答がありました。

Ⅲ-8 あなたは、子どもたちの登下校時や遊んでいるときなどに、地域の子どもたちを見守っていますか

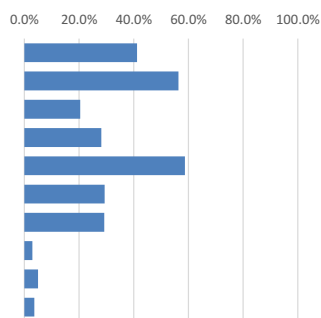
	回答数	構成比
(1) いつも見守っている	63	8.5%
(2) ときどき見守っている	234	31.5%
(3) どちらともいえない	220	29.6%
(4) あまり見守っていない	106	14.3%
(5) 見守っていない	120	16.2%
計	743	100.0%



地域の子どもたちの見守りについては、「いつも見守っている」8.5%と「ときどき見守っている」31.5%を合わせた『見守っている』が40.0%となっています。

Ⅲ-9 あなたは、「地域の教育力」を高めるためにどのような取り組みが必要だと思いますか（あてはまるものすべて）

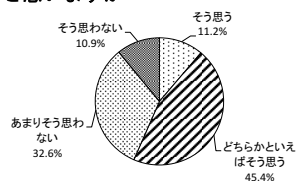
	回答数	票数/人数
(1) 地域の大人が、子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする	306	41.2%
(2) 子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができるようにする	419	56.4%
(3) 家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする	152	20.5%
(4) 地域活動や行事などを活発にする	209	28.1%
(5) 治安を良くし、子どもたちが安心して遊べるようにする	436	58.7%
(6) 子どもが、保護者以外の大人（近所の人など）とふれあう機会を増やす	218	29.3%
(7) 伝統芸能や文化を子どもたちに伝えていく	217	29.2%
(8) 特にない	22	3.0%
(9) わからない	37	5.0%
(10) その他（ ）	27	3.6%
計	743	



地域の教育力を高めるための取組については、「治安を良くし、子どもたちが安心して遊べるようにする」が58.7%と最も高く、次いで「子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができるようにする」56.4%、「地域の大人が、子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする」41.2%となっています。

Ⅲ-10 あなたは、地域の教育活動に参加したり、ボランティアに協力したりしたいと思いますか

	回答数	構成比
(1) そう思う	83	11.2%
(2) どちらかといえばそう思う	337	45.4%
(3) あまりそう思わない	242	32.6%
(4) そう思わない	81	10.9%
計	743	100.0%

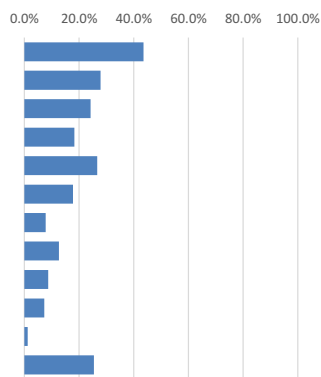


地域の教育活動へ参加・協力したいかについては、「そう思う」11.2%と「どちらかといえばそう思う」45.4%を合わせた『参加・協力したい』が56.6%となっています。

Ⅳ-11 「生涯学習」とは、人が生涯にわたり、自らの意志で自発的に行う学習活動のことです。

あなたは、この1年くらいの間に、次に示す「生涯学習」をしたことがありますか。（あてはまるものすべて）

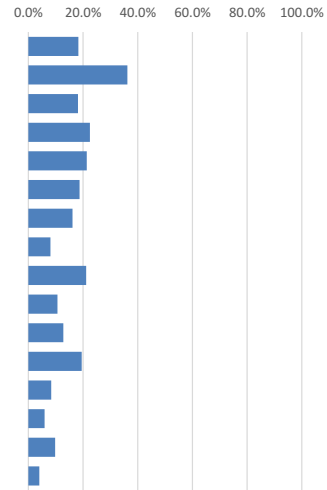
	回答数	票数/人数
(1) 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）	324	43.6%
(2) 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道など）	207	27.9%
(3) パソコン・インターネットに関すること	180	24.2%
(4) 教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）	136	18.3%
(5) 職業上必要な知識・技能（仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など）	198	26.6%
(6) 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）	132	17.8%
(7) ボランティア活動（点字、手話、介護など）やそのために必要な知識・技能	58	7.8%
(8) 育児・教育（幼児教育、教育問題など）	94	12.7%
(9) 自然体験や生活体験などの体験活動	65	8.7%
(10) 社会活動（社会・時事問題、国際問題、環境問題など）	54	7.3%
(11) その他	9	1.2%
(12) していない	189	25.4%
計	743	



生涯学習の状況については、「健康・スポーツ」が43.6%と最も高く、次いで「趣味的なもの」27.9%、「職業上必要な知識・技能」26.6%、「していない」25.4%となっています。

IV-1 2 今後、市民の方が学びたいときに学べるようにするために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか
(主なもの3つまで)

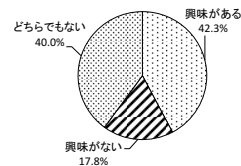
	回答数	票数/人数
(1) 施設の開館時間の延長	136	18.3%
(2) 施設の利用手続きの簡素化	269	36.2%
(3) 市主催講座の増加	135	18.2%
(4) 指導者の確保・育成	167	22.5%
(5) 休日や夜間などの講座の充実	159	21.4%
(6) 託児つき講座の充実	139	18.7%
(7) 学習・活動成果が活かせる場づくり	120	16.2%
(8) 学習・活動に関する相談体制づくり	60	8.1%
(9) 学習・活動情報の提供	157	21.1%
(10) 地域の団体の活動支援	79	10.6%
(11) 学校施設の開放	95	12.8%
(12) 大学など教育機関や企業との連携	145	19.5%
(13) ユニバーサルデザインの視点による環境整備	62	8.3%
(14) 特にない	44	5.9%
(15) わからない	73	9.8%
(16) その他 ()	30	4.0%
計	743	



生涯学習に必要な支援については、「施設の利用手続きの簡素化」が36.2%と最も高く、次いで「指導者の確保・育成」22.5%、「休日や夜間などの講座の充実」21.4%、「学習・活動情報の提供」21.1%となっています。「その他」では、インターネットの活用、施設の整備、経済的な支援等の回答がありました。

IV-1 3 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

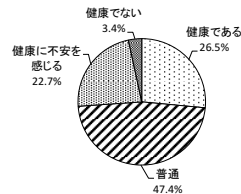
	回答数	構成比
(1) 興味がある	314	42.3%
(2) 興味がない	132	17.8%
(3) どちらでもない	297	40.0%
計	743	100.0%



四街道市の歴史や文化については、「興味がある」が42.3%、「興味がない」が17.8%となっています。

V-1 4 あなたは、健康についてどのように感じていますか

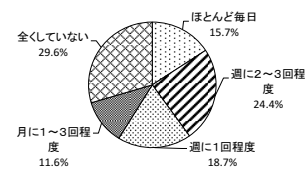
	回答数	構成比
(1) 健康である	197	26.5%
(2) 普通	352	47.4%
(3) 健康に不安を感じる	169	22.7%
(4) 健康でない	25	3.4%
計	743	100.0%



健康状態については、「健康である」26.5%と「普通」47.4%を合わせた『問題ない』が73.9%となっています。

V-1 5-1 あなたは、どの程度の頻度で運動をしていますか

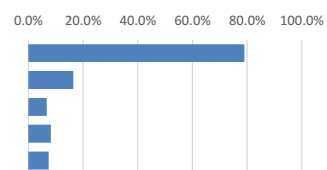
	回答数	構成比
(1) ほとんど毎日	117	15.7%
(2) 週に2~3回程度	181	24.4%
(3) 週に1回程度	139	18.7%
(4) 月に1~3回程度	86	11.6%
(5) 全くしていない	220	29.6%
計	743	100.0%



運動をする頻度については、「全くしていない」が29.6%と最も高く、次いで「週に2~3回程度」24.4%、「週に1回程度」18.7%、「ほとんど毎日」15.7%、「月に1~3回程度」11.6%となっています。

V-1 5-2 問15-1で1~4と回答した方にお伺いしますあなたはどこで運動をしていますか (あてはまるものすべて)

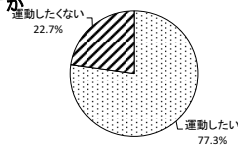
	回答数	票数/人数
(1) 自宅及び周辺	413	79.0%
(2) 市内公共施設 (公園、体育館)	86	16.4%
(3) 市内民間施設 (ジム、スポーツクラブ)	35	6.7%
(4) 市外公共施設 (公園、体育館)	43	8.2%
(5) 市外民間施設 (ジム、スポーツクラブ)	39	7.5%
計	523	



運動している人 (月に1回以上) の運動場所について、「自宅及び周辺」が79.0%と最も高く、次いで「市内公共施設 (公園、体育館)」16.4%、「市外公共施設 (公園、体育館)」8.2%、「市外民間施設 (ジム、スポーツクラブ)」7.5%、「市内民間施設 (ジム、スポーツクラブ)」6.7%となっています。

V-15-3 問15-1で5と回答した方にお伺いします条件が合えば運動したいと思いますか

	回答数	構成比
(1) 運動したい	170	77.3%
(2) 運動したくない	50	22.7%
計	220	100.0%



全く運動していない人について、条件が合えば「運動したい」が77.3%、「運動したくない」が22.7%となっています。

VI-16 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

<代表的な意見>

四街道市の学力があがるように読書の推進を学校でもすすめてほしいです。

小学生や中学生が、ディスカッションや発表を英語で出来るような英語の授業にして欲しい。

小学校での英語活動をもっと多く取り入れるべき。以前から(ずーっと)英語をやっていくといながら、ちよこつと経験できる程度から進歩がな過ぎで、びっくりです。もっと真剣に取り入れ、誰もが楽しく英語に触れ合えるようにしてほしい。

自身の経験では、算数、数学の授業内容が計算練習に終始してしまい、数学的な思考力を養うことが難しかった記憶があります。基礎的な計算力は大事ですが、それ以上に論理的な思考力が大切だったと仕事をしていてよく感じます。

児童・生徒に1人1台ずつタブレットが貸与され、自宅でオンライン学習やパソコン学習ができることが、ありがたいです。今後こうしたオンラインやパソコンを使った学習をとり入れていただけるとよいと思います。また、インターネットの安全な利用に関する学習もとり入れてほしいです。

インターネットやSNSの正しい使い方など、学校教育に取り入れるべきかと思ひます。道徳の時間に正しい日本語や言葉遣いなど社会に出たときに役立つ授業などしたほうがいいのかもと思ひます。

タブレットの導入で、簡単に調べたりすることができる等の利点はあるが 実際に見たり、触ったりする体験が減ってきているように感じる。実際に体験することも並行してやってもらいたい。

もっと、自然に触れる機会を増やしてほしい。四街道には直ぐそばに、田圃や雑木林が残っていて、鳥たち、木々、田植え、畑仕事などを身近で見られる。こういう時代だからこそ、自然を知り、生き抜く力を育てる教育が必要かと思ひます。

SDGsを意識した教育、給食のフードロス、子供たちに無理やり食べさせるのではなく、子供食堂や、学校菜園などに使えるしくみ作り。

お金の勉強をしたほうがいい。大人になって役立つものを学んでほしい。海外のように。

ダイバシティ教育。特に小学校低学年の頃から多様性を認め尊重し、自身とは違う人についても理解出来る教育が必要と思ひます。人種、言語、宗教、LGBT、発達障害、身体障害者など等。地域の歴史や文化教育は、視野が狭くなる可能性もあるので程々で良いと思ひます。英語やIT、プログラミング等の教育を、子どもからシニア世代まで受けられる環境整備が重要と思ひます。

東京都と比べて、土曜日登校が無いことや、夏休みなど長期休暇に入る前に短縮日課が多かったり休みに入るタイミングが早かったりと学習時間が全国的に見て足りているのか不安に思ひます。(子を市内の小学校に通わせています)

小・中学校の学習レベルが低く、高校受験の時、他市の同級生と差を感じたので改善してほしい。

全国学力テストをはじめとする全国規模での学力評価等に対する具体的な数値目標を設定し、学校毎の達成度を集計し市民へ公開される仕組み作りがされると良いと思ひます。理想的には文科省の定める方針に沿った四街道市独自の小学校及び中学校向け学力テストを実施する事で学校毎に客観的に学力評価出来ると思ひます。

教職員の方の労働環境を整え、教員不足にストップをかけることが、子供たちの未来にもつながっていくことだと思ひます。

現在の公立中学校の教員は手一杯と感じる事が多く、委託できる所は(部活動や課外活動等)部外に出した方がそもそもの学校活動が回る様な気がします。

自己都合重視の教員が多い。「忙しいから」など、子どもとの関わりと自分の仕事の優先度が子ども重視でない教員が目立つ。さらに、めんどろなことから逃げる教員も多い。

学習の習得に関して、学校は家庭に任せきりである。勉強する子、しない子で格差が大きくなるので、もう少し学校側も勉強をさせるような対応をして欲しいし、面白い授業等、教員のスキルアップもして欲しい。

小学校は親との連携を意識していると感じるが、中学校は親との連携に必要性を感じていないような印象を受ける。学校という閉鎖された空間で、生徒が理不尽な注意や対応を受け、教師がその感覚に慣れちゃう事を避けたい。定期的に教職員にそういった指導をしてほしい。生徒は親だけでなく、先生の姿もきちんと見て育っている事を理解してほしい。

教師の多岐にわたる仕事を減らすためにも、専門家・指導者を増やす。

教員は毎日のように遅くまで働いている。抜本的な解消策を。

中学校の部活動を指導できる人材を確保してほしい。学校単位の時代ではない、自治体単位で考えていく必要がある。

中学校の部活動をすすめていく時、教職員の負担が大きすぎ、外部コーチを雇うという案をニュースで見ました。具体的に民間のスポーツ教室や文化の教育者を委託する準備や構想は練られているのか。スムーズに進んでほしいです。

聞くところによると部活動がいろいろと大変なようですね。教師の方々の負担となったり、指導する先生がいらっしゃらなくて思うように活動できなくなったり。それでも地域の方の協力があるところは良いですが、そういう方も見つからなくてOBの方で細々と活動しているところもあるとか。もっと教育委員会、地域、学校で連携して、良いほうに向かえば良いですね。

中等教育から始まる部活については、廃止が妥当だと思ひます。理由は、教員の負担を軽減する事と将来、選手として活躍する可能性のある人を安全に育成する為にプロに託すべきと思ひます。

学校設備の充実やIT関連等の教育機材の更なる導入を進めて頂きたい。学校施設のセキュリティ強化の推進をお願いしたい。衛生面で安心して学べる仕組みの充実をお願いしたい。

洋式トイレに全て直して欲しい。

体育館が古いところの修理をお願いします。

児童の増加に伴い、学区の急な変更があり、とまどいを感じている。もっと長期的な視野に立った取り組みをしてほしい。

子供が減っているのだから、適宜学校の合併など検討して欲しい。人数が少ないが故に行えない活動もある。また、ひとたびイジメが起きてしまうと、親も子も逃げ道が絶たれてしまう。

子の話を聞くと、親が子を放置している例が多いように思ひます。そのためか子が大人を信用していない。(親も教師も)学校の先生方も大変だと思ひます。

子供の学習能力が低下しているのは、学校と言うより、各家庭(親の知的レベルの低さ、モラルの低さ)に問題があると思ひます。ただ、これを改善するのは容易ではないでしょう。

教育の無償化とあるものの、制服、教材、部活、給食、修学旅行等様々な費用がかかっているのが現状だと思ひますので、そこも含めた無償化を進めて貰いたい。

中学校の制服をレンタルできるように市でやってほしい。利用料を払ってもいいので。(卒業で不用になった制服・シャツなど、市民から寄付してもらいレンタルできると親は大変助かります。)他県市でやっているのをTVで見て、素晴らしいアイデアだと思ひました。四街道市でもマネできたらいいと思ひました。

子供達が小学・中学・高校と使用する物をお互いサイクル品として使い回せる事ができると大変有難いです。(算数セット、制服、ジャージ等々)

経済格差による教育格差が生じていると思ひます。生活が大変な世帯のお子様にごく教育に対する手を差し伸べていただけたらいいと思ひます。

金銭的な援助をもっと充実させてほしい。昨今、習い事が当たり前になっているため、人並みに習わせる程度の援助はほしい。

子供の教育に関しては、学校教育の充実だけでなく、家庭教育や地域における教育力の向上も重要な課題であると思ひます。

小学校の授業に、もっと地域の人材を活用したら良いと思う。家庭科やパソコン（情報）などは 地域に人材がたくさんいると思う。

小学校、中学校は地域の学校です。子供を真ん中に、地域、保護者と学校と一緒に子供の育ちを見守り、サポートする関係が築けるよう、もっと学校をオープンにし、地域の方や保護者の力を借りて、学校運営ができるシステムができると良いと思います。リタイアされた高齢者が増加していくなかで、健康でありかつ教育関係に意欲ある高齢者を、学校教育や地域教育力の拡充に活用する施策の展開をご検討願います。

家庭と地域の教育力について、例として、ホームセンターなどで走り回る子供には、危険と思われる場面が多々みられる。他人が子供に走ると危ないと言えれば、親から苦情を言われることもあり、無視する人が多いという。子供を放置する親、苦情を言う親、関与しない地域住民。教育力という面から見れば、悪くなる一方ではないかと思う。

財政的に考えると、子供向けの教育を充実することを希望します。

教育予算は他の市町村と比べると多くはないと思います。児童、生徒、教職員、学校現場が望む備品や環境整備の充実のためにも、必要なものを準備していくこと。

人材確保に予算をもっとつけてほしい。人は宝、教育は健全な宝育成に欠くことができないものと考えています。

学校教育予算を増やして、各学年に1人ずつの「少人数担当教員」を配置して、行き届いた教育につなげてほしい。

四街道市内には「ダリー語」を母国語にしている方が年々増えています。日本の25%にあたると聞きました。子供達（外国籍の）や保護者の方へのフォロー。教職員が保護者への連絡する際のリテラシーなど市としての活動がどのような体制になっているのか。こちらも明確になるといいと思います。

外国からの移民の生徒については、出来れば学年に1人は、外国語が出来る教員がいるのが望ましいと思います。

発達に遅れやアンバランスのある子どもの支援も、積極的にしてほしいです。障害とは認定されていなくても、グレーゾーンの子どもの相談や、学校での支援が必要だと思えます。

障害を持っている子、持ってしまった子、健常の子と一緒に学び成長していけるような学校生活を望みます。

子供達が安心して、学校で教育が受けられる四街道市に！（今、問題になっているヤングケアラー）いじめによる不登校など、安心して学校に行ける親も子供も笑顔輝く四街道市に！

人間関係や心の問題などで学校へ通うことが難しい子が、気軽に教育を受けられる場や、逃げ場などをもっと整備してください。あと欧米の考えを見習って、いじめられる子を隔離するのではなく、いじめる側が心の病気である認識を持って、各種対応をするように意識改革をしていってください。

私は、千葉市内でフリースクールスタッフとして働いております。4、5月は、問い合わせも多く、多くの子ども達、親御さん達が日々学校に行けず苦しんでいます。教育機会確保法もできましたし、もっと自由にどこでも学べる場（勉強だけでなく、色々な事）を増やして欲しいです。不登校の子=困った子ではなく、困っている子なのです。勉強も、苦手な子に寄りそい多様性のある学びをして欲しいです。「どんぐりの森プレーパーク」というステキなフィールドがあるので、フリースクールを併設すると、色々な方法があると思います。

教養講座等を多く開催し、様々な知見に触れる機会を増やして頂きたい。

子供や高齢者に集中せず、どんな年代でも学べる機会があればいいとおもいます。年に1～2回程度からスタートできれば、将来もつといる人などに挑戦してみようという気持ちになると思います。

生涯学習ですが、大体の講座が日中に行われるので、興味はあるけれど行けないという若い方もいらっしゃいます。講師の方や場所の確保なども大変ですが、もうちょっと遅い時間や休日にも開催できれば若い方も学びやすいのではないのでしょうか。子どもを対象にした講座を増やしたり、参加人数を増やしてもらいたい。参加させてみたい講座等があっても人数制限がありたいい抽選にもれて参加できない。

生涯学習には、学習ニーズの多様化、高齢化等、様々な側面があると思います。子供を守り、育む事業として、市民の学んだ成果を地域・社会に還元したり、年を経ても生き甲斐が感じられたり、健康を促進できる環境づくりをお願いしたいです。日々お忙しいとは思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

生涯学習についても重要であると思うが、市として行う以上、単なる自己満足の趣味活動で終わるような事業ではなく、地域社会のために貢献できる人材の確保・育成に繋げられるとよいと思う。そこまできなくとも、地域の人と人とを結びつけ、地域コミュニティが活性化するような事業を行って頂くことを期待する。

イベントの開催・文化・芸術・歴史等に触れる機会をもっと作り、宣伝やアピールが必要だと思います。

四街道市を活性化させるために、いろいろな地域おこしは大切かと思えます。すぐにこれはないですが、知恵を絞って、協力体制の強化をして、発展できたらと思います。

四街道市には石器時代～縄文時代～古代に続く貴重な財産があるが市民に公開し活用する文化財保存公開教育に生かす施設が必要です。四街道市域だけ（たこ壺指向）ではなく広く下総/上総全域との文化・産業の関係性も分るコンセプトで連携展示し、子供達が千葉県民としての地域愛を育むのに活用できればと思います。

文化財の展示、広報の活用（四街道には立派な文化財があるのに広く市民に知られていない）。地域行事や子供に伝統文化を受けついで楽しんでほしい（ふるさと祭りでの子供のみこしや踊りのコンテストをしてみてもは）。

四街道市内には、八木原貝塚があったり、発掘調査が度々行われていると耳にしたことがあります。同時に、市内には出土した遺物を展示することができる博物館のような大きな施設はないと聞きました。私は、遺跡や遺物が多いことも、四街道市の魅力の一つだと思っています。子供たちの教育のためにも、大人や高齢の方も、私たちが暮らす市の文化や歴史について触れることができるような施設を整えていただきたいです。

青年が市の平和事業に参加できる仕組みを作って、青年の力を平和事業に生かしてほしい。

姉妹都市との連携を強化。

交換留学もまた活発になったら良いと思います。

子供たちに実践の英語力をつけるため、家庭での留学生受け入れを（ホームステイ）等をやってほしいです。

図書館の本をもっと充実させて欲しい。古い本ばかりで、行っても魅力を感じられない。返却ポストを四街道駅やイトーヨーカドー内など、市民がよく行くところに設置してくれるともっと活用できると思います。

生涯教育に関して、図書館は膨大な情報から興味のある分野を見つける端緒になる施設なので、やりすぎなくらい蔵書を充実させて欲しいです。

図書館の充実。図書館の在庫拡大と管理には莫大な予算が必要になりますが、近隣の市と連携し、それぞれの市で得意の分野を分担し、図書館の在庫と管理を行えば、低コストでより豊かなものに拡大できると思います。在庫の確認などはインターネットを活用し、貸出や返却なども最寄りの図書館で行えるなどの利点を活用すれば、住民の利用度をあげられると思います。

図書館の建て替え、蔵書の充実を図ってほしい。汚い古い本ばかりで魅力がない。

図書館について、四街道は、古い蔵書が多く、最新の知識を得たり話題の書籍を読むには適していない。四街道は、自習するための環境が整っていないため、佐倉南図書館を利用している。

子が試験勉強をするのに自宅では集中しづらいので、わるうべの里、ファミレス、ヨーカドーなどで勉強しています。自習が快適にできる場所が家の近くにあるといいなとも思います。（上にあげた場所は混んでいたり、うるさかったり、あまり良い環境ではない。図書館の自習スペースも空いていない。環境が、ルールがやりづらいことも。）

息子は今年度高校生となりましたが、受験生でした、塾の無い日や、塾が始まるまでの時間は、毎日のように千代田公民館を利用して受験勉強していました。ですが、高校生の時はOKでも、中学生は17時までしか使えませんといわれしづし帰宅していました。受験生なら、騒ぐことなく必死に勉強しますし、通常の21時まで使用させていただきたいです。

スポーツ施設をもっと増やしてほしい。近所にバスケットゴールがある公園がないので残念。

市の総合運動公園に若者向けの施設（ボルダリング、スケボーの設備など）を作ってほしい。

運動施設も車でないといけないので、もっと交通機関を使えば気軽に行ける場所があるとお年寄りから子供まで身体を動かす機会が持てるのではないかと思います。

温水プールを開館時間を夜8時までに戻してほしい（仕事帰りに7時閉館では間に合わない）。消毒作業があると言うが、コロナ前は清掃さえもしていないかったのか。施設管理者との契約はどうなっているのか。

鷹の台の住民です。公共施設（旭公民館、保健・福祉センター）を利用していますが、交通便が悪く、運転できなくなると困ります。鷹の台地区にコミュニティセンターがあればと思います。

近くの公園などで、気軽に参加できる運動する場所（ラジオ体操等）があると良いと思う。

子ども達が自由にボールなどで遊べる公園や広場が少なすぎると思います。ほとんどの公園ではボール使用禁止になっているため、以前から四街道市に大きなスペースで自由に遊べる公園があればとずっと思っていました。

球技ができる公園が少ないように感じるので、整備してほしい。

緑ゆたかな広い公園があると嬉しいです。

教育の前提として、安全な暮らし（無事故、治安の良さ）が確保されていることが大切。

通学路の整備がイマイチなどところが多い。治安が良いとは思わない。

横断歩道の白いライン。道路標識。蛍光灯等、道路がしっかり整っていると事故も減り治安も落ち着きます。

将来子供を中学に通わせるのが不安です。通学路を大型トラックトレーラーが多く行き交う通りしかないところを通るしかなく、隣の市の中学の方が近い（2箇所ある）ので、そちらも選択出来るようにして欲しいです。

歩道をたくさん作ってほしい。車通り多いのに通学路が狭い。

街路灯の設置個所が少ない。

旭中学校は色々な場所から子供達が集まっているが、学校周りをもう少し開けさせる必要があると思う。子供も少なくなり、大人も学校周りに居ないので、事件や事故があつてから行政が動き出しても遅い。

公共施設の施設そのものもそうであるが周りの環境整備・道路拡張等の整備も行って欲しい。それをすることでどうすれば効果的に推進して行けるか市には考えて欲しいと思います。

学校支援地域推進会議に参加する機会がありました。自然同好会、メダカの会、本の読み聞かせの会、触合いパトロール隊などが地域づくりに励んでいる姿に感謝します。このような有益な活動が地域住民に十分PRされておらず、ボランティアで参加する人の輪の広がりがもう一步と思われます。高齢化で辞める人もいる中でマンパワーを充足してサステナブルな体制を構築して欲しいと願っています。

市内の施設について、知らないことが多いため、あまり利用したことがありません。世代別に分けて、紹介してくれる資料があるとうれしいです。トイレ駐車場の情報も入れてほしいです。（子育て世代、高齢者世代では利用目的が異なるため）

文化センター等、交通量の多い方向への行事予定表示や活動実態の広報等もっと充実し、効果的な周知による参加等充実を計って欲しい。

知っている人は知っている。わからない人は全く知らない。もっと全体に知らせてほしい。PRの仕方を考え直してほしいです。よろしくをお願いします。

登下校時によく声かけをしますが、ちゃんと挨拶が返ってきて、とても気持ちが良いです。

近所の子供たちがすれ違う時にどの子もきちんと挨拶ができていて、いつも感心しています。これからもそんな子供が増えるようになると良いと思います。

小学校の子供たちは、すれ違うと必ず明るい挨拶をしてくれるので嬉しいです。小さい子とも優しく遊んでくれます。

中学生徒の登下校時挨拶は大変良く出来ていると思います。私達住民も自然と挨拶をするようになります。従って、適時朝礼等で挨拶の励行を生徒にお願いしたらどうでしょうか。

小学生に挨拶を返されなくなり、ご時世でしょうが寂しいです。

障害者に対する配慮が足りない。

歩きたばこがなくなるような教育。

コロナ禍で、子供たちの学校行事等に支障が出ていて大変残念に思います。少しでも、元の生活に戻れるよう願っています。

子供が成長して「自分のふるさと」を良く思い出せる場所と思える、総合的な教育内容に期待したい。四街道市に住んで30年以上経ち、私が子育てしていた頃より随分子育てしやすい環境になって来たと思う。よりよい四街道の未来を楽しみにしている。

子供の未来に不安がないような、明るい未来になるよう、教育制度を整えてほしい。信頼できる心温かい市長を中心に子育てがしやすい街づくりもどうぞ宜しくお願いいたします。

人は教育によってのびるので、力を入れてもらいたい。市の発展に重要です。教育をもっと充実させて下さい。

子ども達が安心して楽しく生活できる街づくりをしてほしい。

教育はとても重要。国際、社会問題など、正しい考えを持つ、そして、行動力や人々を助けられるに人間になれるような教育をしていてもらいたい。

子ども達の未来が明るいものであってほしい。さまざまな差別がなく、やりたいことが当たり前になるような教育環境を作り上げることを期待します。

新たな教育振興基本計画では子どもの教育施策に重点をおいて策定していただくようお願い申し上げます。

アンケート調査票（サンプル）

児童・生徒

アンケート調査票

I. あなたご自身についておうかがいします

※回答は、該当する番号に○印をしてください

問1 性別

1. 男
2. 女
3. 回答しない

Ⅱ. 学校や勉強についておうかがいします

問2-1 あなたは、学校に通うのが楽しいですか

1. 楽しい
2. どちらかといえば楽しい
3. あまり楽しくない
4. 楽しくない

問2-2 問2-1で「1. 楽しい」、「2. どちらかといえば楽しい」と回答した方だけにおききます。楽しいと思う理由はなんですか

(あてはまるものすべて)

1. 友だちと話ができる、または遊べる
2. 先生と話ができる、または遊べる
3. 授業がおもしろい
4. 放課後の時間が楽しい
5. 給食の時間が楽しい
6. クラブ活動や部活動が楽しい
7. その他 ()

問2-3 問2-1で「3. あまり楽しくない」、「4. 楽しくない」と回答した方だけにおききます。楽しくないと思う理由は何ですか

(あてはまるものすべて)

1. 友だち関係がうまくいかない
2. 先生とあわない
3. いじめられる
4. 授業がつまらない
5. 授業がわからない
6. 勉強したくない
7. やりたくないことが多い
8. クラスになじめない
9. その他 ()

問3-1 あなたは、学習の内容をどの程度理解していると思いますか

1. 大部分を理解している
2. だいたい理解している
3. あまり理解していない
4. 理解していない

問3-2 問3-1で「3.あまり理解していない」または「4.理解していない」と回答された方に伺います。授業を理解できない原因は何だと思えますか
(あてはまるものすべて)

1. 学習意欲がわからない
2. 学ばなければならない量が多すぎる
3. 先生の教え方が良くない
4. 授業に集中する雰囲気が学級の中にない
5. 勉強の内容が難しすぎる
6. 原因がわからない
7. その他 ()

問4 あなたが勉強するのはどうしてですか。勉強する理由を教えてください
(あてはまるものすべて)

1. 新しいことを知るのが楽しいから
2. テストでいい点数をとるとうれしいから
3. 勉強しないと家の人におこられるから
4. 友だちに負けたくないから
5. 希望する高校や大学に入りたいから
6. 世の中で役に立つ人になりたいから
7. 夢をかなえたいから
8. 友だちと一緒に勉強することが好きだから
9. 将来役にたつから
10. 充実した(楽しい)人生を送りたいから
11. その他 ()

問5 あなたは、英語を使ってどのようなことがしたいですか
(あてはまるものすべて)

1. 英語検定等の資格を取得したい
2. 英語の歌を聴いたり歌ったりしたい
3. 英語音声の映画やテレビ番組、動画Webサイトを見たい
4. メールやSNSなどで英文のメッセージを書きたい
5. 英語の本(教科書や参考書以外)を自分から進んで読みたい
6. 外国の人と英語で話したい(学校の授業以外で)
7. 将来英語を使う仕事をしたい

問6 あなたは、学校生活に関する次のようなことについて、どれくらいだと思いますか

	良いと思う	まあ良いと思 わな い	どちらかといえ ば良いと思 う	良いと思わない	わからない
①友だちとの関係	1	2	3	4	5
②先生との関係	1	2	3	4	5
③クラスのスゴしやすさや雰囲気	1	2	3	4	5
④授業のわかりやすさ	1	2	3	4	5
⑤タブレットを使った授業	1	2	3	4	5
⑥ALT（外国語の先生）の授業	1	2	3	4	5
⑦自然や資源等の授業	1	2	3	4	5
⑧遠足や運動会などの学校行事	1	2	3	4	5
⑨学校のきまりやルール	1	2	3	4	5
⑩給食のメニューや量	1	2	3	4	5
⑪校舎や教室のきれいさ	1	2	3	4	5
⑫校舎や教室の広さ	1	2	3	4	5
⑬学校図書館（図書室）の使いやすさ	1	2	3	4	5
⑭クラスの係や委員会活動	1	2	3	4	5
⑮クラブ活動や部活動	1	2	3	4	5

問7 学校に対して、どのようなことを望みますか

（あてはまるものすべて）

1. 興味のあることをたくさん勉強したい
2. クラスの人数を少なくしてほしい
3. 体験学習を増やしてほしい
4. 一人一人の学力に合わせて教えてほしい
5. 校舎や教室、学習で使う道具をよくしてほしい
6. 全国の中で自分の学力がどれくらいかを知りたい
7. いけないことは、しっかり注意してほしい
8. 悩みや意見をじっくり聞いてほしい
9. がんばっていることをもっと認めてほしい
10. いじめのない学校づくりをしてほしい
11. 先生にはみんな平等に接してほしい
12. その他（ ）

Ⅲ. ふだんの生活についておうかがいします

問8 あなたは、朝食を食べていますか

1. 毎日食べている
2. 週に1～2日食べない日がある
3. 週に3～4日食べない日がある
4. ほとんど食べない

問9 あなたは、規則正しい生活ができていますか

1. できている
2. だいたいできている
3. あまりできていない
4. できていない

問10 あなたは、ふだん学校がある日に次のことをどのくらいしていますか

	ない	全くして いない	30分未 満	1時間未 満	30分 ～	未 満	1～2時 間	未 満	2～3時 間	3時 間以 上
①勉強をする（自宅で）	1	2	3	4	5	6				
②読書（マンガ・雑誌を除く）をする	1	2	3	4	5	6				
③音楽を聴く	1	2	3	4	5	6				
④テレビや動画を見る	1	2	3	4	5	6				
⑤電話やメール（LINEなど含む）をする	1	2	3	4	5	6				
⑥マンガ・雑誌を読む	1	2	3	4	5	6				
⑦ゲームをする（スマホゲームやTVゲームを含む）	1	2	3	4	5	6				
⑧学習塾や習いごと	1	2	3	4	5	6				
⑨運動やスポーツをする（学校以外で）	1	2	3	4	5	6				

問11 あなたは、ふだん何時間くらい寝ていますか

1. 5時間未満
2. 5～7時間未満
3. 7～9時間未満
4. 9時間以上

問12-1 あなたは、自分専用の携帯電話やスマートフォン・タブレットを持っていますか（学校のタブレットは除く）

1. 持っている
2. 持っていない

問 12-2 あなたは、携帯電話やスマートフォン・タブレットを平日どのくらい使いますか

1. 4時間以上
2. 3時間～4時間位
3. 2時間～3時間位
4. 1時間～2時間位
5. 1時間未満
6. 全くしていない

問 12-3 あなたは、携帯電話やスマートフォン・タブレットを休日どのくらい使いますか

1. 4時間以上
2. 3時間～4時間位
3. 2時間～3時間位
4. 1時間～2時間位
5. 1時間未満
6. 全くしていない

問 12-4 あなたが、インターネットを利用するうえで気を付けていることはなんですか

(あてはまるものすべて)

1. 相手の気持ちを考えてメールする
2. 自分や相手の個人情報(写真や画像)をSNS等に載せたり送信したりしない
3. 人の悪口をSNS等に載せたり送信したりしない
4. パスワード等を人に教えない
5. 相手に許可なく写真や動画を撮影しない
6. その他

問 12-5 学習時にタブレットを使ってどのくらいのことができますか

(あてはまるものすべて)

1. キーボードを使って文字が入力できる
2. 検索サイトから知りたい情報を調べられる
3. プレゼンテーションソフトを使って、発表資料を作れる
4. 学習支援ソフトで「ドリル学習」ができる
5. オンライン授業に参加できる
6. カメラ機能を使って撮影できる

問 13 あなたは、心配事や悩みがありますか

- | |
|---|
| 1. ある
2. ときどきある
3. あまりない
4. 全くない |
|---|

問 14 あなたは、心配事や悩みがあるとき、だれに相談しますか
(あてはまるものすべて)

- | |
|--|
| 1. 友だち
2. 家族
3. 先生
4. その他 ()
5. 相談する相手がいない
6. だれにも相談しない |
|--|

問 15 あなたは、この1年間で、学校の行き帰りに、次のような危険な目にあっ
たことがありますか
(あてはまるものすべて)

- | |
|--|
| 1. あやしい人に声をかけられた
2. 車とぶつかった(ぶつかりそうになった)
3. ブロック塀や建物がくずれてきた(くずれそうになった)
4. その他 ()
5. 危険な目にあったことはない |
|--|

問 16 あなたは、次のことについてどれくらいあてはまりますか

	あてはまる	あてはまる どちらかといえ ば	あてはまらない どちらかといえ ば	あてはまらない
①学校のきまりを守っている	1	2	3	4
②友だちとの約束を守っている	1	2	3	4
③人が困っているときは、進んで助けている	1	2	3	4
④近所の人に会ったときは、あいさつをしている	1	2	3	4
⑤人の気持ちがわかる人間になりたいと思う	1	2	3	4
⑥いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	1	2	3	4
⑦人の役に立つ人間になりたいと思う	1	2	3	4
⑧将来、実現したい夢や仕事がある	1	2	3	4

IV. おわりに

問 17 あなたは、四街道市を「ふるさと」と感じますか

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. あまり感じない
4. 感じない
5. わからない

問 18 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

1. 興味がある
2. 興味がない
3. どちらでもない

問 19 学校について思っていることがあれば、自由に書いてください

アンケートは以上です

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました

保護者（小学校・中学校）

アンケート調査票

I. あなたご自身についておうかがいします

※回答は、該当する番号に○印をしてください

問1 お子様との続柄

1. 父親
2. 母親
3. 祖父
4. 祖母
5. その他

問2 年齢

1. 29歳以下
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳以上

Ⅱ. 四街道市の教育についておうかがいします

問3 現在の教育施策について、次の項目にどのくらい満足されていますか

	満足	え ば 満足	ど ち ら か と い	い ど ち ら で も な	え ば 不 満	ど ち ら か と い	不 満
①体験的な学習の充実について	1	2	3	4	5		
②読書活動の推進について	1	2	3	4	5		
③自尊感情の育成について	1	2	3	4	5		
④正義感・規範意識の育成について	1	2	3	4	5		
⑤子どもの体力向上について	1	2	3	4	5		
⑥食育と健康教育の推進について	1	2	3	4	5		
⑦異校種・教育機関との連携推進について	1	2	3	4	5		
⑧特別支援教育の推進について	1	2	3	4	5		
⑨少人数学級の推進について	1	2	3	4	5		
⑩教職員の授業力の向上について	1	2	3	4	5		
⑪主体的・対話的で深い学びの実現について	1	2	3	4	5		
⑫小中一貫教育の推進について	1	2	3	4	5		
⑬夢を育む教育の推進について	1	2	3	4	5		
⑭外国語教育の推進について	1	2	3	4	5		
⑮情報教育の推進について	1	2	3	4	5		
⑯家庭との連携による学習習慣の形成について	1	2	3	4	5		
⑰子どもたちの学びを支える支援について	1	2	3	4	5		
⑱地域が誇れる開かれた学校づくりについて	1	2	3	4	5		
⑲安全教育・安全体制の充実について	1	2	3	4	5		
⑳施設整備の充実について	1	2	3	4	5		
㉑四街道の自然環境の学習について	1	2	3	4	5		
㉒食を通じたふるさと四街道への愛着の醸成について	1	2	3	4	5		
㉓四街道の伝統文化の学習について	1	2	3	4	5		
㉔家庭教育の支援について	1	2	3	4	5		
㉕青少年の健全育成について	1	2	3	4	5		
㉖体験・交流活動等の場づくりについて	1	2	3	4	5		
㉗地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	1	2	3	4	5		
㉘地域ぐるみの安全体制の構築について	1	2	3	4	5		

問4 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
① ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	1	2	3	4	5
② ALTと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	1	2	3	4	5
③ 理数教育、科学技術教育	1	2	3	4	5
④ 自然をいかした教育、環境教育	1	2	3	4	5
⑤ 望ましい勤労観や職業観を育てる教育	1	2	3	4	5
⑥ 小中学校の連携教育、小中一貫教育	1	2	3	4	5
⑦ 学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	1	2	3	4	5
⑧ 学校図書館を活用した教育、読書活動	1	2	3	4	5
⑨ 豊かな心を育む道徳教育、命の教育	1	2	3	4	5
⑩ 体力向上、健やかな体を育てる教育	1	2	3	4	5
⑪ 望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	1	2	3	4	5
⑫ 障害のある児童・生徒への支援	1	2	3	4	5
⑬ いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	1	2	3	4	5
⑭ 教職員の資質・指導力の向上	1	2	3	4	5
⑮ 少人数教育、個に応じた指導	1	2	3	4	5
⑯ 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	1	2	3	4	5
⑰ 防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	1	2	3	4	5
⑱ 家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	1	2	3	4	5
⑲ 学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	1	2	3	4	5
⑳ 相談活動、街頭補導活動	1	2	3	4	5
㉑ 国際理解を重視した教育、グローバル教育	1	2	3	4	5
㉒ 外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	1	2	3	4	5
㉓ 市の歴史・文化・風土を重視した教育	1	2	3	4	5
㉔ 学校施設・設備の充実	1	2	3	4	5
㉕ 夢を育む教育	1	2	3	4	5
㉖ 多様性を認め合う教育	1	2	3	4	5

Ⅲ. お子様についておうかがいします

問5 あなたのお子様は、次のような能力や態度がどの程度身についていますか

	身についている	身についている どちらかといえば	いない	あまり身についていない	身についていない	わからない
①教科の基礎的な学力	1	2	3	4	5	
②ICT機器を活用する力や情報モラル	1	2	3	4	5	
③外国語（英語）を聞いたり、話したりする力	1	2	3	4	5	
④環境やエネルギーを大切にする意識	1	2	3	4	5	
⑤健康や安全を自己管理する力	1	2	3	4	5	
⑥基本的な生活習慣や食習慣、整理整頓	1	2	3	4	5	
⑦生き方や進路について考える力	1	2	3	4	5	
⑧自ら学び、考え、主体的に行動する力	1	2	3	4	5	
⑨新しいものを生み出す創造的な力	1	2	3	4	5	
⑩表現力やコミュニケーション力	1	2	3	4	5	
⑪豊かな心や情操	1	2	3	4	5	
⑫思いやりの心や、善悪の判断など道徳心	1	2	3	4	5	
⑬物事をやり遂げる粘り強さ	1	2	3	4	5	
⑭社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ	1	2	3	4	5	
⑮社会に役立とうとする心や公共心	1	2	3	4	5	
⑯伝統や文化を大切にし、郷土・国を愛する心	1	2	3	4	5	
⑰体力や運動能力	1	2	3	4	5	
⑱人間関係を築く力	1	2	3	4	5	
⑲集団生活での協調性、きまりやルールの順守	1	2	3	4	5	

問6 あなたのご家庭では、お子様とのかかわりの中で次のことをどのくらい心がけていますか

	心がけている	心がけている どちらかといえば	ない	あまり心がけていない
①規則正しい生活習慣を身につけさせる	1	2	3	4
②子どもが手伝う家事の分担を決める	1	2	3	4
③悪いことはきちんと叱る	1	2	3	4
④自分でできることは自分でさせる	1	2	3	4
⑤家族で食事をする	1	2	3	4
⑥将来の夢や目標について話をする	1	2	3	4
⑦子どもの勉強をみる	1	2	3	4
⑧ものづくりや自然体験の機会をつくる	1	2	3	4
⑨運動やスポーツをする機会をつくる	1	2	3	4
⑩学校での出来事や相談事などをきく	1	2	3	4
⑪家族・地域の人にあいさつをさせる	1	2	3	4
⑫学習環境を整える	1	2	3	4
⑬地域行事への参加を促す	1	2	3	4
⑭社会のきまりの大切さについて話をする	1	2	3	4
⑮学校教育と社会とのつながりについて話をする	1	2	3	4
⑯自分や家族の仕事について話をする	1	2	3	4
⑰子どものプライバシーを尊重する	1	2	3	4
⑱ゲームや携帯電話・スマートフォンの使用についてルールや約束を作る	1	2	3	4

問7 あなたは、お子様にどのように育てほしいと思いますか

(主なもの3つまで)

1. 学力がある
2. 思いやりがある
3. 協調性がある
4. 他人を認めることができる
5. 心身がたくましい
6. 我慢強さがある
7. 自立心がある
8. 行動力がある
9. 柔軟性がある
10. 創造性が豊か
11. 適切な判断力がある
12. 礼儀正しい
13. 特にない

IV. 家庭・学校・地域の連携についておうかがいします

問8 あなたは、学校の活動に参加したり、先生に協力したりしたいと思いますか

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

V. おわりに

問9 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

1. 興味がある
2. 興味がない
3. どちらでもない

問10 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

アンケートは以上です

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました

保護者（幼稚園・保育所等）

アンケート調査票

I. あなたご自身についておうかがいします

※回答は、該当する番号に○印をしてください

問1 お子様との続柄

1. 父親
2. 母親
3. 祖父
4. 祖母
5. その他

問2 年齢

1. 29歳以下
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳以上

問3 お住まいの地域（中学校区）

1. 四街道中学校区
2. 四街道西中学校区
3. 四街道北中学校区
4. 千代田中学校区
5. 旭中学校区
6. わからない

Ⅱ. 四街道市の教育についておうかがいします

問4 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
① ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	1	2	3	4	5
② ALTと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	1	2	3	4	5
③ 理数教育、科学技術教育	1	2	3	4	5
④ 自然をいかした教育、環境教育	1	2	3	4	5
⑤ 望ましい勤労観や職業観を育てる教育	1	2	3	4	5
⑥ 小中学校の連携教育、小中一貫教育	1	2	3	4	5
⑦ 学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	1	2	3	4	5
⑧ 学校図書館を活用した教育、読書活動	1	2	3	4	5
⑨ 豊かな心を育む道徳教育、命の教育	1	2	3	4	5
⑩ 体力向上、健やかな体を育てる教育	1	2	3	4	5
⑪ 望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	1	2	3	4	5
⑫ 障害のある児童・生徒への支援	1	2	3	4	5
⑬ いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	1	2	3	4	5
⑭ 教職員の資質・指導力の向上	1	2	3	4	5
⑮ 少人数教育、個に応じた指導	1	2	3	4	5
⑯ 教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	1	2	3	4	5
⑰ 防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	1	2	3	4	5
⑱ 家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	1	2	3	4	5
⑲ 学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	1	2	3	4	5
⑳ 相談活動、街頭補導活動	1	2	3	4	5
㉑ 国際理解を重視した教育、グローバル教育	1	2	3	4	5
㉒ 外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	1	2	3	4	5
㉓ 市の歴史・文化・風土を重視した教育	1	2	3	4	5
㉔ 学校施設・設備の充実	1	2	3	4	5
㉕ 夢を育む教育	1	2	3	4	5
㉖ 多様性を認め合う教育	1	2	3	4	5

Ⅲ. お子様についておうかがいします

問5 あなたはお子様に、どのような能力や態度を身につけて欲しいですか
(主なもの3つまで)

1. 教科の基礎的な学力
2. ICT機器を活用する力や情報モラル
3. 外国語(英語)を聞いたり、話したりする力
4. 環境やエネルギーを大切にすること意識
5. 健康や安全を自己管理する力
6. 基本的な生活習慣や食習慣、整理整頓
7. 生き方や進路について考える力
8. 自ら学び、考え、主体的に行動する力
9. 新しいものを生み出す創造的な力
10. 表現力やコミュニケーション力
11. 豊かな心や情操
12. 思いやりの心や、善悪の判断など道徳心
13. 物事をやり遂げる粘り強さ
14. 社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ
15. 社会に役立つ心や公共心
16. 伝統や文化を大切に、郷土・国を愛する心
17. 体力や運動能力
18. 人間関係を築く力
19. 集団生活での協調性、きまりやルールの順守

問6 あなたは、お子様にどのように育ててほしいと思いますか
(主なもの3つまで)

1. 学力がある
2. 思いやりがある
3. 協調性がある
4. 他人を認めることができる
5. 心身がたくましい
6. 我慢強さがある
7. 自立心がある
8. 行動力がある
9. 柔軟性がある
10. 創造性が豊か
11. 適切な判断力がある
12. 礼儀正しい
13. 特になし

IV. おわりに

問7 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

アンケートは以上です

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました

アンケート調査票

I. あなたご自身についておうかがいします

※回答は、該当する番号に○印をしてください

問1 性別

1. 男
2. 女
3. 回答しない

問2 年齢

1. 29歳以下
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳以上

問3 経験年数

1. 4年以下
2. 5～9年
3. 10～19年
4. 20～29年
5. 30年以上

Ⅱ. 四街道市の教育についておうかがいします

問4 現在の教育施策について、次の項目はどのくらい充実していると思いますか

	充実している	充実している どちらかといえば	どちらでもない	充実していない	充実していない どちらかといえば
①体験的な学習の充実について	1	2	3	4	5
②読書活動の推進について	1	2	3	4	5
③自尊感情の育成について	1	2	3	4	5
④正義感・規範意識の育成について	1	2	3	4	5
⑤子どもの体力向上について	1	2	3	4	5
⑥食育と健康教育の推進について	1	2	3	4	5
⑦異校種・教育機関との連携推進について	1	2	3	4	5
⑧特別支援教育の推進について	1	2	3	4	5
⑨少人数学級の推進について	1	2	3	4	5
⑩教職員の授業力の向上について	1	2	3	4	5
⑪主体的・対話的で深い学びの実現について	1	2	3	4	5
⑫小中一貫教育の推進について	1	2	3	4	5
⑬夢を育む教育の推進について	1	2	3	4	5
⑭外国語教育の推進について	1	2	3	4	5
⑮情報教育の推進について	1	2	3	4	5
⑯家庭との連携による学習習慣の形成について	1	2	3	4	5
⑰子どもたちの学びを支える支援について	1	2	3	4	5
⑱教職員の資質能力の向上について	1	2	3	4	5
⑲子どもに適合する環境づくりについて	1	2	3	4	5
⑳地域が誇れる開かれた学校づくりについて	1	2	3	4	5
㉑安全教育・安全体制の充実について	1	2	3	4	5
㉒施設整備の充実について	1	2	3	4	5
㉓四街道の自然環境の学習について	1	2	3	4	5
㉔食を通じたふるさと四街道への愛着の醸成について	1	2	3	4	5
㉕四街道の伝統文化の学習について	1	2	3	4	5
㉖家庭教育の支援について	1	2	3	4	5
㉗青少年の健全育成について	1	2	3	4	5
㉘体験・交流活動等の場づくりについて	1	2	3	4	5
㉙地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	1	2	3	4	5
㉚地域ぐるみの安全体制の構築について	1	2	3	4	5

問5 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

	とても重要	重要	ふつう	はない	あまり重要ではない	重要ではない
①ICT機器を活用した教育（オンライン教育を含む）、情報モラル教育	1	2	3	4	5	
②ALTと連携した外国語教育、実践的な英語力の育成	1	2	3	4	5	
③理数教育、科学技術教育	1	2	3	4	5	
④自然をいかした教育、環境教育	1	2	3	4	5	
⑤望ましい勤労観や職業観を育てる教育	1	2	3	4	5	
⑥小中学校の連携教育、小中一貫教育	1	2	3	4	5	
⑦学校間（幼・保・小・中・高・大等）の連携	1	2	3	4	5	
⑧学校図書館を活用した教育、読書活動	1	2	3	4	5	
⑨豊かな心を育む道徳教育、命の教育	1	2	3	4	5	
⑩体力向上、健やかな体を育てる教育	1	2	3	4	5	
⑪望ましい食習慣の形成、健康に関する教育	1	2	3	4	5	
⑫障害のある児童・生徒への支援	1	2	3	4	5	
⑬いじめ・不登校の解消、相談体制の整備	1	2	3	4	5	
⑭教職員の資質・指導力の向上	1	2	3	4	5	
⑮少人数教育、個に応じた指導	1	2	3	4	5	
⑯教職員の働き方改革、児童・生徒と向き合う時間の確保	1	2	3	4	5	
⑰防災・防犯教育、安全・安心な学校づくり	1	2	3	4	5	
⑱家庭や地域社会との連携、多様な地域人材の活用	1	2	3	4	5	
⑲学校の教育活動や運営状況に関する情報の発信	1	2	3	4	5	
⑳相談活動、街頭補導活動	1	2	3	4	5	
㉑国際理解を重視した教育、グローバル教育	1	2	3	4	5	
㉒外国にルーツを持つ児童・生徒への支援	1	2	3	4	5	
㉓市の歴史・文化・風土を重視した教育	1	2	3	4	5	
㉔学校施設・設備の充実	1	2	3	4	5	
㉕夢を育む教育	1	2	3	4	5	
㉖多様性を認め合う教育	1	2	3	4	5	

問6 あなたの学校の児童・生徒は、学習の内容をどの程度理解していると思いますか

1. 大部分を理解している
2. だいたい理解している
3. あまり理解していない
4. 理解していない
5. わからない

Ⅲ. 勤務の状況などについておうかがいします

問7 あなたは、ご自身の職務について忙しいと感じていますか

1. 常に忙しい
2. 時期によって忙しい
3. あまり忙しくない
4. 忙しくない

問8 次のうち、勤務していて増えたと感じるものはありますか

(あてはまるものすべて)

1. 授業の工夫
2. 一人一人に応じた学習指導
3. 生活指導が必要な児童・生徒
4. 放課後や土曜日の指導
5. 保護者や地域住民への対応
6. 対応が難しい苦情や要望
7. 会議時間
8. 校務分掌
9. 事務関係の書類作成
10. 教育委員会や管理職からの指示・伝達
11. 安全性確保の時間（校内外の見回り、新型コロナウイルス感染症対策など）
12. 教材作成などの授業準備の時間
13. 児童・生徒の学習評価に費やす時間
14. 研修などの出張
15. 時間的な余裕
16. その他（ ）

問9 あなたは、直近の1年間でストレスは増えましたか

1. 増えた
2. 少し増えた
3. あまり増えていない
4. 増えていない

問10 あなたは、学校の教職員として生きがいを感じますか

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. あまり感じない
4. 感じない

問11 あなたは、日々の職務の中で課題と感じることは何ですか

(あてはまるものすべて)

1. 児童・生徒の基礎学力の低下
2. 児童・生徒の道徳心や規範意識などの低下
3. 児童・生徒の健康状態や体力の低下
4. 児童・生徒の基本的な生活習慣の乱れ
5. 児童・生徒の問題行動やいじめ・不登校
6. 地域や家庭環境などによる児童・生徒の教育格差
7. 家庭の教育力の低下
8. 地域の教育力の低下
9. 家庭・地域・学校の連携
10. 学校の施設や設備
11. 授業など学習指導
12. 教職員の心身の健康状態
13. 職場の人間関係
14. 特に感じない
15. その他 ()

問12 あなたは、どのような研修を受けたいと思いますか

(あてはまるものすべて)

1. 学年・学級経営
2. 教科の指導や専門性
3. 総合的な学習の時間の指導
4. 道徳や特別活動などの指導
5. ICT教育の指導
6. 児童・生徒のニーズに応じた指導
7. 生徒指導・生徒理解に関する指導
8. カウンセリングやコーチングの技術
9. 教職員の倫理観を高める研修
10. 円滑な人間関係を築く能力を高める研修
11. 民間企業の職場体験
12. 学校経営・学校運営に関する研修
13. その他 ()

IV. おわりに

問 13 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

アンケートは以上です

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました

市民

アンケート調査票

I. あなたご自身についておうかがいします

※回答は、該当する番号に○印をしてください

問1 性別

1. 男
2. 女
3. 回答しない

問2 年齢

1. 29歳以下
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳以上

問3 お住まいの地域（中学校区）

1. 四街道中学校区
2. 四街道西中学校区
3. 四街道北中学校区
4. 千代田中学校区
5. 旭中学校区
6. わからない

Ⅱ. 四街道市の教育についておうかがいします

問4 現在の教育施策について、次の項目にどのくらい満足されていますか

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満
①生涯学習環境について	1	2	3	4	5
②公民館活動について	1	2	3	4	5
③図書館の利用について	1	2	3	4	5
④スポーツ環境について	1	2	3	4	5
⑤スポーツ活動の支援について	1	2	3	4	5
⑥高等教育機関等と連携した学習機会について	1	2	3	4	5
⑦地域における人材の育成・活用について	1	2	3	4	5
⑧地域遺産の保護・保存、継承について	1	2	3	4	5
⑨芸術文化活動の支援について	1	2	3	4	5
⑩家庭教育の支援について	1	2	3	4	5
⑪青少年の健全育成について	1	2	3	4	5
⑫体験・交流活動等の場づくりについて	1	2	3	4	5
⑬地域人材の活用による学校支援や地域づくりについて	1	2	3	4	5
⑭地域ぐるみの安全体制の構築について	1	2	3	4	5

問5 今後の教育施策について、次の項目はどのくらい重要だと思いますか

	とても重要	重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
①生涯学習の推進	1	2	3	4	5
②社会教育施設（公民館・図書館）の整備	1	2	3	4	5
③公民館事業の充実	1	2	3	4	5
④図書館事業の充実	1	2	3	4	5
⑤スポーツ施設（総合公園体育施設等）の整備	1	2	3	4	5
⑥スポーツ事業の充実	1	2	3	4	5
⑦各種団体・サークル等の活動支援	1	2	3	4	5
⑧イベントの開催、文化・芸術・歴史等に触れる機会	1	2	3	4	5
⑨講座・教室など学習機会の提供・情報発信	1	2	3	4	5
⑩地域人材の育成・活用	1	2	3	4	5
⑪伝統文化・地域遺産の継承	1	2	3	4	5
⑫家庭教育の支援	1	2	3	4	5
⑬青少年の健全育成の推進	1	2	3	4	5
⑭家庭・学校・地域の連携	1	2	3	4	5

Ⅲ. 子どもの教育についておうかがいします

問6 あなたは、四街道市の子どもたちに、どのように育ててほしいと思いますか

(主なもの3つまで)

1. 学力がある
2. 思いやりがある
3. 協調性がある
4. 他人を認めることができる
5. 心身がたくましい
6. 我慢強さがある
7. 自立心がある
8. 行動力がある
9. 柔軟性がある
10. 創造性が豊か
11. 適切な判断力がある
12. 礼儀正しい
13. 特にない

問7 子どもたちや、教育について課題と感ずることは何ですか

(あてはまるものすべて)

1. 基礎学力の低下
2. 道徳心や規範意識などの低下
3. 健康状態や体力の低下
4. 基本的な生活習慣の乱れ
5. 問題行動やいじめ・不登校
6. 家庭環境などによる教育格差
7. 家庭の教育力の低下
8. 地域の教育力の低下
9. 家庭・学校・地域の連携
10. 学校の施設や設備
11. 教職員の指導力の低下
12. 特に感じない
13. その他 ()

問8 あなたは、子どもたちの登下校時や遊んでいるときなどに、地域の子どもたちを見守っていますか

1. いつも見守っている
2. ときどき見守っている
3. どちらともいえない
4. あまり見守っていない
5. 見守っていない

問9 あなたは、「地域の教育力」を高めるためにどのような取り組みが必要だと思いますか

(あてはまるものすべて)

1. 地域の大人が、子どもに関心を持ち、ほめたり、注意したりする
2. 子ども同士が、地域で遊んだり、スポーツ活動などができるようにする
3. 家族同士の交流など、近所づきあいを活発にする
4. 地域活動や行事などを活発にする
5. 治安を良くし、子どもたちが安心して遊べるようにする
6. 子どもが、保護者以外の大人（近所の人など）とふれあう機会を増やす
7. 伝統芸能や文化を子どもたちに伝えていく
8. 特にない
9. わからない
10. その他（)

問10 あなたは、地域の教育活動に参加したり、ボランティアに協力したりしたいと思いますか

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 13 四街道市の歴史や文化に興味がありますか

1. 興味がある
2. 興味がない
3. どちらでもない

V. 健康や運動についておうかがいします

問 14 あなたは、健康についてどのように感じていますか

1. 健康である
2. 普通
3. 健康に不安を感じる
4. 健康でない

問 15-1 あなたは、どの程度の頻度で運動をしていますか

1. ほとんど毎日
2. 週に2～3回程度
3. 週に1回程度
4. 月に1～3回程度
5. 全くしていない

問 15-2 問 15-1 で1～4 と回答した方にお伺いします

あなたはどこで運動をしていますか

(あてはまるものすべて)

1. 自宅及び周辺
2. 市内公共施設 (公園、体育館)
3. 市内民間施設 (ジム、スポーツクラブ)
4. 市外公共施設 (公園、体育館)
5. 市外民間施設 (ジム、スポーツクラブ)

問 15-3 問 15-1 で5 と回答した方にお伺いします

条件が合えば運動したいと思いませんか

1. 運動したい
2. 運動したくない

Ⅵ. おわりに

問 16 四街道市の教育に関して、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください

アンケートは以上です

お忙しいところ最後までご協力いただきまして、誠にありがとうございました